

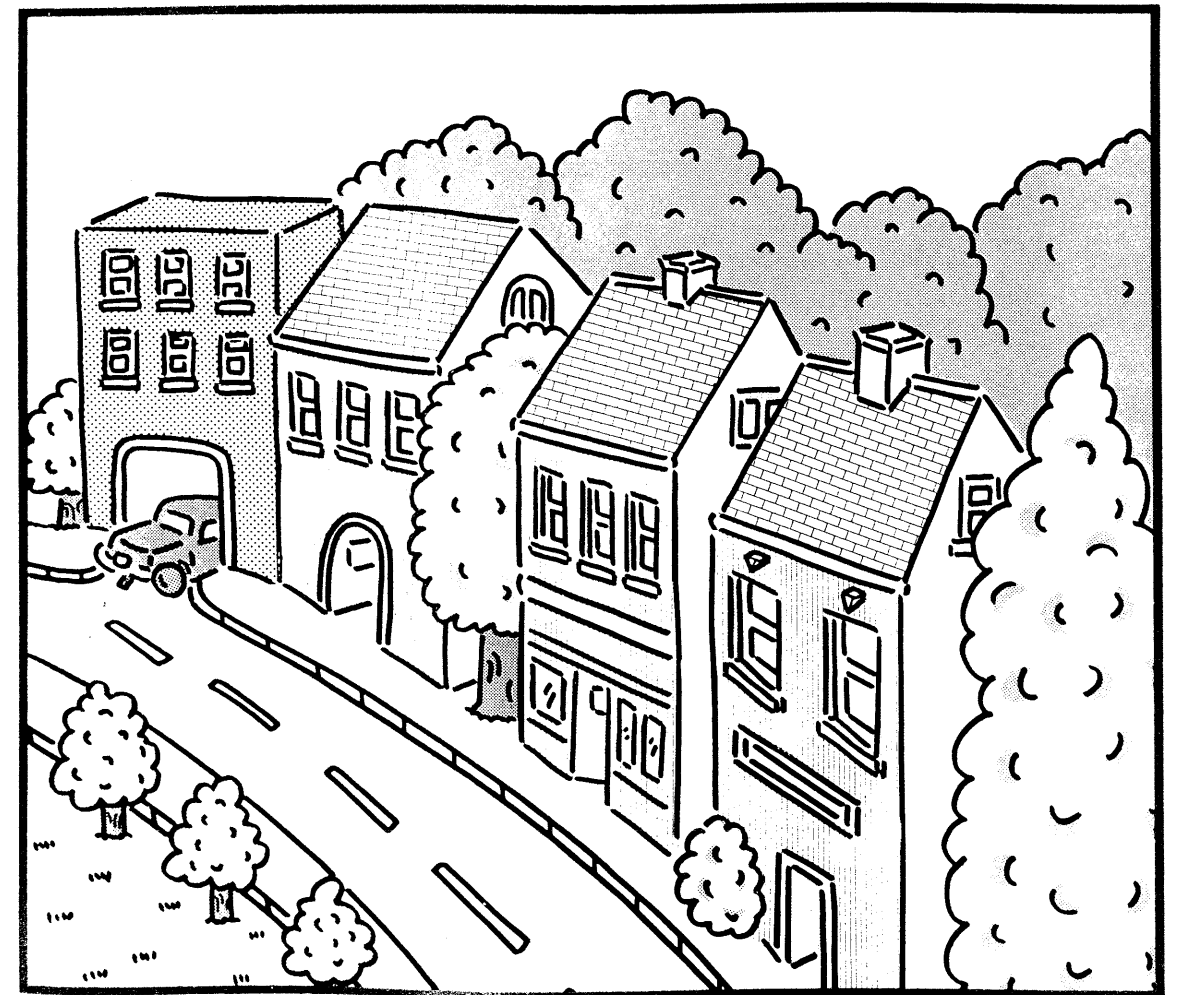
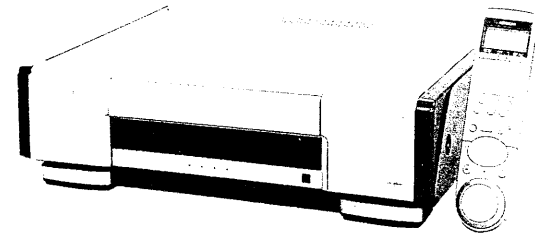
取扱説明書

日立ビデオカセットレコーダー

ハイファイ **SVHS** VIDEOplus+

BSチューナー内蔵

7B-BS3000形



<p>愛情点検</p>	<p>●長年ご使用のビデオの点検をぜひ!</p>	<p>●ビデオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。</p>
	<p>このようなことはありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源コード、プラグが異常に熱くなる。 ●画像が乱れたり、きれいに映らない。 ●その他の異常や故障がある。 	<p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を……。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。</p>

<p>お客様メモ 後日のために記入しておいてください。 サービスを依頼されるときに便利です。</p>	<p>ご購入店名</p>	<p>電話 ()</p>
	<p>ご購入年月日</p>	<p>平成 年 月 日</p>

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

新商品情報・商品選択など、家電品のお買物相談を承る窓口
0120-312111
 お買物相談センター

株式会社 日立家電

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
 電話(03)3502-2111

このたびは、日立ビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

SVHS このビデオは、**SVHS** 方式のビデオです。
SVHS および **VHS** マークのついたビデオテープ以外は使用できません。

特長

トリプル3次元高画質

録画時、3次元Y/C分離回路で分離した輝度信号(Y)と色信号(C)のノイズを、再生時に3次元YNRと3次元CNRで除去し、美しくクリアな映像を再生することができます。

120倍高速デジタルサーチ

標準モードでは約40倍、3倍モードでは約120倍の高速デジタルサーチができます。3倍モードで録画した2時間番組の内容を約1分で確認することができます。

テープナビゲーション 62

録画した日にち、録画開始時刻、チャンネル、録画時間、録画モードなどの情報をビデオが自動的に登録し、テープの中味を一覧表示します。見たい番組を簡単に探すことができます。

closed caption クローズド・キャプション※デコーダ内蔵 73

クローズド・キャプション信号の入ったビデオテープを再生すると、英語の字幕を表示することができます。

※クローズド・キャプションシステムは、アメリカで聴覚障害者用に開発されたテレビの字幕放送です。アメリカではテレビ番組のみではなく、ソフトテープ、ビデオディスクなどにもクローズド・キャプション信号が入っています。日本国内でも、クローズド・キャプション対応のソフトテープが増えており、英語学習に利用することができます。

高精度19ミクロナモルファスヘッド

3倍モードで録画しても、標準モードで録画したような高画質で再生することができます。

再生画質調整

色の濃さや明るさに加え、ディテールや色ずれなども補正することができます。

Gコード予約 44

従来のタイマー録画予約にGコードシステム※を内蔵。面倒な録画予約がGコードで簡単にできます。

※Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Gコードは、ジェムスターコードの略です。番組予約を簡単にするために、各番組に付けた最大8桁の数字を入力するだけで開始時刻、終了時刻、チャンネル、録画日が自動的に決まります。各番組の番号は新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されています。

この取扱説明書の見かた



この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


内容をよく理解してから本文をお読みください。

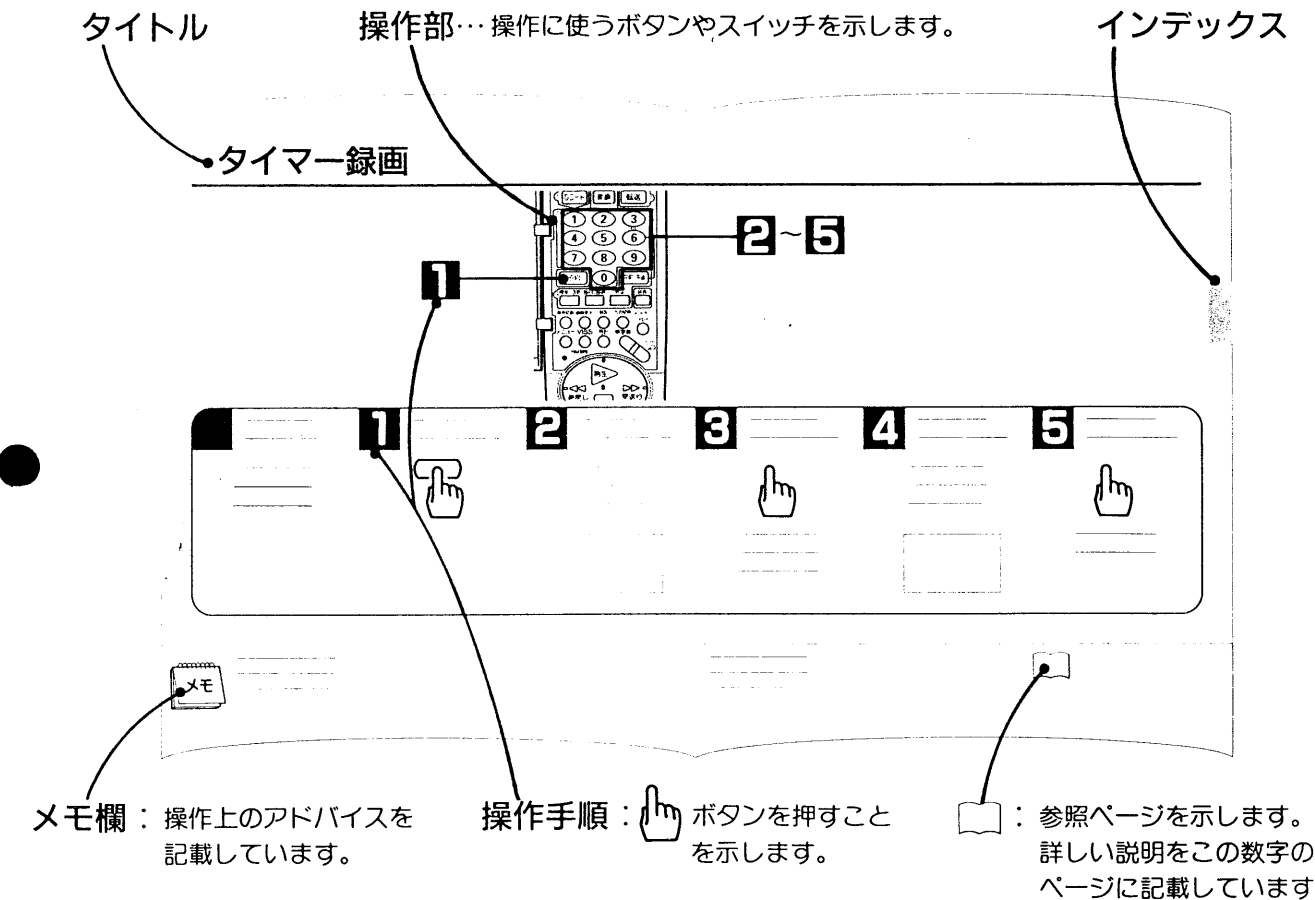
記号・表示について

⚠警告…この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。必ずお守りください。

⚠注意…この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容です。必ずお守りください。

…記号は禁止を表します。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

…電源プラグをコンセントから抜くことを表します。



見たいところを探すときは

•「もくじ」から探す 12 13 •「各部のなまえ」から探す 14 ~ 21 •「索引」から探す 130

ご注意ください

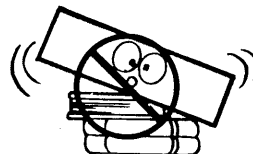
安全上のご注意!

ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しない

- 表示された交流 100ボルト以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。



熱器具などの電源をビデオからとらない

- 本機の補助電源コンセントは最大300Wです。それを超える機器（熱器具など）の電源コンセントとして絶対にお使いにならないでください。火災の原因となります。供給電力以内であっても、テレビなどのように電源を入れたときに大電流の流れる機器は接続しないでください。



外国では使わない

- このビデオは日本国内用です。外国では電源電圧が異なりますので使用になると火災・感電の原因となります。
- This VCR is designed to be used in Japan. Do not use it in other countries, or it could cause an electric shock or fire because the supply voltage is different.

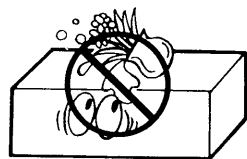
水にぬらさない

- 水辺で使用するときは、ビデオに水が入らないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 雨天・降雪中に使用するとき、ビデオをぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 万一内部に水などが入った場合は、使用をやめ、ビデオ本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水の入った容器をのせたり、小さな金属物を置かない

- ビデオの上に、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。火災・感電の原因となります。



警告

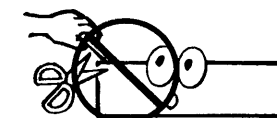
風呂場では使用しない

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



電源コードを傷つけない

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 電源コードを敷物などでおおわないでください。コードに気づかず、重い物をのせて電源コードを傷つけることがあるのでご注意ください。火災・感電の原因となります。

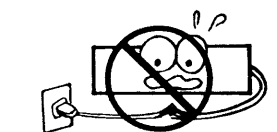


電源コードを加工しない

- 電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。

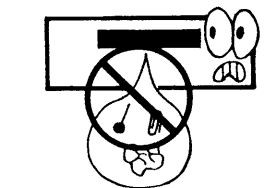
電源コードが傷んだら交換する

- 電源コードの芯線が露出したり、断線したときは、販売店に交換をご依頼ください。火災・感電の原因となります。



内部に異物を入れない

- ビデオの開口部、通風孔、ファン、ビデオテープ挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
- 万一異物がビデオの内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



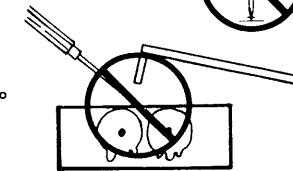
改造しない

- ビデオを改造すると火災・感電の原因となります。



カバーを開けない

- ビデオの裏ぶた、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



ご注意ください (つづき)

安全上のご注意!

警告

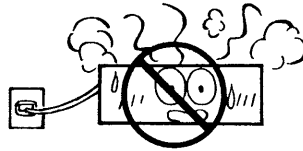
落としたり、キャビネットを破損しない

- 万一ビデオを落としたり、キャビネットを破損した場合は、ビデオ本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



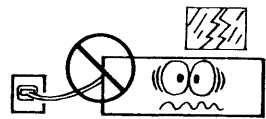
異常なときは使わない

- 万一煙が出ている、へんな臭いがするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



雷が鳴るときは使わない

- すぐに差し込みプラグを抜いてください。またアンテナ線には触れないでください。感電の原因となります。



設置上のご注意!

注意

湿気やほこりの多い場所に置かない

- 火災・感電の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たる場所に置かない

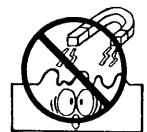
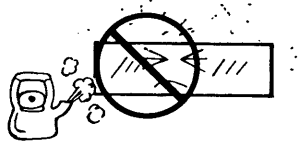
- 調理台や加湿器のそばに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かない

- キャビネットが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。

強力な磁気のある場所に置かない

- テープが磁気の影響を受けて、大切な記録が損われたり、故障の原因となることがあります。

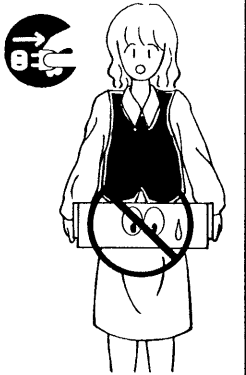


使用上のご注意!

注意

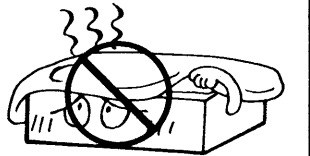
移動させるときは注意を!

- 移動させるときは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、アンテナ線、テレビとの接続線ははずしたことを確認の上行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。また、ビデオテープは取り出しておいてください。
- ビデオを持つときは、ビデオ側面の透き間に指を入れて持ち上げないでください。側面部が外れると、ビデオが落ちてけがの原因となることがあります。



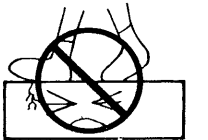
通風孔やファンをふさがない

- ビデオの通風孔やファンをふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。このビデオを押し入れ、専用のビデオラック以外の木箱など風通しの悪い狭い所に押し込んだり、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりしないでください。



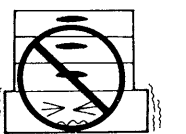
ビデオの上に乗らない

- 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



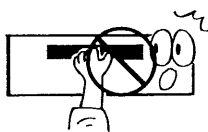
ビデオの上に重い物を置かない

- ビデオの上に重い物や19形(約20kg)以上のテレビを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



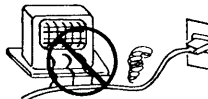
小さなお子様がテープ挿入口から手を入れないようにする

- けがの原因となることがあります。



電源コードを熱器具に近付けない

- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



プラグを持って差し込みプラグを抜く

- 電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししない

- 感電する原因となることがあります。



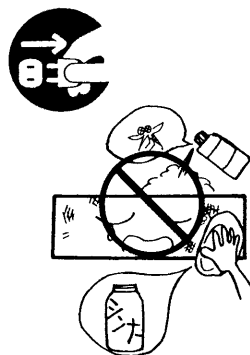
ご注意ください (つづき)

使用上のご注意!

⚠️ 注意

お手入れするときは

- 安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- キャビネットをベンジンやシンナーで拭かないでください。塗装がはげたり変質することがあります。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげることがあります。



長期間ご使用にならないときは

- 安全のため必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。



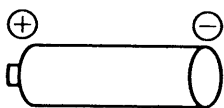
機器で指定されていない乾電池は使わない

- 指定されていない乾電池を使ったり、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。



乾電池は機器の指示通り正しく入れる

- 極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意してください。間違えますと乾電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



結露にご注意!

※ビデオの内部に水滴がつくことを結露といいます。

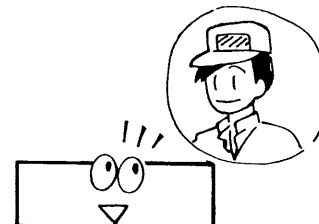
- 結露したまま使用するとテープが切れたり、ビデオヘッドを傷つけることがあります。
- 結露が生じてしまったら、水滴を急激に蒸発させることはできません。電源コードを差し込んで、約2時間お待ちください。
- 結露は次のようなときにおきやすいのでご注意ください。
 - ・寒い場所から急に暖かい場所に移したとき。
 - ・暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなど直接冷風のあたるところ。
 - ・夏季に冷房のきいた部屋から急に湿度、温度の高い部屋に移したとき。
 - ・湿気の多いところや湯気のたちこめているところ。
- 結露がおこりそうときは、電源コードをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にしておくと、結露が生じにくくなります。



⚠️ 注意

内部の掃除について

- 5年に1度くらいは、内部の掃除を販売店にご相談ください。ビデオの内部にほこりがたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店にご相談ください。



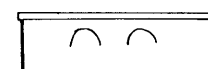
録画内容の補償について

- ビデオ、ビデオカメラおよびビデオテープを使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。



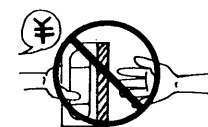
大切な録画をするときは
試し録りを!

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録りし、正常に録画、録音されていることを確認してください。



著作権について

- あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上権利者に無断で使用できません。



お知らせ

アンテナ工事について

- 画像や音声は、アンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
- アンテナ工事には技術が必要ですので、お買い上げの販売店に依頼してください。

BSアンテナについて

- マンションなど共同住宅などの場合は、出入口や避難設備には、アンテナを設置できません。また避難通路・消防上必要な通路の邪魔にならない場所に設置する必要があります。消防法、地方自治体の条例などにふれないようご注意ください。

アンテナの立てかたについて

- 妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風でフラフラしないようにしっかりと固定してください。
- 金属の多い場所に配線することも避けてください。
- VHFアンテナに同軸ケーブルを使用すると、雑音の少ない良好な画像が得られます。

ご注意ください (つづき)

お知らせ

アンテナの点検について

テレビの映りが悪いときは

ラジオの近くに置かない

ビデオの上に直接テレビを載せない

接続機器の取扱いについて

お手入れについて

標準モード専用のビデオでの再生について

外国のビデオソフトについて

ヘッド汚れにご注意!

●アンテナを定期的に点検、交換することが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘けつです。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは寿命が短くなりますので早目に点検してください。

●ビデオを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビの映りが悪くなることがあります。このときはブースター(別売品)をご使用ください。

●ビデオの近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に“ブー”というハム音が出ることがあります。ビデオから離してご使用ください。

●ビデオの上に直接テレビを載せたときや、テレビの上に直接ビデオを載せると画面が乱れることがあります。このときは、ビデオスパーサー VR-VS18(別売品)をご使用ください。

●ビデオに接続して使用する機器の取扱説明書とその「使用上の注意」もよくご覧ください。

●化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。
●キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。

●本機の「3倍」モードで録画したテープは「標準」モード専用のビデオでは再生できません。

●外国で作成されたビデオソフトには、テレビの放送方式が異なるため本機で再生できないものがあります。

●ヘッドの清掃
(テレビ番組はきれいに映るのにビデオで再生するとザラザラした画面になる)



ビデオを使っているとこんな症状が出る場合があります。これはビデオヘッドが汚れたためです。ビデオヘッドの清掃が必要です。本機ではおそうじヘッドの採用により、ヘッドが汚れにくくなっております。しかし、汚れた場合は別売りヘッドクリーニングテープをご使用ください。ヘッドクリーニングテープを使っても汚れがとれないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

★ヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、お使いになるクリーニングテープの説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

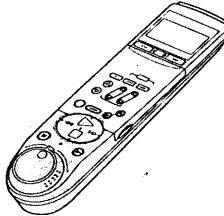
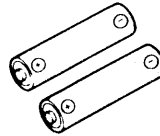
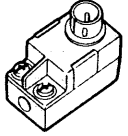
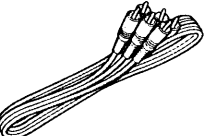
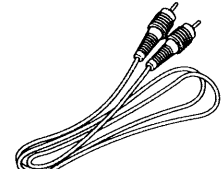
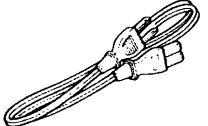
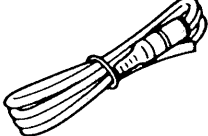
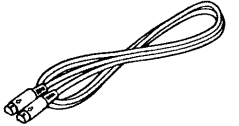
●ヘッドの摩耗




ビデオを長い間使用するとビデオヘッドはレコード針と同様に摩耗し、画像が鮮明に映りません。このような場合ビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い上げの販売店にご相談ください。

お使いになる前に

付属品を確かめる

 <p>ワイヤレスリモコン……1個 (VT-RM3000) 27</p>	 <p>単3形乾電池…2個 (R6PまたはSUM-3) 26</p>	 <p>アンテナアダプター……1個 98</p>	 <p>映像・音声コード……1本 100</p>
 <p>AV-BUSコード……1本 117</p>	 <p>電源コード……1本 100</p>	 <p>同軸ケーブル……1本 99</p>	 <p>Sコード…1本 100</p>

●  内の数字はご使用になるページです。

もくじ

ページ

はじめに	特長	2
	この取扱説明書の見かた	3
	ご注意ください	4
	お使いになる前に	11
	もくじ	12
	各部のなまえ	14
	リモコン	14
	ビデオ	16
	ビデオの表示窓	17
	テープナビゲーションを初めてお使いになるとき	22
基本の 使いかた	テープを入れる・取り出す	24
	リモコンの使いかた	26
	ビデオを操作する	27
	テレビを操作する	27
見る ・ 録る	再生・録画を始める前に	28
	テープを見る(再生)	29
	見たい場面を止めて見る	30
	画面を見ながら見たい場面を探す(サーチ再生)	31
	画面を見ながら内容を確認する(高速デジタルサーチ)	31
	スピードを変えて見る	32
	画面を1コマずつ見る(コマ送り再生)	33
	CMを飛ばして見る(オートCMスキップ)	34
	頭出し信号を使って見たい番組を探す(VISS機能)	35
	番組を録る(録画)	36
	見ている番組を録画する(同時録画)	36
	UHF/VHF放送を録画しながらBS放送を見る(BSモニター)	40
	録画中に別の番組に切り換えて録画する	41
時間を選んで録画する(クイックタイマー録画)	42	
タイマー 予約	タイマー録画	43
	タイマー録画(Gコード予約)	44
	Gコード予約用チャンネル設定について	48
	タイマー録画(リモコン予約)	50
	タイマー録画中に録画をやめるには	53

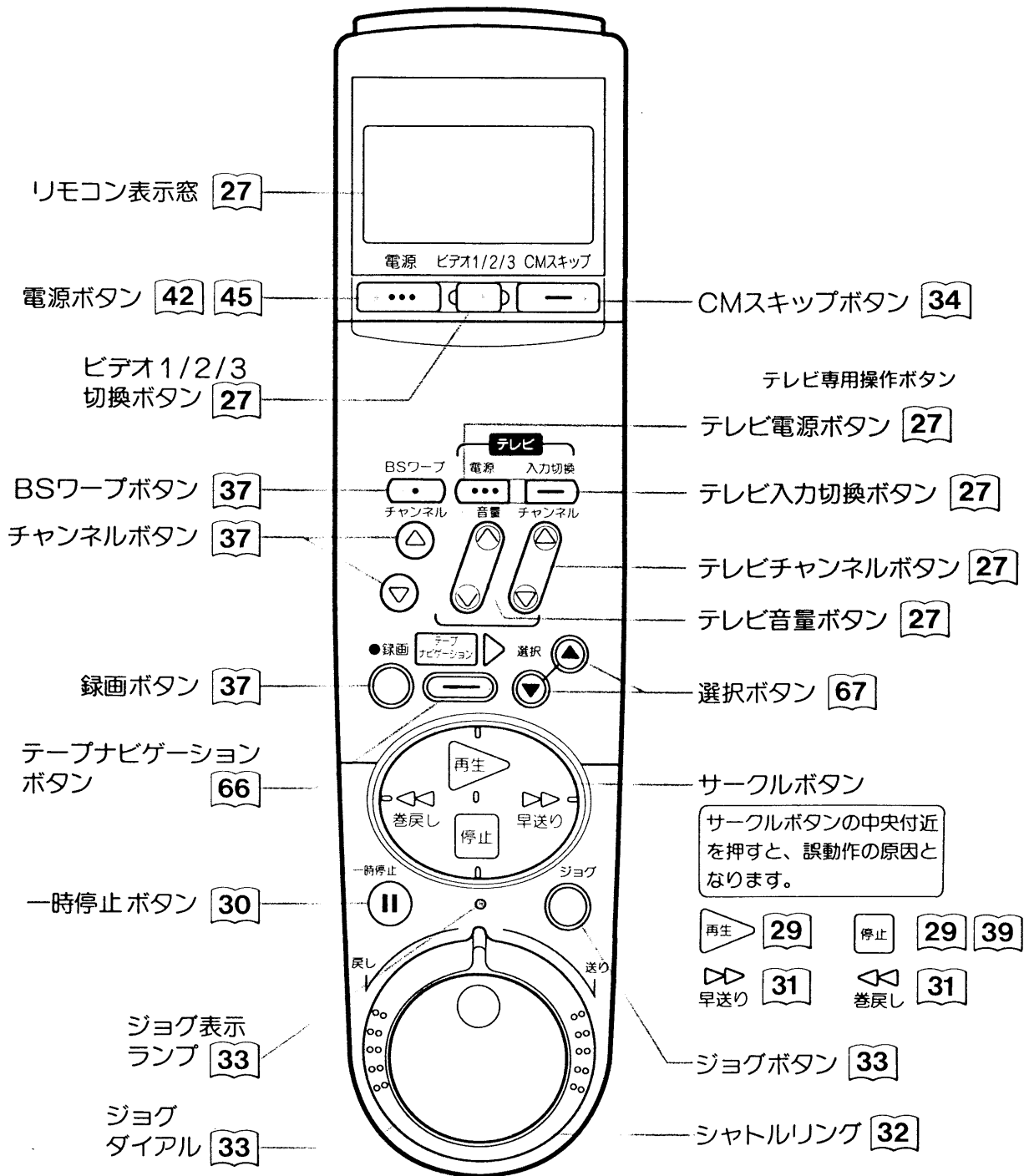
ページ

便利な 使いかた	画面の表示	58
	残量時間と経過時間の表示	59
	お好みセレクト(ビデオモード合わせ)	60
	テープナビゲーション	62
	英語の字幕を見る <small>フローズド・キャプション</small> closed caption 機能	73
	S-VHSについて	75
	便利な機能	76
	再生画質の調整	76
	聞きたい音声の選びかた(バイリンガルチョイス)	78
	テレビ音声と独立音声の選びかた	79
	もう一度見たい場面を素早く探す(テープリターン)	73
	予約エンドリターン(予約再生)	81
	予約延長	82
	チャイルドロック	82
	画質切換スイッチ	83
リモコンで2台のビデオを操作するには	85	
リモコンで他社のテレビを操作するには	86	
テープの編集	87	
ご自分で 設置 するには	設置早見表	96
	アンテナ線の接続	98
	映像・音声入力端子付テレビとの接続	100
	BSアンテナの接続	101
	接続が終わったら	102
	BSアンテナの方向の調整	104
	受信チャンネルの合わせかた	106
JSB(BS5チャンネル)を楽しむ	111	
時計の合わせかた	114	
AVコントロール端子とAV-BUS II端子について	117	
ハイビジョン放送を楽しむ	118	
ご参考	保証とアフターサービス	122
	別売品の紹介	123
	専門用語の解説	124
	故障かな…と思ったら	126
	索引	130
仕様	131	

各部のなまえ

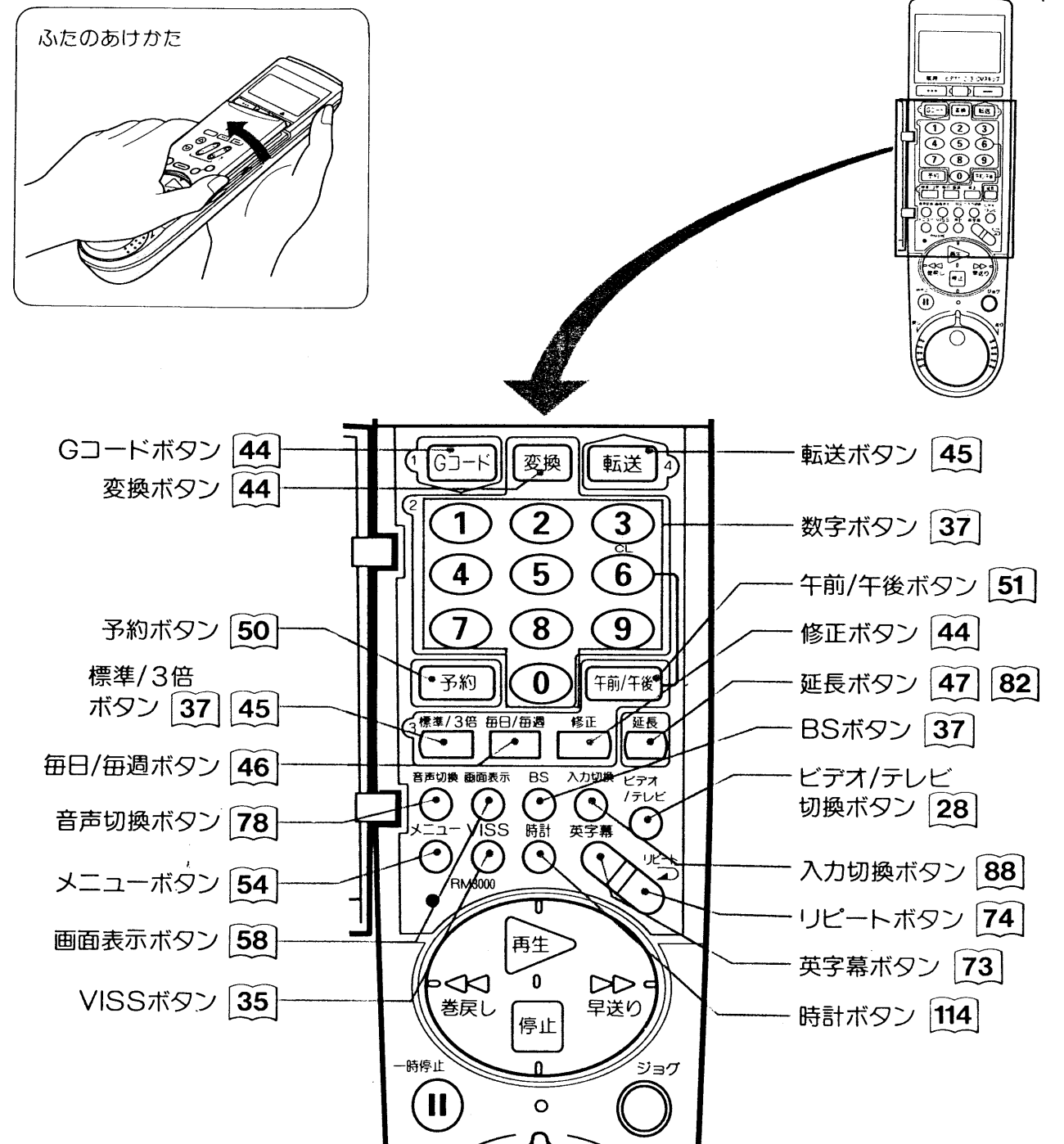
内の数字は参照ページです。

リモコン(リモコンのふたを閉じた状態)



- メモ
- のボタンはリモコンだけにあります(ビデオにはありません)。
 - リモコンのボタン上の突起はデザインによるものです。

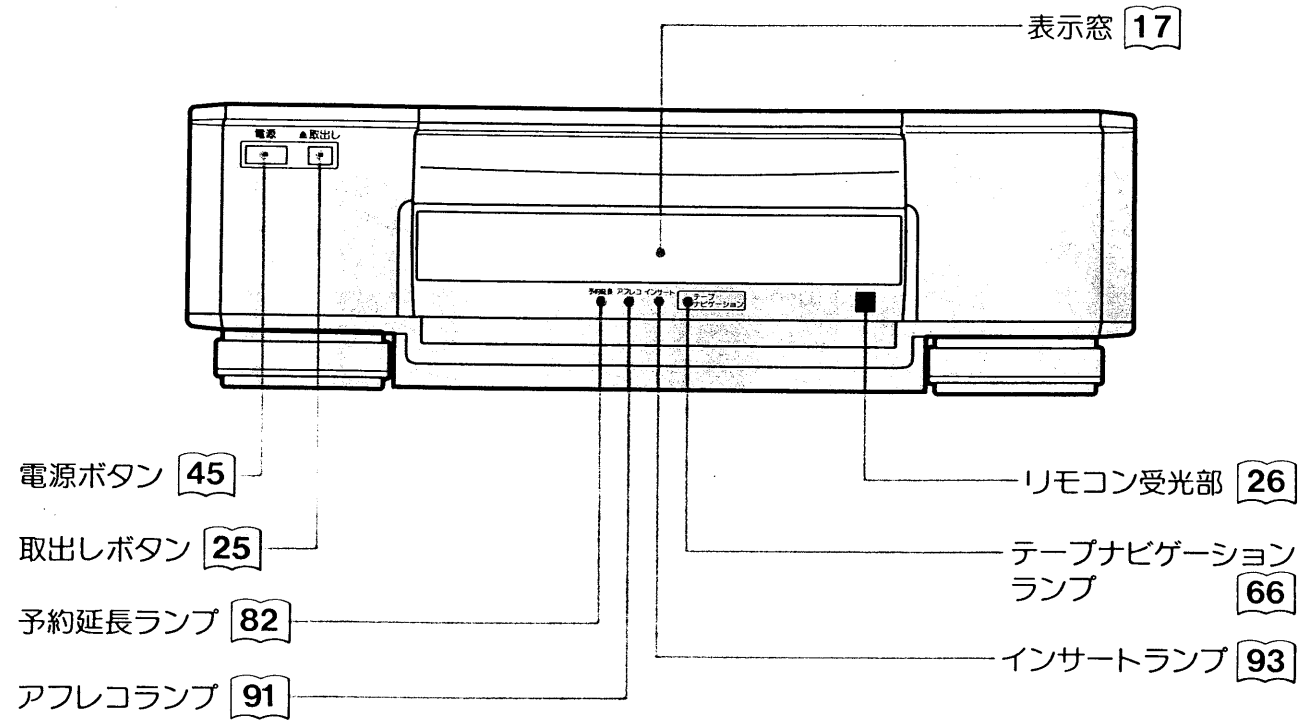
リモコン(リモコンのふたを開けた状態)



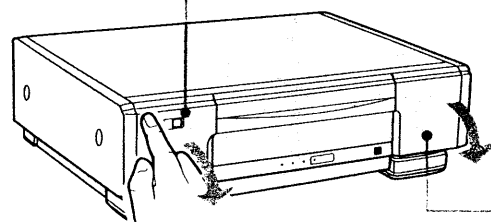
- のボタンはリモコンだけにあります(ビデオにはありません)。

各部のなまえ

ビデオ(正面)



ふたのあけかた

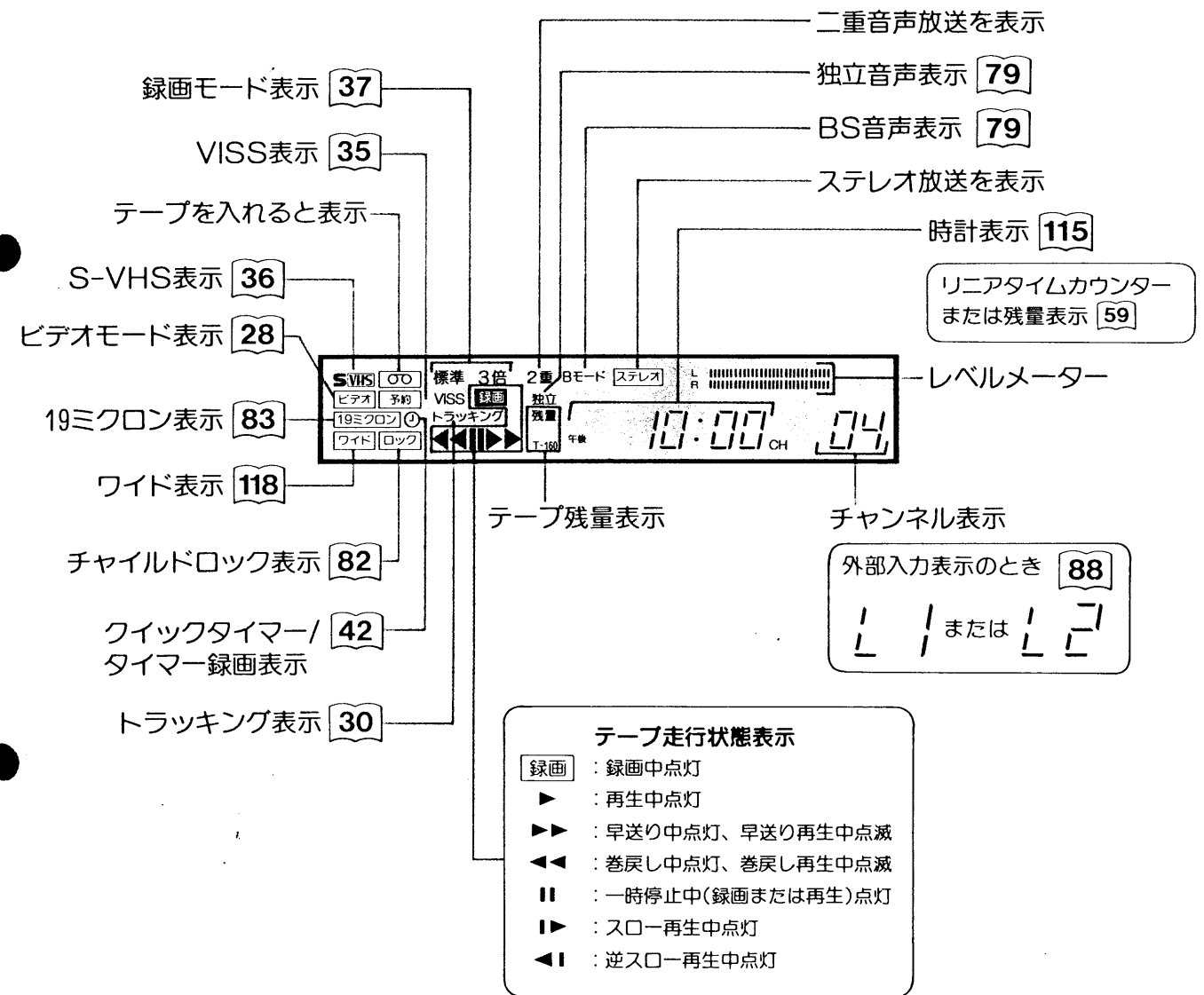


●指でふたを手前に引きます。

ふたの中 18

ふたの中 19

ビデオの表示窓



テープ走行状態表示

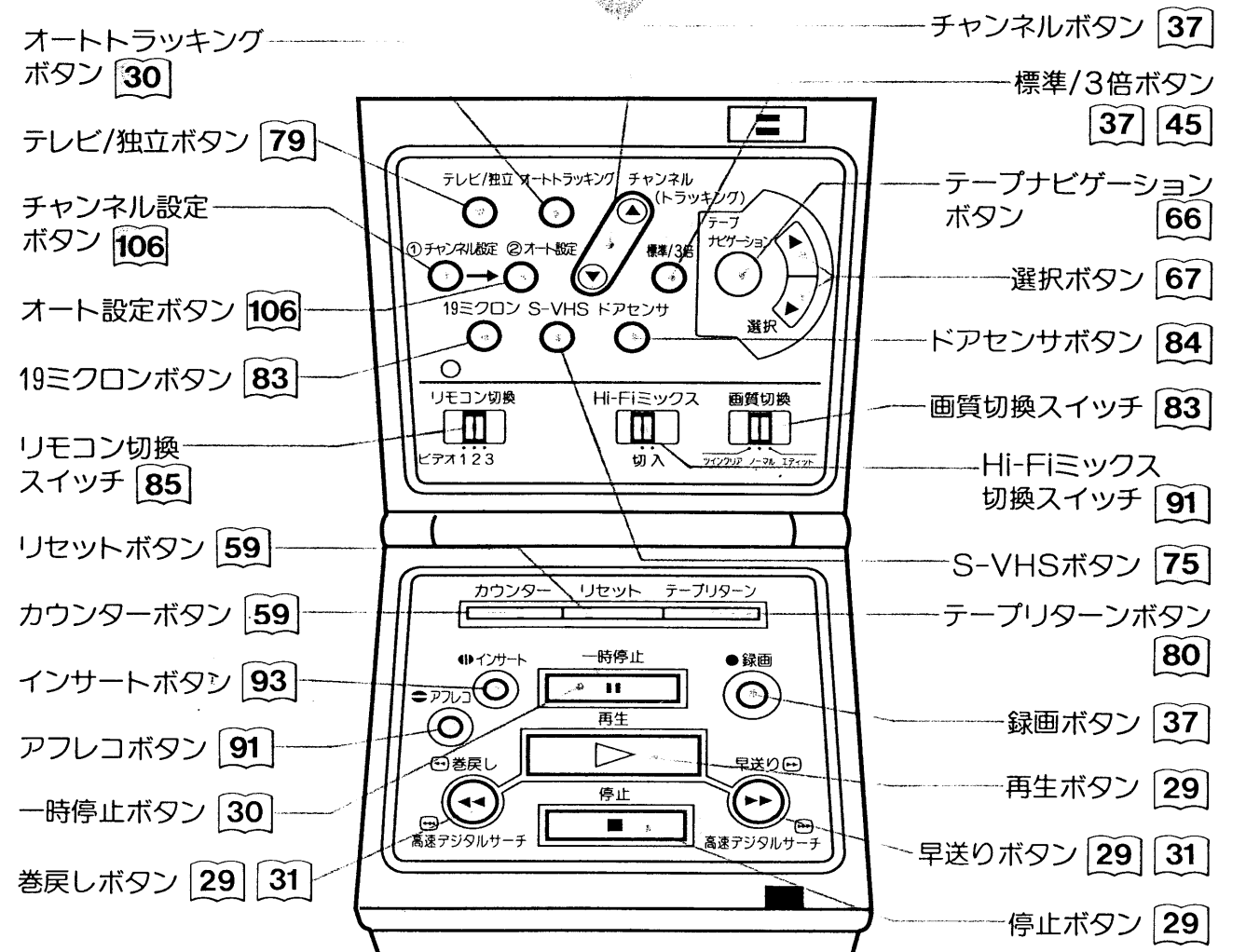
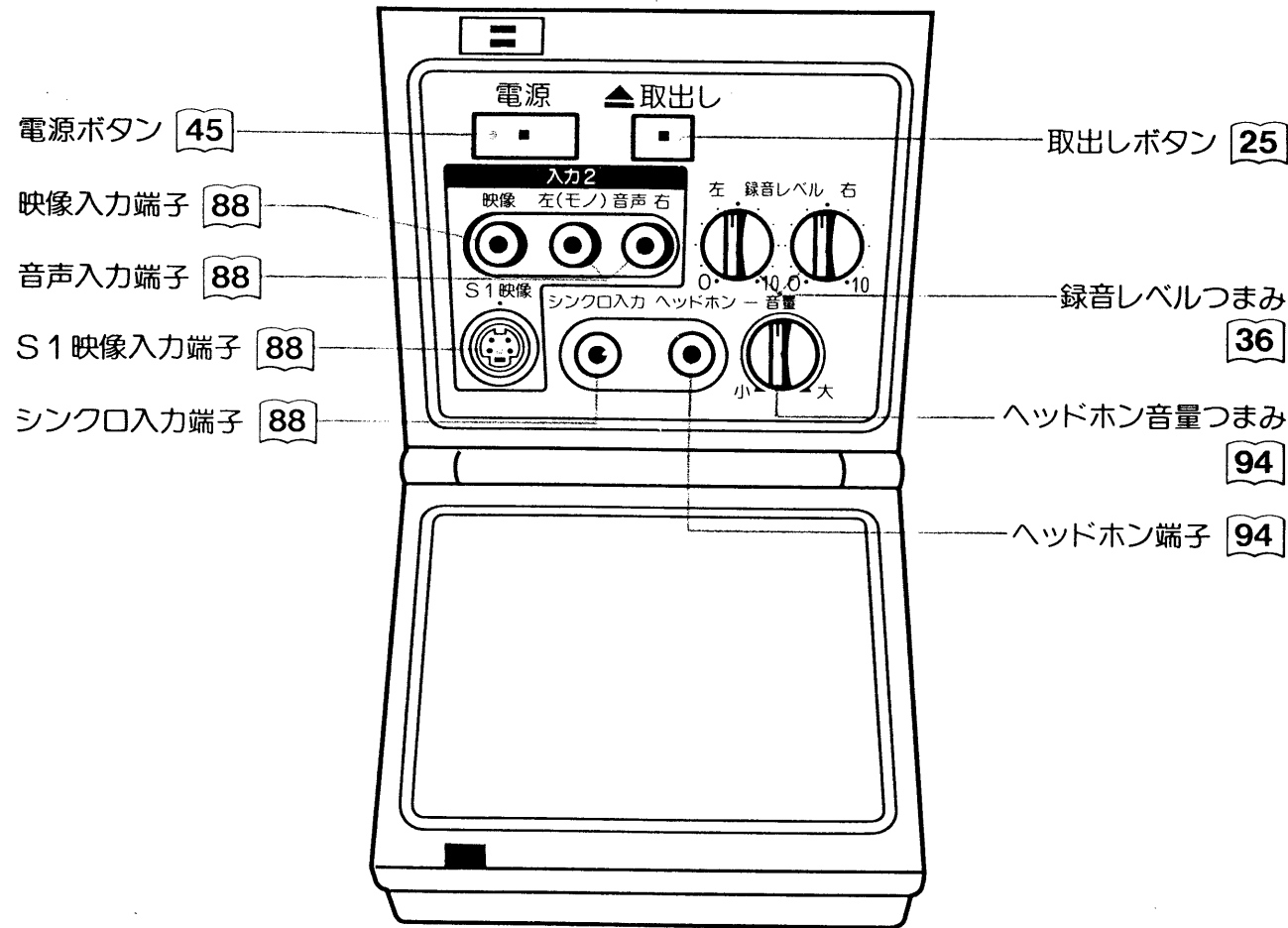
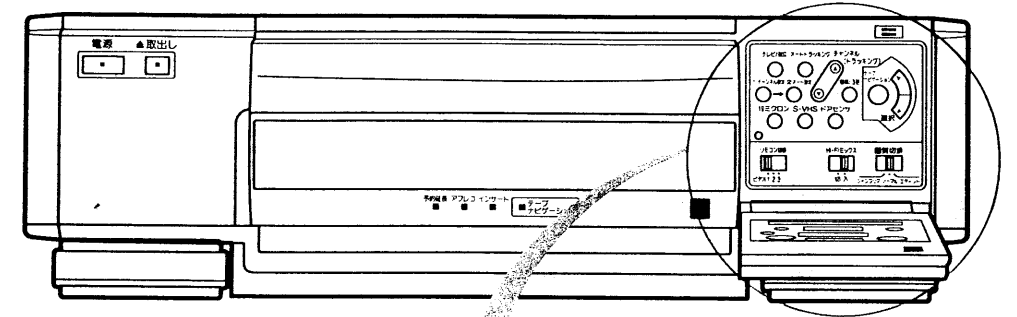
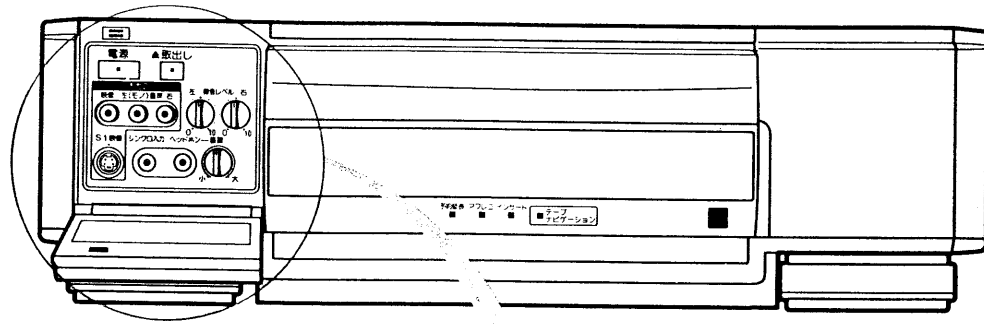
- 録画 : 録画中点灯
- ▶ : 再生中点灯
- ▶▶ : 早送り中点灯、早送り再生中点滅
- ◀◀ : 巻戻し中点灯、巻戻し再生中点滅
- || : 一時停止中(録画または再生)点灯
- ▶| : スロー再生中点灯
- ◀| : 逆スロー再生中点灯



● のボタンはビデオだけにあります(リモコンにはありません)。

各部のなまえ

ふたの中



メモ • のボタン、スイッチ、つまみはビデオだけにあります(リモコンにはありません)。

各部のなまえ (つづき)

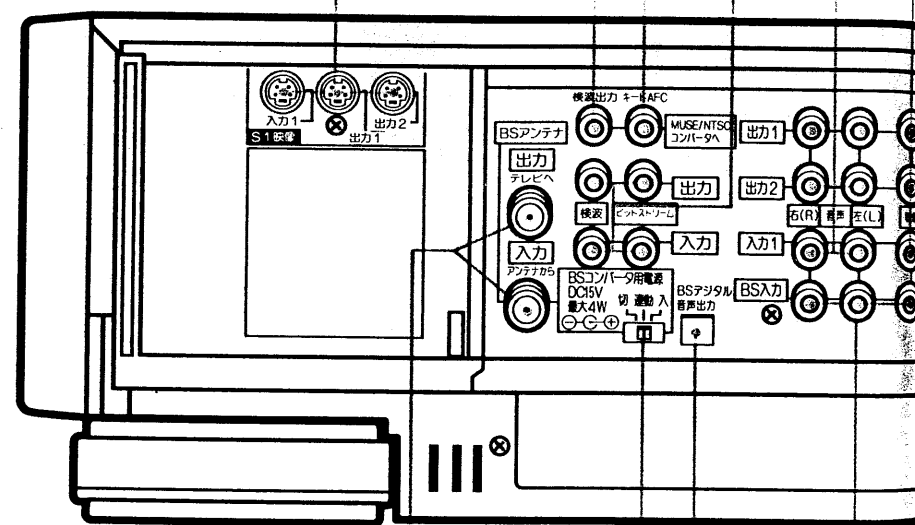
ビデオ(後面)

検波/ビットストリーム入・出力端子 111

キードAFC入力端子 119

検波出力端子 119

S1映像入・出力端子 118



BSアンテナ入・出力端子 101

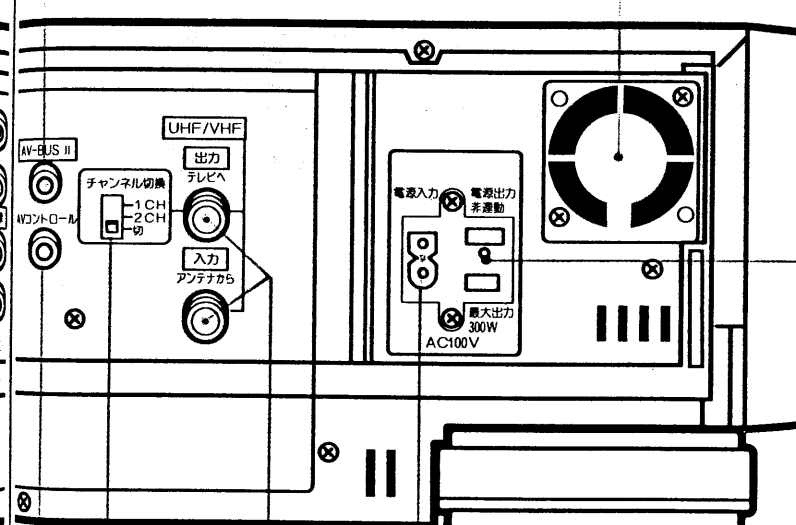
BSコンバータ用電源スイッチ 101

BSデジタル音声出力端子 94

音声入・出力端子 100

映像入・出力端子 100

AV-BUS II端子 117



警告 ●ファンから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

注意 ●通風孔やファンをふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

補助電源コンセント 100

警告 ●本機の補助電源コンセントは最大300Wです。300Wを超える機器(熱器具など)の電源コンセントとして絶対にお使いにならないでください。火災の原因となります。

電源入力端子 100

アンテナ入・出力端子 98

ビデオチャンネル切換スイッチ 100 103

AVコントロール端子 117

BS入力端子 111

メモ

テープナビゲーションを初めてお使いになるとき

テープナビゲーションとは

テープナビゲーションとは、録画時のデータ（録画日、曜日、録画開始時刻、チャンネル、録画時間、録画モードなど）を自動的に登録し、画面に表示する機能です。テープの中身が一目でわかり、見たい番組の頭出しや録画の頭出しが簡単にできます。

- テープナビゲーションは、本機で録画したテープを本機で使用するときのみ働く機能です。
- テープナビゲーションは、録画時のデータをビデオのメモリーに登録する機能です。メモリーの故障等でデータが消去された場合は、登録済のデータを復元することはできません。

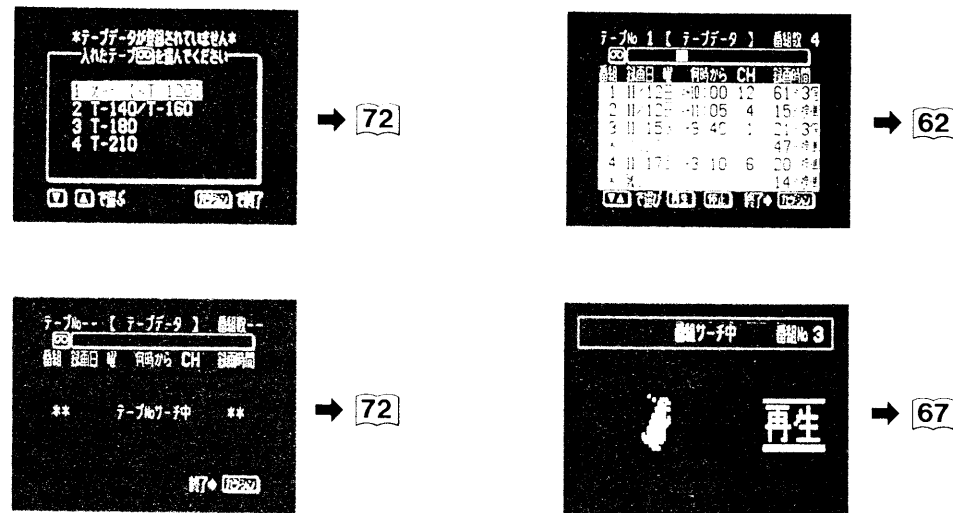
テープナビゲーションにはこんな画面があります

テープを入れたり、テープナビゲーションボタンを押すとテープナビゲーションの操作に必要な画面が現れます。

詳しくはテープナビゲーション 62 ~ 72 をよくお読みください。

- テープを入れたら、テープナビゲーションランプが点滅します。点滅中は、ビデオやリモコンの操作をしないでください。テープナビゲーションが正常に働かないことがあります。

(例)



- テープを入れたら、数秒後画面が瞬間的に乱れることがありますが、故障ではありません。

基本の 使いかた

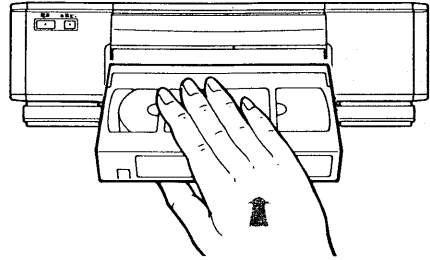


テープを入れる・取り出す

- ビデオの電源コードをコンセントにつないでおけば、電源の入/切に関係なくテープの出し入れができます。

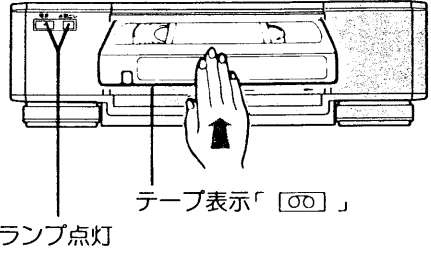
入れかた

1 テープをドアに近づける



- ドアが自動的に開きます。

2 中央部を軽く押しながら入れる



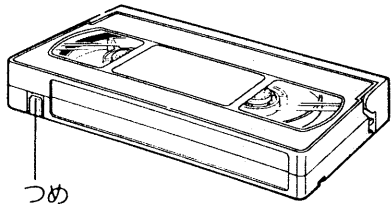
テープ表示「00」
ランプ点灯

- ドアが自動的に閉じます。
- 電源が自動的に入り、電源ボタンのランプと取出しボタンのランプが点灯します。
- ビデオの表示窓に「00」が現れます。

警告 ●テープ挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

注意 ●小さなお子様テープ挿入口から手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。

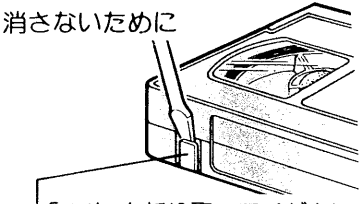
■テープの「つめ」について(誤消去防止)



つめ

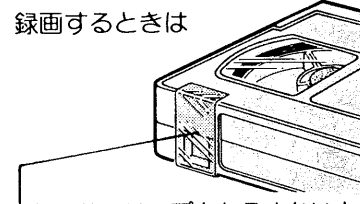
- テープ側面のラベル面にあります。

大切な録画を誤って消さないために



- 「つめ」を折り取ってください。

ふたたび録画するときは

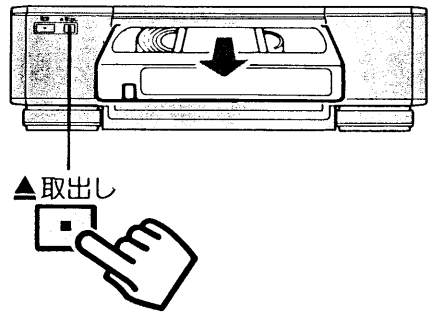


- セロハンテープをたるまないようにピンと二重にはってください。

- メモ**
- テープを入れるとテープナビゲーション機能が働きます。→ **62**
 - ビデオテープは裏返しては使うことはできません。
 - 「つめ」の折れたテープを入れると自動的に再生を始まります。

取り出しかた

取出しボタンを押す



- ドアが自動的に開き、テープが出てきます。
- テープを取り出すとドアは自動的に閉じます。

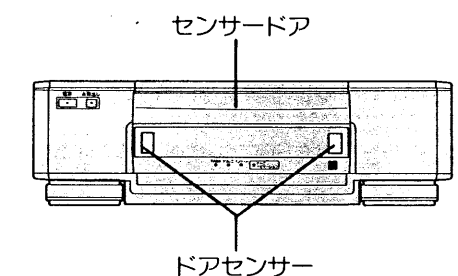
テープの種類と録画できる時間について

テープの種類	録画時間	
	「標準」モード	「3倍」モード
T-210	3時間30分	10時間30分
T-180	3時間	9時間
T-160	2時間40分	8時間
T-140	2時間20分	7時間
T-120	2時間	6時間
T-90	1時間30分	4時間30分
T-60	1時間	3時間
T-30	30分	1時間30分

センサードアについて

センサードアの開・閉について

- テープをドアに近づけるとドアセンサーが検知して自動的にドアが開きます。
- テープがすでに入っているときは、テープをドアに近づけてもドアは開きません。このとき、取出しボタンのランプが数秒間点滅します。
- ドアが開いたまま閉じないときは、取出しボタンを押してください。
- ドアを無理に手で開閉しないでください。故障の原因となることがあります。
- ドアセンサーによるドアの開閉をやめて、取出しボタンの操作だけでドアを開閉するときは → **61**



- 2個のドアセンサーが同時に働いたとき、ドアが自動的に開きます。
- テープ以外でも、物を近づけるとドアが自動的に開くことがあります。数秒後、自動的に閉まります。

- 電源を入れなくてもテープを取り出すことができます。
- 標準モードでは、テープの表示と同じ時間(分)の録画ができ、3倍モードではその3倍の時間の録画ができます。

リモコンの使いかた

乾電池の入れかた

使用する前に付属の乾電池（単3）2本の⊕と⊖を図の向きに正しく入れます。

- △注意**
- 指定されていない乾電池を使ったり、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。
 - 極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意してください。間違えますと乾電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 - 万一液漏れしたときは、よくふき取ってから、新しい乾電池を入れてください。
 - 危険ですので、乾電池はショートさせたり、分解や加熱したり火に投げ入れたりしないでください。

1 つまみを矢印の方向に押す

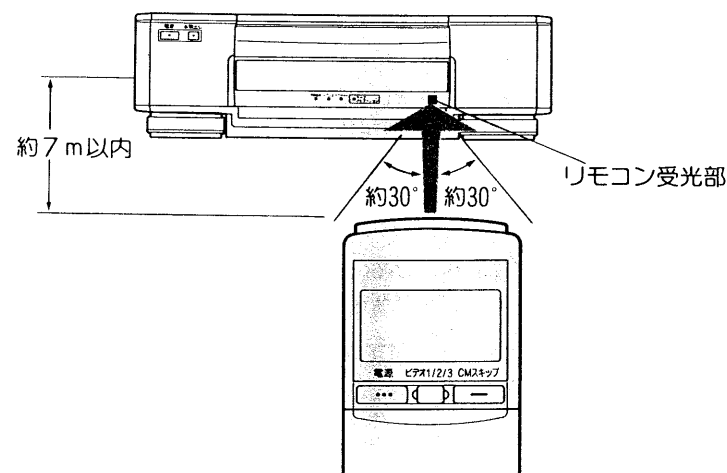
2 つまみを押しながらふたを開ける

3 乾電池を入れる

4 ふたを閉じる

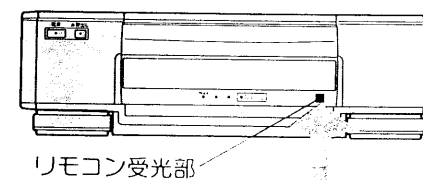
リモコンの操作範囲

ビデオ(テレビ)とリモコンの間に障害物がないうちに、図に示した範囲で操作することができます。



- メモ**
- 乾電池の寿命は通常の使用で約1年です。リモコンの到達距離が短くなったり、表示窓の文字が薄くなったときは新しい乾電池に交換してください。
 - 乾電池を交換するときは、古い乾電池を取りはずして電源ボタンを10秒間押してから、新しい乾電池を入れてください。

ビデオを操作する



リモコンの表示窓

ビデオ1

電源 ビデオ1/2/3 CMスキップ

ビデオ1/2/3 切換ボタン

BSワープ 電源 入力切換

チャンネル 音量 チャンネル

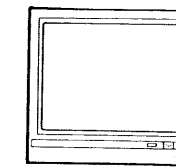
ビデオ1/2/3切換ボタンを押してリモコンの表示窓に「ビデオ1」を表示させる

ビデオ 1/2/3



- このビデオは工場出荷時にはリモコンの表示窓に「ビデオ1」が表示されているときビデオの操作ができるように調節されています。

テレビを操作する



昭和60年以降に発売された、当社製ワイヤレスリモコン対応テレビのほとんどが操作できます。

テレビ専用操作ボタン

テレビ電源ボタン

テレビ入力切換ボタン

テレビチャンネルボタン

テレビ音量ボタン

BSワープ 電源 入力切換

チャンネル 音量 チャンネル

リモコンのふたを閉じているときテレビ専用操作ボタンでテレビの操作ができます

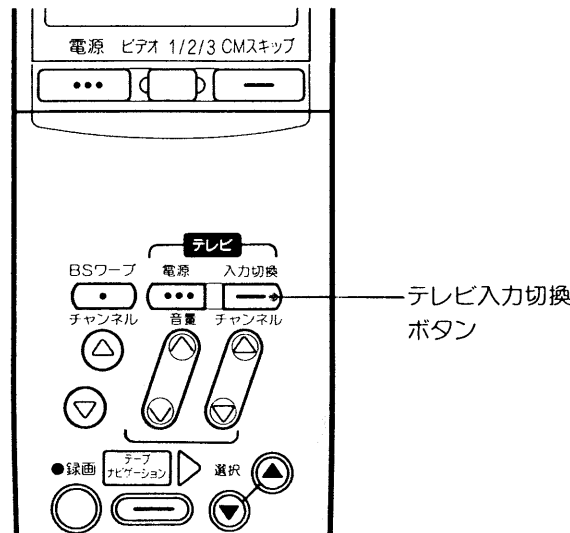
- テレビの電源の「入」「切」、チャンネルの切換、テレビの入力切換、音量の調節ができます。

- 当社製以外の9社製のテレビの操作ができます。➡ 86

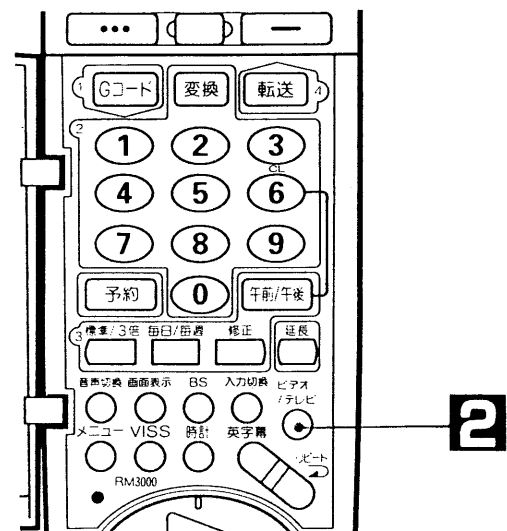
再生・録画を始める前に

テープを再生したり、見ている番組を録画するときはテレビの準備が必要です。テレビとビデオの接続のしかたによって準備の方法が違います。接続を確認してから準備をしてください。

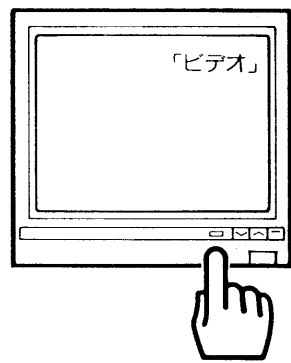
映像・音声コードやSコードを使って接続しているとき



同軸ケーブルのみで接続しているとき

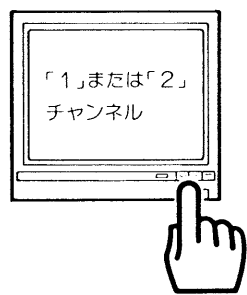


テレビの電源を入れ
入力切換を「ビデオ」にする



- テレビには、ビデオの表示窓に表示されているチャンネル番号の番組が映ります。

1 テレビの電源を入れビデオチャンネル(1または2)に合わせる



- 103で選んだビデオチャンネルに合わせてください。

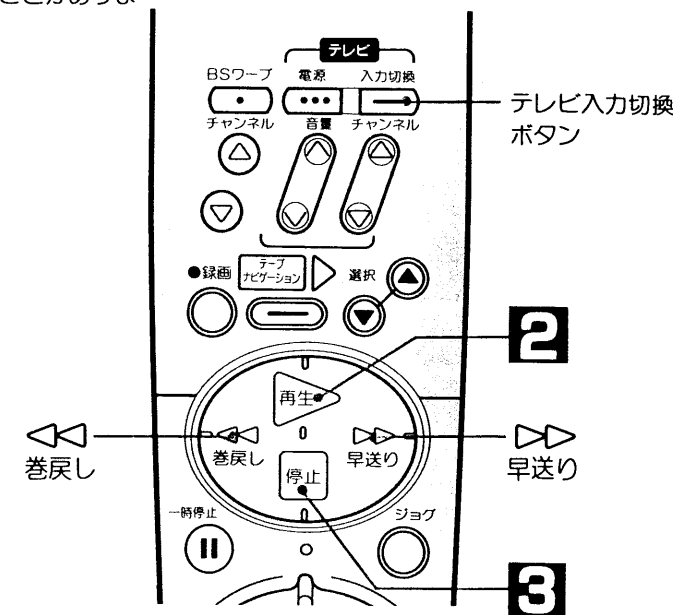
2 ビデオ/テレビ切換ボタンを押す



- ビデオの表示窓に「ビデオ」が表示されます。
- テレビには、ビデオの表示窓に表示されているチャンネル番号の番組が映ります。

テープを見る(再生)

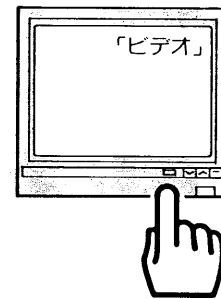
注意 冬など寒い時期にレンタルテープを借りてきたときは、十分に部屋の温度になじませてからテープを入れて再生してください。テープが冷えたまま再生すると結露して、テープが切れたりビデオヘッドを傷つけることがあります。



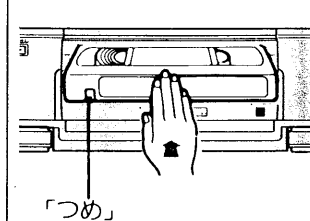
見る・録る
テープを見る(再生)
再生・録画を始める前に

準備

テレビの電源を入れる。テレビの入力切換を「ビデオ」にする。(またはビデオチャンネル「1または2」にする)

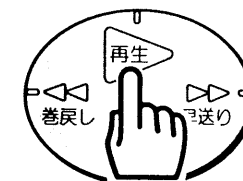


1 録画したテープを入れる



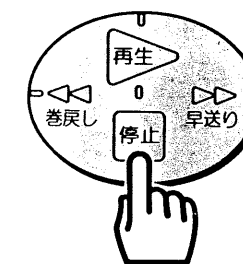
- 自動的に電源が入ります。

2 再生を押す



- 再生が始まります。また、時計が表示されているときは自動的にカウンター表示に切り換わります。
- 時計または残量時間表示に切り換えるには → 59

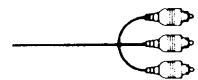
3 再生をやめるときは 停止を押す



- テープを早送りまたは巻戻したいときは、[停止] を押したあと、早送りまたは巻戻しを押します。

メモ

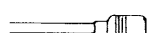
● 映像・音声コード



● Sコード



● 同軸ケーブル



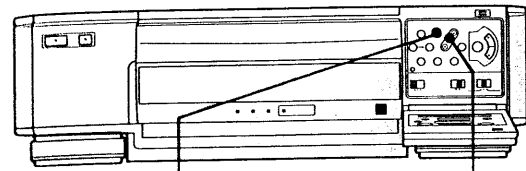
- レンタルテープなど「つめ」の折り取られているテープを入れると自動的に再生を始め、「レンタルプレイ」を数秒間表示します。また、何も録画されていない部分を30秒以上再生したときやテープを最後まで再生したときテープは最初まで自動的に巻戻され、ビデオから出てきます。
- 音声切換ボタンで聞きたい音声を選ぶことができます。

→ 78

- テープを最後まで再生すると、自動的に巻戻します。(オートリワインド)
- テープを巻戻し中に電源を切ると、テープを最初まで巻戻した後、自動的に電源が切れます。(オートリワインドシャットオフ)
- 本体のボタンでも再生、停止、早送り、巻戻しの操作ができます。

テープを見る (つづき)

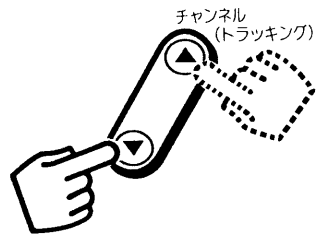
再生の画面にノイズが出るとき



オートトラッキングボタン

チャンネル(トラッキング)ボタン

再生中にチャンネル(トラッキング)ボタンを押す

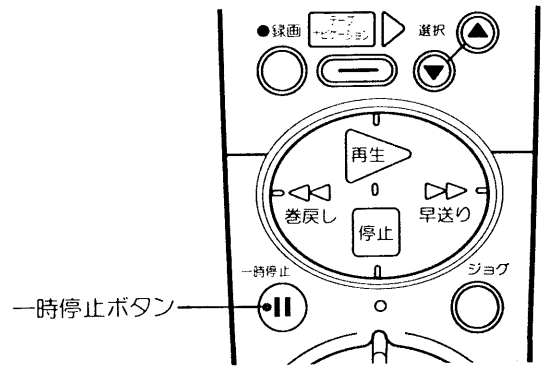


- 再生中にチャンネル(トラッキング)ボタンを押して、最も画面がきれいになるように調節してください。
- リモコンのチャンネルボタンでも調節できます。
- トラッキングボタンを押したあと、オートトラッキングボタンを押すと、再びオートトラッキング機能が働きます。
- 1本のテープに他のビデオで録画した部分と本機で録画した部分がある場合は、その部分ごとにオートトラッキングボタンを押してください。

メモ デジタルオートトラッキングについて

- 再生を始めると、オートトラッキング機能が働き、自動的に画面がきれいになるように調節してください。このときビデオの表示窓の「トラッキング」が数秒間点滅します。
- テープに傷がついていたり、あるいは録画状態の悪いテープでオートトラッキング機能が正常に働かないことがあります。

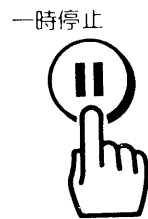
見たい場面を止めて見る (静止画再生)



一時停止ボタン

チャンネル(トラッキング)ボタン

再生中に一時停止ボタンを押す



- 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
- 静止画再生を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため、自動的に停止します。

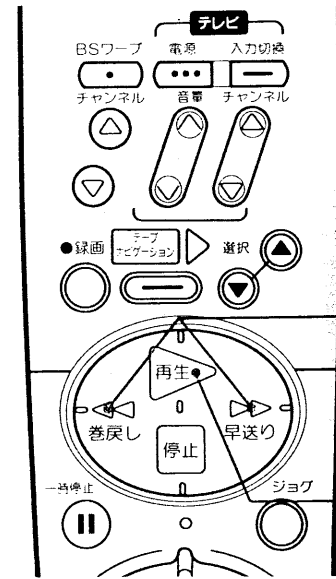
静止画再生の画面が上下に揺れたとき

- ビデオまたはリモコンのチャンネル(トラッキング)ボタンで画像の揺れを最小に調節してください。
- テレビとの組合せによっては、揺れを抑えることができないことがあります。

静止画再生中に画面にノイズが出たとき

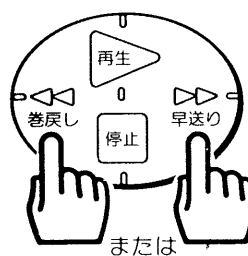
- シャトルリングでスロー再生にして、ビデオまたはリモコンのトラッキング(チャンネル)ボタンでノイズが少なくなるように調節してください。

画面を見ながら見たい場面を探す (サーチ再生)



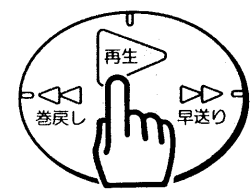
再生中に

1 巻き戻しまたは早送りを押す



- 早送りまたは巻き戻しボタンを押し続けると、さらに早い速度で場面を探すことができます。見たい場面が現れたら、ボタンから指を離すと再生に戻ります。

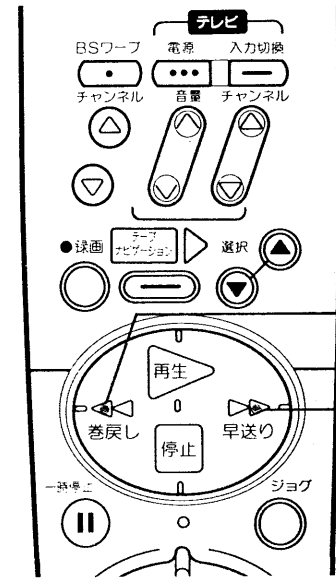
2 見たい場面が現れたら再生ボタンを押す



- 再生に戻ります。

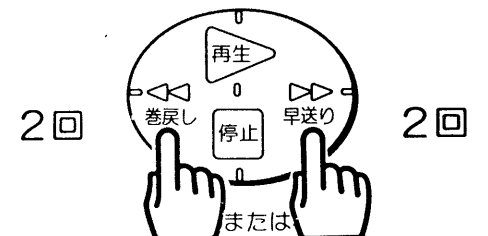
- 早送り・巻き戻し再生中は画面に数本のノイズが出ます。
- 静止画・サーチ・スロー再生中またはCMスキップ中は、音声がでません。
- テープの種類やテープの状態によっては、画面の上部にノイズが出る場合があります。
- 再生に戻るとき画面が乱れる場合があります。

画面を見ながら内容を確認する (高速デジタルサーチ)

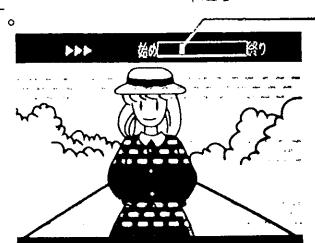


停止中に

巻き戻しまたは早送りを2回押す



- 下の表示が現れ、数秒後に高速の早送り再生または巻き戻し再生になります。
- 巻き戻しボタンを押すと巻き戻しに、早送りボタンを押すと早送りになります。



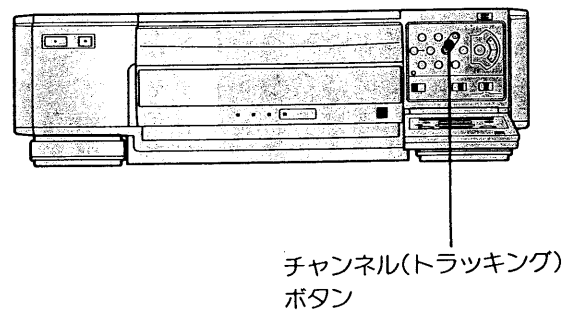
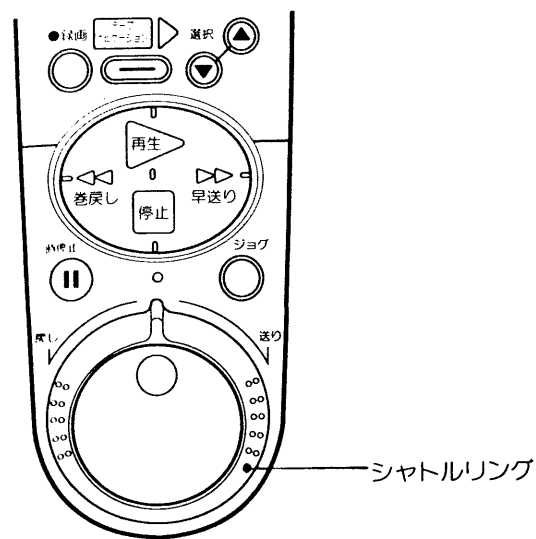
テープの位置を示します。

- 高速の早送り・巻き戻し再生中は画面に数本のノイズが出ます。
- テープの種類やテープの状態によっては、画面の上部にノイズが出る場合があります。
- テープの種類によっては、テープの位置が正しく表示されない場合があります。

テープを見る (つづき)

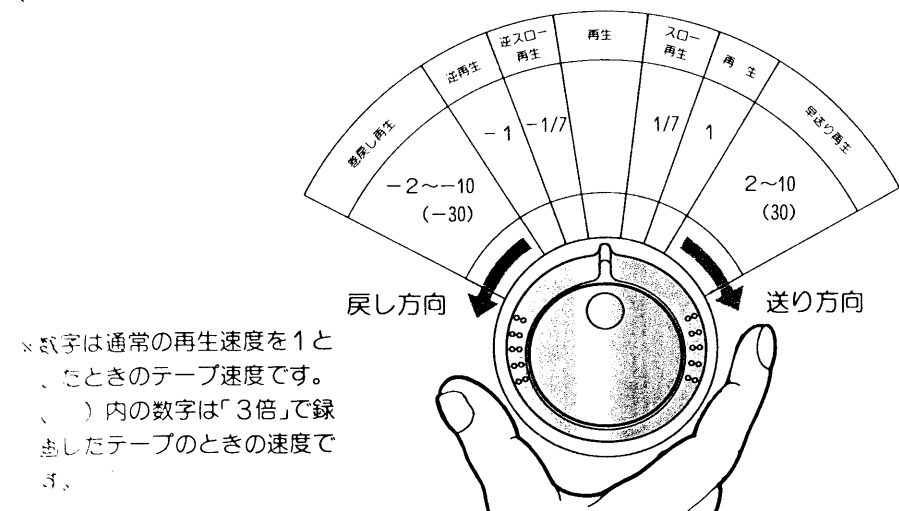
スピードを変えて見る

静止画再生または再生中にシャトルリングでスピードを変えることができます。



シャトルリングを回す

この角度に応じて再生速度が次のように変わります。
(手を離すと再生に戻ります)

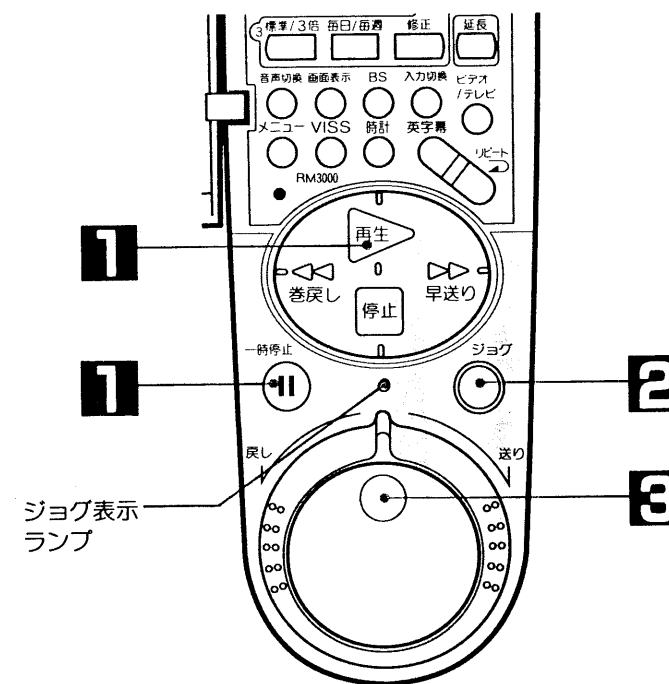


- スロー再生中、画面にノイズが出たとき
▶ スロー再生にしたまま、チャンネル(トラッキング)ボ
タンでノイズが少なくなるように調節する。
- スロー再生にしたまま同様に調節する。
- 「3倍」で録音したテープと「標準」で録音したテープは
ここで調節することができます。

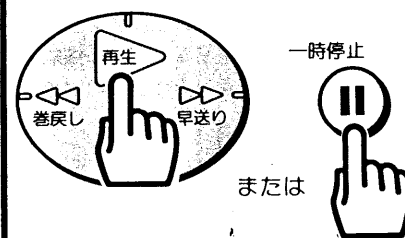
- 録画モードが切り換わる部分はノイズが出たり、画面
が乱れることがあります。
- スロー再生/逆再生/逆スロー再生を数分続けると、テ
ープとヘッド保護のため、自動的に停止します。

画面を1コマずつ見る(コマ送り再生)

● ジョグダイヤルを使うときは、ジョ
グボタンを押してジョグ表示ラン
プを点灯させてください。ランプが
ついていないと、ジョグ操作できま
せん。



1 再生または静止画
再生にする

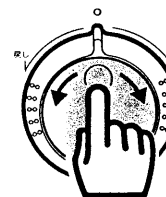


2 ジョグボタンを
押す



● ジョグ表示ランプが点灯します。

3 ジョグダイヤルを
回す



● 手ごたえのある位置まで回すたび
に1コマずつ見ることができます。

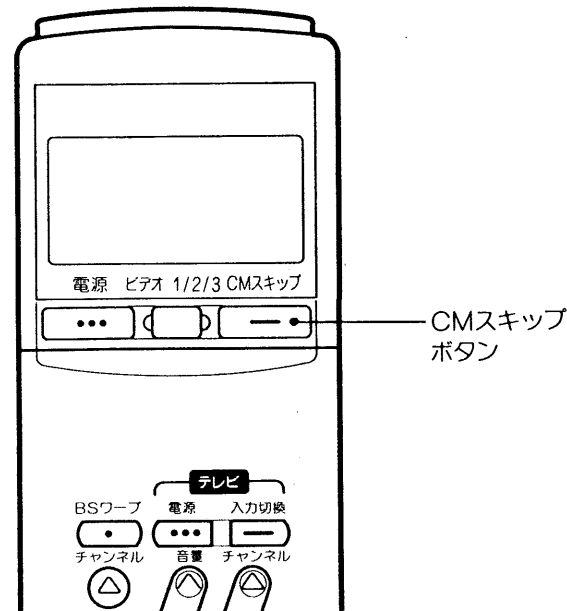
● ジョグ操作を約1分中断すると、
ジョグ表示ランプは自動的に消え
ます。

見る・録る
テープを見る(つづき)

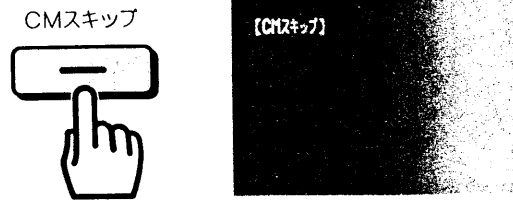
テープを見る (つづき)

CMを飛ばして見る(オートCMスキップ)

本機で録画したドラマや洋画番組(モノラルや二重音声放送)のCMを、再生時に飛ばして見ることが出来ます。



再生中にCMスキップボタンを押す

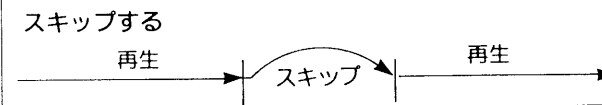


- テレビ画面に【CMスキップ】が表示されます。(表示は数秒後に消えます)
- CMの部分を自動的にスキップ(早送り再生)します。
- CMスキップボタンをもう一度押すと、CMスキップは解除され、【スキップオフ】が数秒間表示されます。

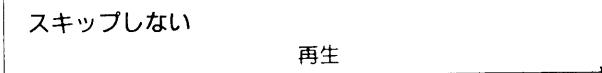
オートCMスキップは

CMは、ほとんどがステレオで放送されています。一方、番組は一部の音楽番組や野球中継を除いてほとんどがモノラル/二重音声放送となっています。

CMスキップは、ステレオ放送とモノラル/二重音声放送の違いを検出し、ステレオ放送部分のみをスキップする機能です。ステレオ放送番組やモノラル/二重音声放送のCMをスキップすることはできません。



番組 (モノラル/二重音声)	コマーシャル (ステレオ)	番組 (モノラル/二重音声)
-------------------	------------------	-------------------



番組 (ステレオ)	コマーシャル (ステレオ)	番組 (ステレオ)
--------------	------------------	--------------



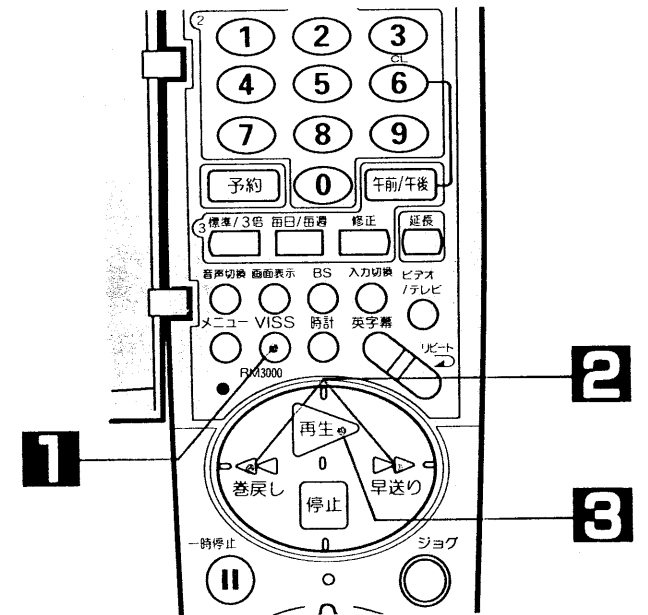
- CMの終了部分をわずかに行きすぎたところから再生になります。
- 1つのテープに二重音声放送(またはモノラル放送)の番組とステレオ放送の番組を前後して録画したテープはCMスキップが正常に働かないことがあります。
- オートCMスキップのできるテープは、当社製CMスキップ機能付きビデオで録画した場合です。

- 二重音声放送は、新聞、雑誌などに下記のように表示されています。

- ☐ …二カ国語放送
- ☒ …音声多重放送
- ☑ …ステレオ放送

頭出し信号を使って見たい番組を探す (V.I.S.S.(VHS Index Search System)機能)

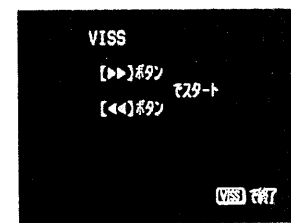
自動的に記録されたVISS信号(下段参照)を検出して見たい番組を素早く探すことができます。



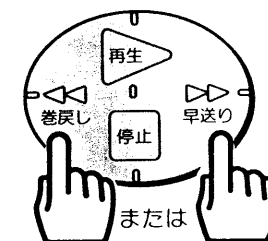
1 ビス VISSボタンを押す



- テレビに下の画面が現れます。

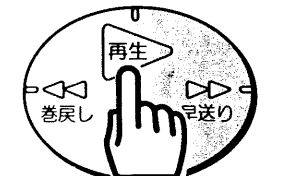


2 早送り または 巻戻し を押す



- 番組の頭(VISS信号の部分)まで早送りまたは巻戻された後、自動的に約15秒間再生を繰り返します。

3 見たい番組が現れたら再生を押す



- 再生になります。

VISS(頭出し)信号について

- 本機は録画するたびに自動的に番組の頭の部分にVISS(頭出し)信号が記録されます。このとき、「VISS」が数秒間点滅します。
- VISS信号は、録画ボタンを押すと記録されますが、録画一時停止から録画に戻したときは記録されません。ただし音声だけ録音するときやチャンネルをかえたときは、録画一時停止から録音または録画に戻したときでも記録されます。

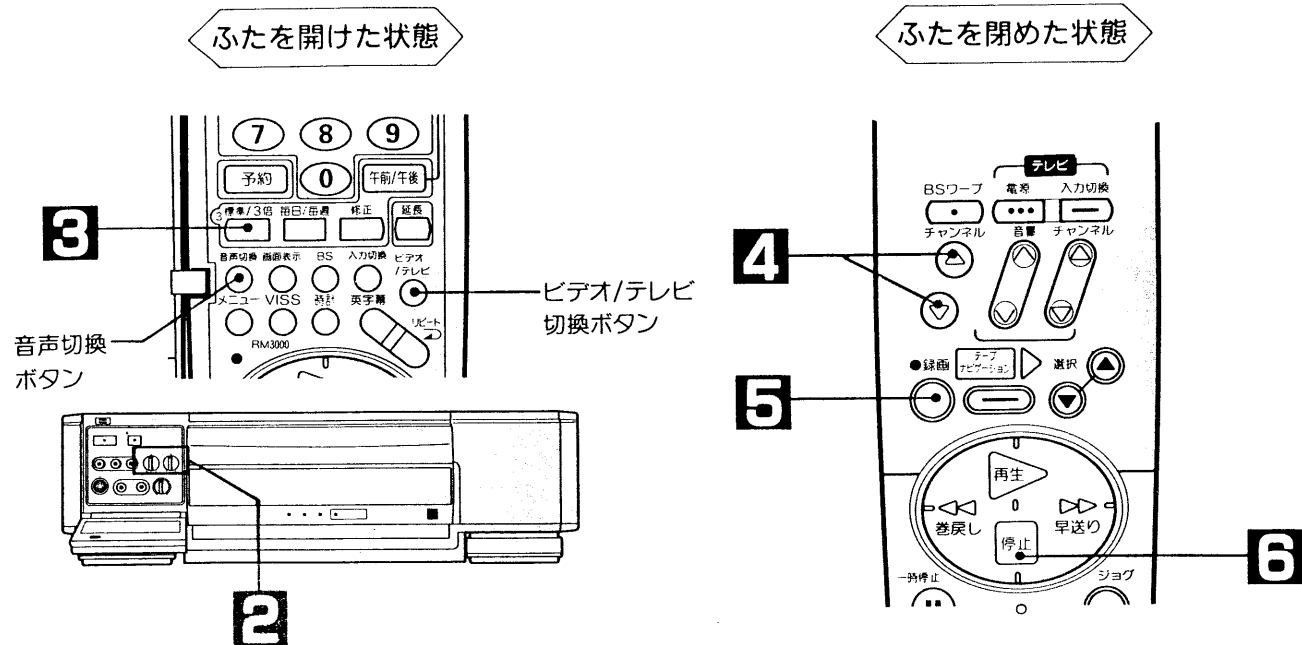
次のような場合はVISS信号を検知しないことがあります。

- テープの巻始めから録画を始めたとき。
- 録画してある時間が10分以内の番組。
- VISS信号が記録されている付近で操作したとき。

番組を録る(録画)

見ている番組を録画する(同時録画)

UHF/VHF放送もBS放送も同じ操作で録画できます。



チャンネルの選びかた(3つの選びかたがあります)

<p>1 ボタンを使って選ぶ</p> <p>● 次の順序ですることができます。</p> <p>● → ボタン(Δ)を押したとき ● ⇨ ボタン(▽)を押したとき ※ CATVチャンネルを設定したとき → 110</p>	<p>2 ボタンと ボタンを使って選ぶ</p> <p>● UHF/VHF放送からBS放送(またはこの逆)への切り換えがすばやくできます。</p> <p>● ボタンを押す。 ● ボタンで希望のチャンネルを選ぶ。</p>	<p>3 ① ~ ⑨ ボタンを使って選ぶ</p> <p>● 希望のチャンネルを直接選ぶことができます。</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 4チャンネルは ① ④ の順に押します。 ● BS 7チャンネルは、① ⑦ の順に押してください。
--	---	--

見る・録る 番組を録る(録画)

<p>準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テレビの電源を入れる。 ● テレビの入力切換を「ビデオ」にする。(または、ビデオチャンネル「1または2」にする) 	<p>S-VHS方式で録画するときは</p> <p>① ビデオの表示窓に「S-VHS」が点灯していることを確認する。S-VHS が点灯していないときはS-VHSボタンを押してください。</p> <p>② S-VHSのテープを入れる。</p>	<p>1 「つめ」の折れていないテープを入れる</p> <p>「つめ」 テープナビゲーションランプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源が自動的に入ります。 ● テープを入れると、テープナビゲーションランプが数秒間点滅します。点滅しているあいだは、録画ボタンは押さないでください。 	<p>2 録音レベルを合わせる</p> <p>左 録音レベル 右</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 録音レベルをお好みのレベルに調節してください。 ● 上の図のように、中央に合わせておくと、ほぼ適正レベルで録音されます。 	<p>3 録画モードを選ぶ</p> <p>標準/3倍</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ボタンを押すたびに「標準」と「3倍」に切り換わり、ビデオの表示窓に表示されます。 	<p>4 録画したいチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ① ~ ⑨ のボタンでも選局できます。ひとけたのチャンネルを選ぶときは、初めに ① を押してください。 ● BS放送を選ぶときは、BSワープボタンを先に押したあと、チャンネルボタン(▽またはΔ)を押すと、より早く選局できます。 	<p>5 録画ボタンを押す</p> <p>● 録画</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 表示窓に 録画 が現れ、録画が始まります。 	<p>6 録画をやめるときは 停止 を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 録画が終了します。
--	--	--	---	--	---	---	---

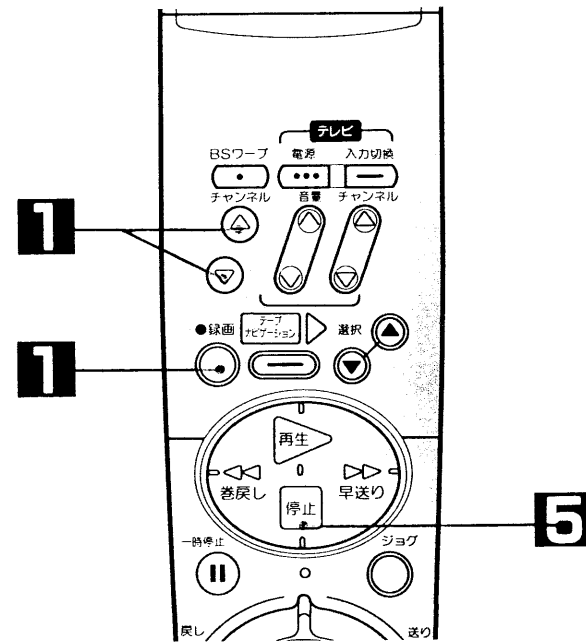
メモ

- ステレオ放送はステレオで、二重音声放送は主音声(日本語)と副音声(英語)が自動的に録音されます。
- 録画中は音声切替ボタンで聞きたい音声を選ぶことができます。録音されている音声には影響がありません。→ **78**
- 画質や音質を重視するときは録画モードを「標準」で記録することをお勧めします。
- 録画モードは、チャンネルを選んだあとでも選ぶことができます。
- テレビのチャンネルをビデオチャンネル「1または2」に合わせているときに、選んだ番組が現れないときは、ビデオ/テレビ切替ボタンを押してビデオの表示窓に「ビデオ」を表示させます。
- テレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画されます。
- 「つめ」の折れたテープが入っていると、テープが出てきます。
- テープの最後まで録画すると、自動的に巻戻します。(オートリワインド)
- 録画したテープを見たいときは、**停止** を押したあと、**巻戻し** を押してテープを巻戻したあと、再生します。

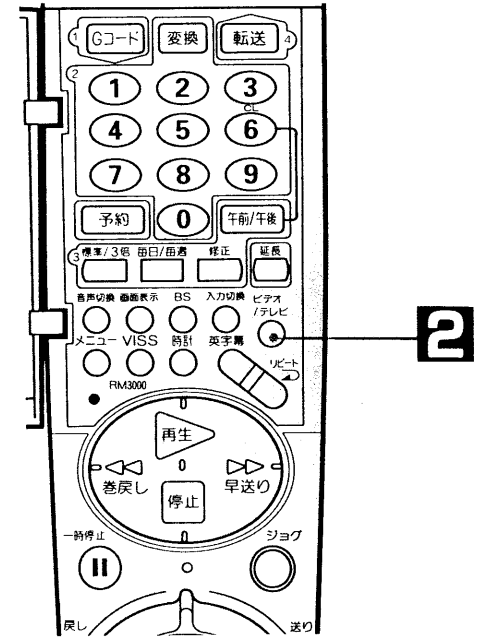
番組を録る (つづき)

録画しながら別の番組(BS放送以外)を見る

ふたを閉めた状態



ふたを開けた状態



見る・録る 番組を録る(つづき)

1 録画を始める

●前ページの1~5の操作をして、録画を始めてください。

2 ビデオ/テレビ切替ボタンを押す

●表示窓の「ビデオ」表示が消えます。

3 テレビの入力切替ボタンで「テレビ」を選ぶ

4 テレビを見たいチャンネルに合わせる

●テレビで選んだ番組が画面に現れます。ビデオで録画している番組はそのまま録画されます。

5 録画をやめるときは「再生」を押す

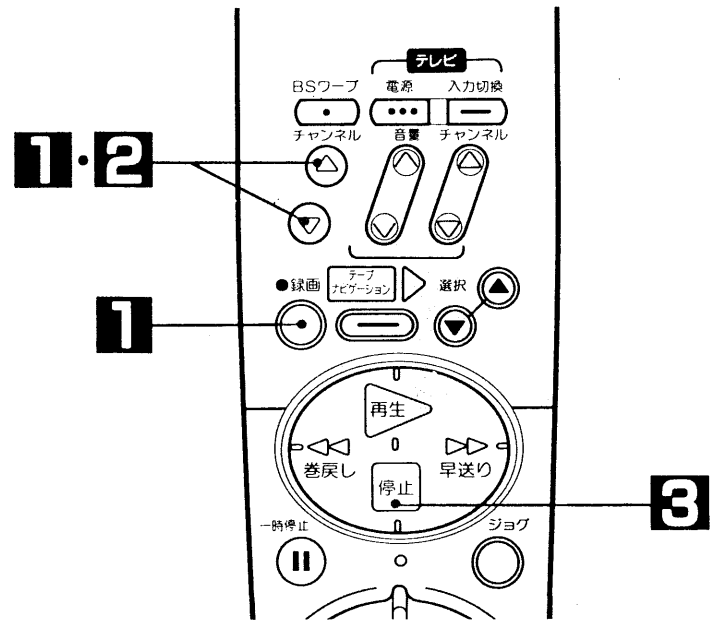
メモ

- 表示窓の「ビデオ」表示を消すと、テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選ぶことができるようになります。
- ビデオチャンネル切替スイッチを「切」にすると録画しながら別の番組を見るとき、ビデオ/テレビ切替ボタンの操作をしなくて済みます。→ 100

- テープの最後まで録画すると、自動的に巻戻します。(オートリワインド)
- 録画したテープを見たいときは、停止ボタンを押したあと、巻戻しボタンを押してテープを巻戻したあと、再生してください。

番組を録る (つづき)

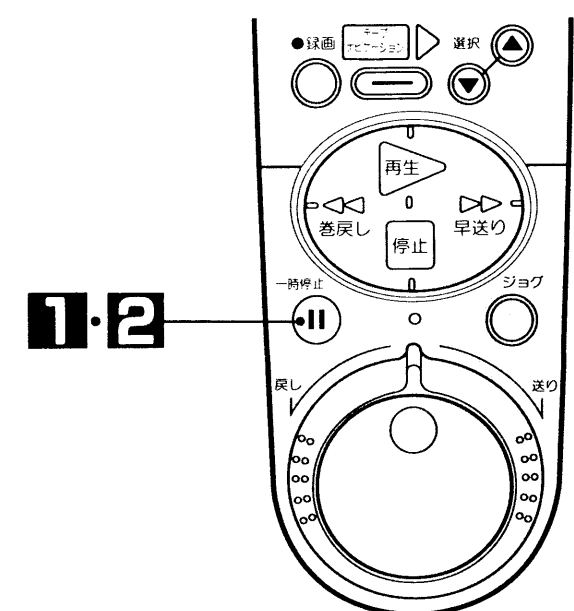
UHF/VHF放送を録画しながらBS放送を見る(BSモニター)



<p>1 録画を始める</p> <p>チャンネル</p> <p>●録画</p> <p>●36ページの11~15の操作をして、録画を始めてください。</p>	<p>2 見たい衛星放送を選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>●チャンネルボタンを押すと、BS放送の番組がテレビに映り、ビデオの表示窓は図のように切り換わります。</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>録画しているチャンネル 見ているBSチャンネル</p>	<p>3 録画をやめるときは</p> <p>停止 を押す</p>
--	--	---

- メモ**
- タイマー録画中でもBSモニターができます。
 - 録画中に録画一時停止または停止にしたときは、UHF/VHF放送のチャンネルに切り換わります。
 - BSモニター中は、BS放送のないチャンネルでは、ブルーバック機能 **60** は働きません。また画面表示 **58** は出ません。

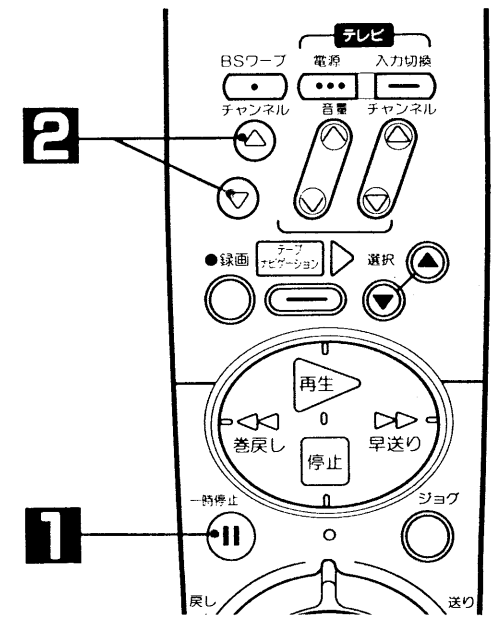
録画中に不要な場面を飛ばして録画する



<p>1 一時停止ボタンを押す</p> <p>一時停止</p> <p>●テープ走行が一時止まります。</p>	<p>2 録画する場面になったら再び一時停止ボタンを押す</p> <p>一時停止</p> <p>●録画が始まります。</p>
---	---

- 録画一時停止を約5分続けると、テープとヘッド保護のため、自動的に停止します。

録画中に別の番組に切り換えて録画する



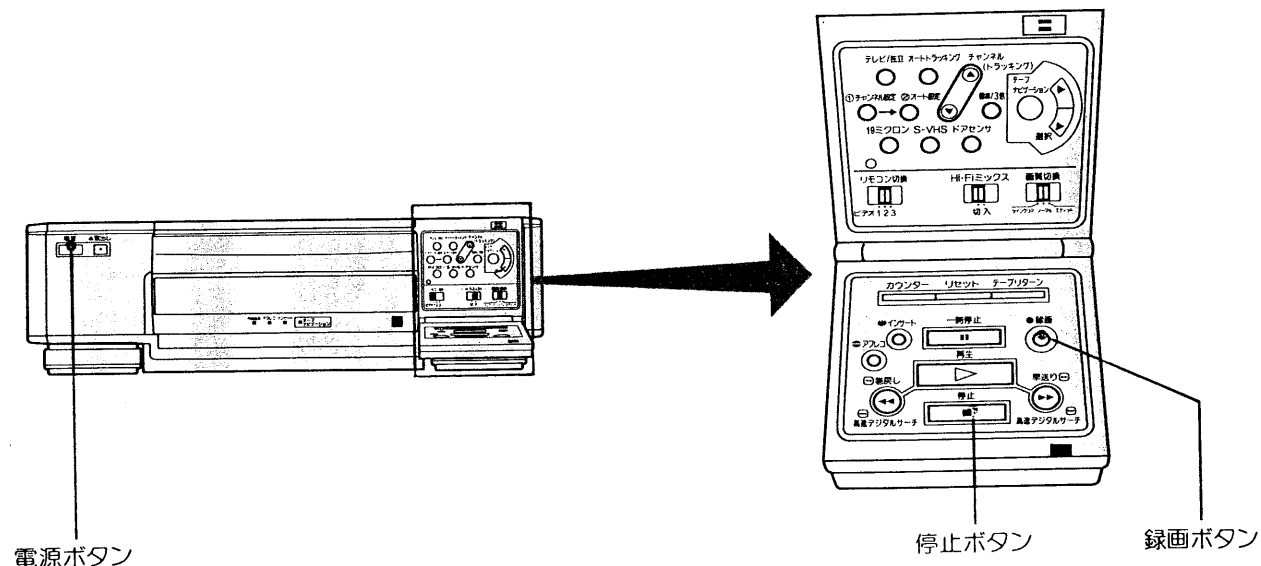
<p>1 一時停止ボタンを押す</p> <p>一時停止</p> <p>●テープ走行が一時止まります。</p>	<p>2 チャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>●選んだ後、一時停止ボタンをもう一度押すと、録画が始まります。</p>
---	--

見る・録る 番組を録る(つづき)

番組を録る (つづき)

時間を選んで録画する(クイックタイマー録画)

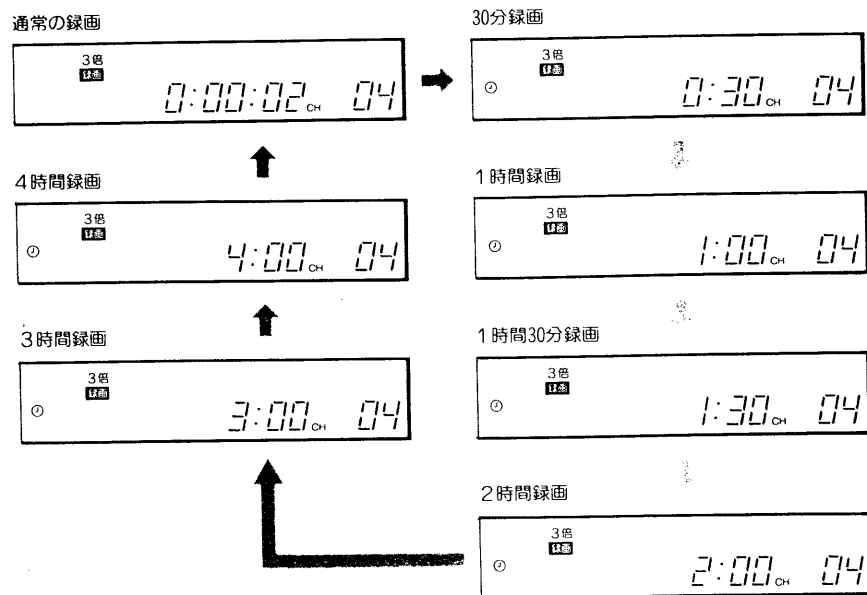
番組を見ながら録画していて、用事でビデオから離れるときなど便利です。
選んだ時間だけ録画したあと、自動的にビデオの電源が切れます。



録画を始めた後、ビデオの録画ボタンを押す



- ボタンを押すたびに右図のように表示窓の録画時間が変わります。
- 録画中は、ビデオの表示窓に録画の残り時間が表示されます。



メモ

- ビデオの時計を合わせておかないと録画時間を選ぶことはできません。
- リモコンの録画ボタンでは操作できません。
- クイックタイマー録画にしたあと、ビデオの録画ボタンを押すと録画時間を変更することができます。

録画中に録画をやめるには、次の2つの方法があります。

- ① 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押す。
- ② 録画ボタンを繰り返し押して上の、「通常の録画」にしたあと、停止ボタンを押す。

タイマー録画

- タイマー録画予約をしておくと、指定した時刻にビデオが自動的に録画を始め、自動的に終了します。
- 毎日のドラマや毎週1回の映画も予約することができます。

本機は次の2つの方法でタイマー録画予約ができます。

- ① Gコード予約
新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されているGコード(番組予約番号)を入力するだけで、録画予約ができます。
- ② リモコン予約
開始時刻、終了時刻、チャンネル、日付などを合わせて録画予約します。

■Gコード予約時のご参考

- 番組により開始時刻、終了時刻は実際より長めに設定されることがあります。
- 時計が合っていないと、正しく録画することができません。
- 終了時刻が過ぎている番組のGコードを合わせると、予約内容は全く違ったものになります。
- 1か月先の番組まで予約できます。
- 途中で操作を約1分以上中断すると、時計表示に戻ります。このときは再び合わせ直してください。
- 付属のリモコンは当社製ビデオ専用です。他社製のGコード対応のビデオには使えません。

■リモコン予約時のご参考

- チャンネル・開始時刻・終了時刻などを合わせます。
- 時計が合っていないと、正しく録画することができません。
- 現在より1年先までの番組を予約することができます。
- 途中で操作を約1分以上中断すると、時計表示に戻ります。このときは再び合わせ直してください。

次ページへ続く

では、次ページのGコード予約の例をやってみましょう

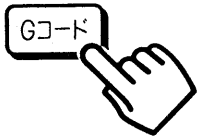
タイマー予約
番組を録る(つづき)

タイマー録画 (Gコード予約)

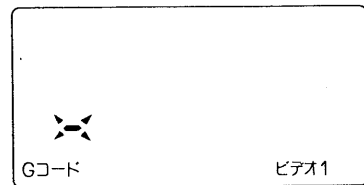
ビデオの準備

- ビデオに「つめ」の折れていないテープを入れる。
- ビデオとリモコンの時計が合っていることを確認する。

1 Gコードボタンを押す



(リモコンの表示窓)

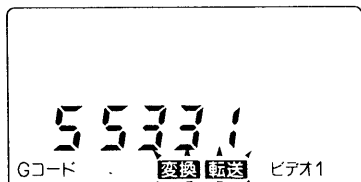
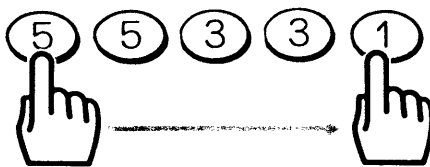


テレビ日立 26ch	
8	00 やさしい将軍 19675
	54 ニュース
9	00 大人の寝たあとで 55331
	54 天気予報

たとえば、この番組を標準モードで録画するとき

Gコード

2 Gコードを合わせる



3 変換ボタンを押す



- 録画予約内容が表示されますので、内容を確認します。



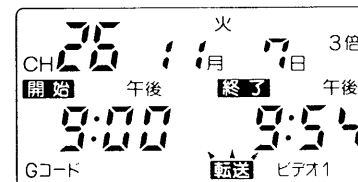
4 録画予約内容を確認する

- 表示が正しいとき
→ 手順⑤に進む
- チャンネルが違っているとき
→ 修正する [48]
(例えば、ビデオの26チャンネル録画予約したいのに、Gコードで合わせたら8チャンネルが表示されたとき-このときは、26チャンネルが録画されずに、8チャンネルが録画されてしまいます)
- 開始・終了時刻が違っているとき
→ 修正する (下段のメモ欄参照)

5 録画モードを合わせる



- ボタンを押すたびに、切り換わります。「標準」「3倍」「オート」「表示は一度消える」



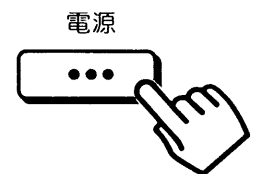
6 リモコンをビデオに向けて転送ボタンを押す



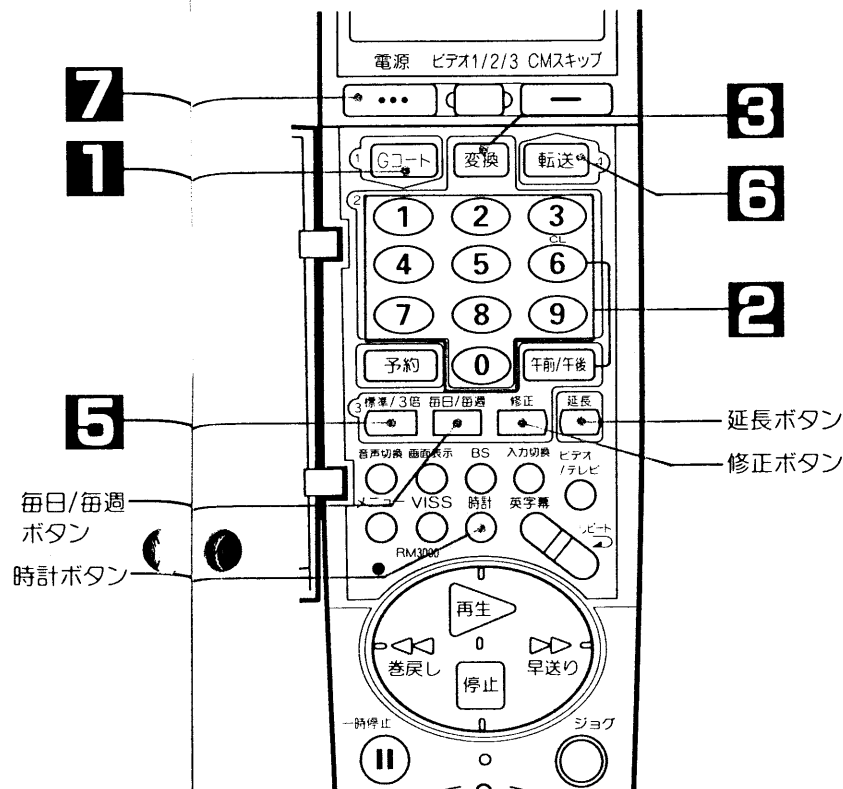
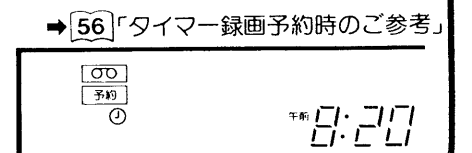
- 録画予約内容が合っていることを確認したあと、転送ボタンを押します。
- 「ピッ」と音がしてビデオの表示窓に「予約」が表示されます。
- 続けて別の番組を予約するときは、[1]より繰り返してください。



7 ビデオの電源を切る



- ビデオの表示窓に「①」が現れます。
- 電源を切り忘れると録画されません。電源が入っていてもテープが停止状態のときは、タイマー録画開始5分前に警告表示が出たあと、自動的にビデオの電源が切れます。



メモ

- 初めてGコードで録画予約したとき、開始時刻や終了時刻は合っているのに、チャンネルが希望の番組と合わないことがあります。その場合は [48]「Gコード予約用チャンネル設定について」の要領で、チャンネルを設定してください。
- 一部の地域では、異なる放送局の番組が、テレビの番組欄に同じGコードが掲載されている場合があります。この場合は、予約のチャンネルが希望の番組に合っていることを確認し、合っていないときは、希望の番組に合わせ直してから転送してください。
(例えば、静岡県の一部の地域で、テレビ静岡と中京テレビ番組が同じGコードで掲載されることがあります。)
- 録画の途中でタイマー録画を中止するときは、電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押してください。→ [53]
- 終了時刻を延長したいときは、[4]のあと延長ボタンを押して希望の時間を選んでください。→ [47]
- 毎日同じ時間または、毎週同じ時間の番組を録画するには、[4]のあと毎日/毎週ボタンを押して毎日または毎週の予約を選んでください。→ [46]
- Gコード予約をやり直したいときは、Gコードボタンを押して最初からやり直してください。
- 「0」で始まるGコードの修正できる録画予約内容は、チャンネルと録画モードだけになります。

メモ

- Gコードを合わせ間違えたときは、修正ボタンを押して間違えた部分まで数字を消したあと、合わせ直してください。

- リモコンの表示窓に「Error」が表示されたときは、新聞などの番組表のGコードをもう一度確認し、合わせ直してください。

- 内容を修正したいときは、修正ボタンを繰り返し押して、修正する部分を点滅させたあと [1] ~ [9] のボタンで修正してください。

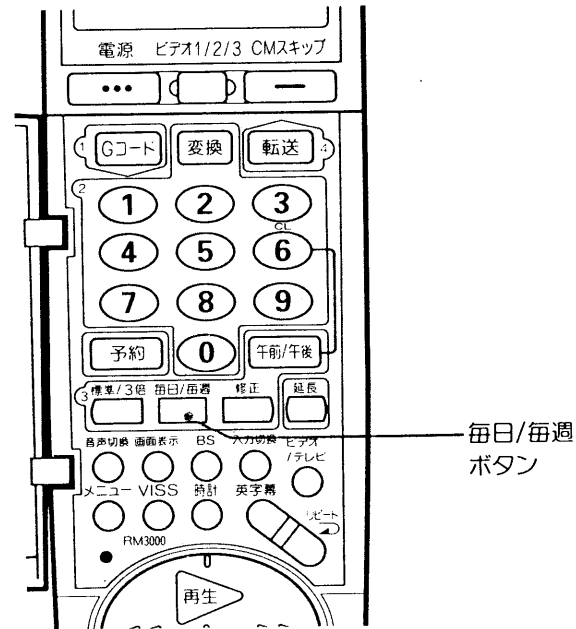
- 「オート」を選ぶとテープの残量に応じて録画モードが自動的に切り換わります。→ [56]「タイマー録画予約時のご参考」
- 表示を消すと、ビデオ側の録画モードで録画されます。

- 転送が終わったら、Gコードボタンまたは時計ボタンを押して時計表示に戻ってください。(リモコンのふたを閉じるだけでも、時計表示に戻ります)

- 「つめ」の折れたテープが入っていたり、またはテープが入っていないと表示窓の「①」が点滅してお知らせします。「つめ」の折れていないテープを入れてください。
- 開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

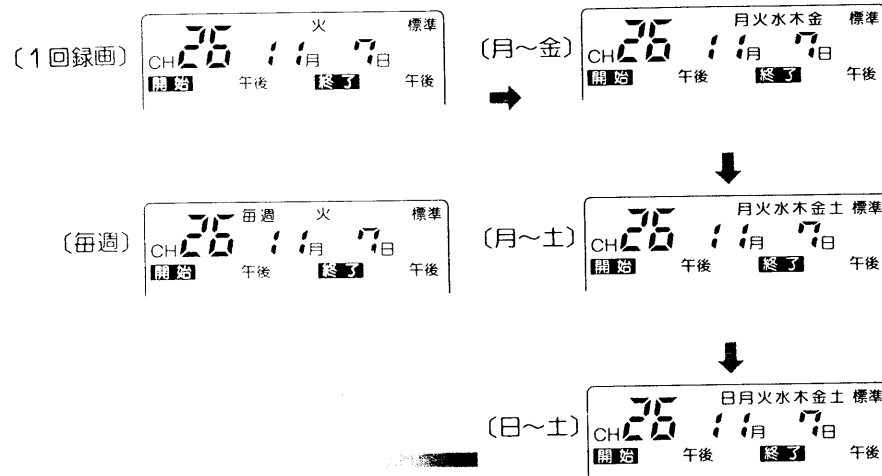
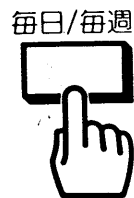
タイマー録画 (Gコード予約) (つづき)

毎日同じ時刻または、毎週同じ時刻の番組を予約するには



予約中に毎日/毎週ボタンを押して希望の表示を選びます。

- ボタンを押すごとに次のように切り換わります。



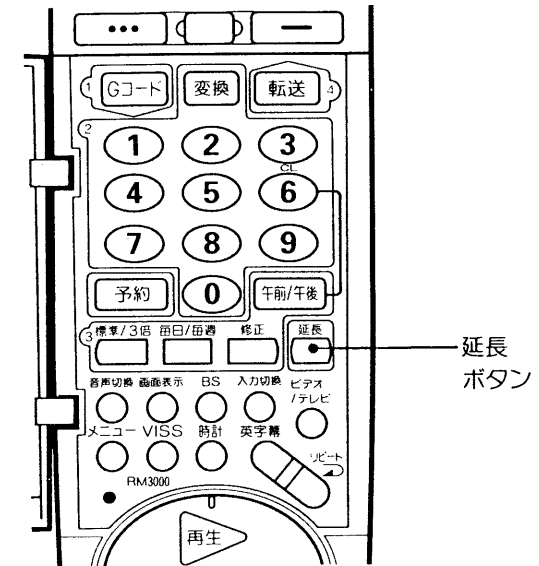
- Gコード予約では、**[44]** **[4]**のあとボタンを押して表示を選び、**[5]~[7]**の操作をします。
- リモコン予約では、**[51]** **[4]**の操作のあとボタンを押して表示を選び、**[5]~[8]**の操作をします。

メモ ● ビデオに予約を転送したあと、予約を確認または取消しするときは → **[54]**

● 「0」で始まるGコードの番組を、毎日同じ時刻、または毎週同じ時刻の録画予約することはできません。

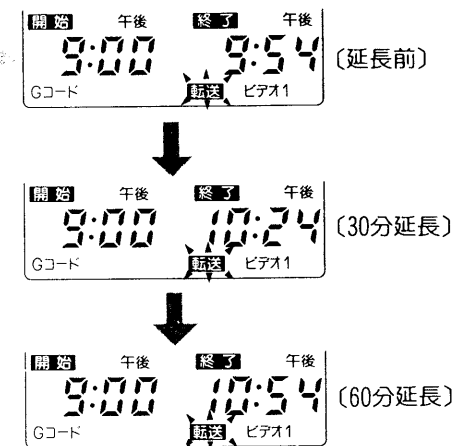
終了時刻を簡単に延長するには

Gコード予約中に延長ボタンを押すたびに終了時刻を30分または60分延長できます。(野球放送など、番組の延長が予想されるとき便利です)



予約中に延長ボタンを押して希望の終了時刻を選びます

- ボタンを押すごとに次のように終了時刻を30分、または60分延長できます。



- **[44]** **[4]**の操作のあとボタンを押して終了時刻を選び、**[5]~[7]**の操作をします。

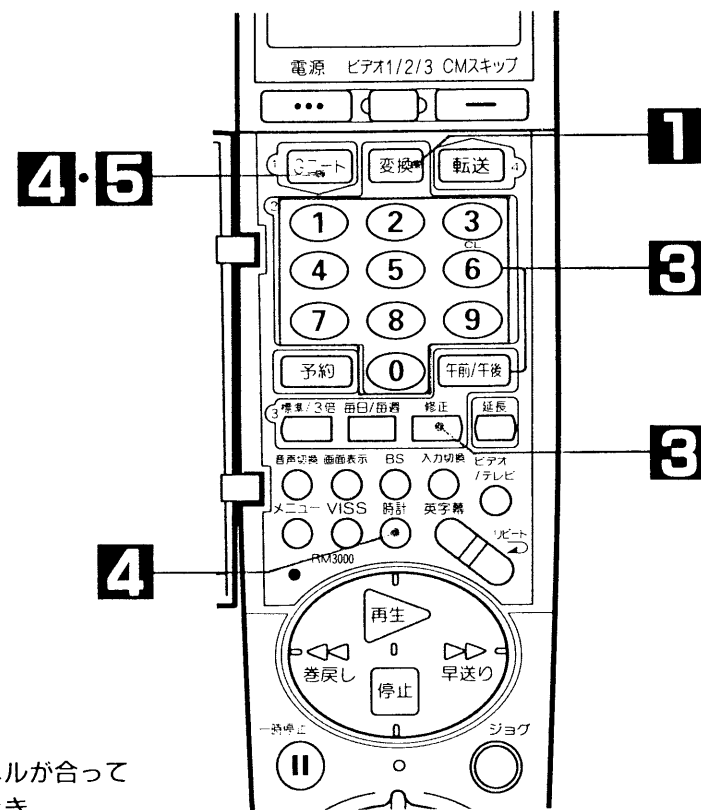
- 「0」で始まるGコードの番組の終了時刻を延長することはできません。
- ビデオに予約を転送したあと、終了時刻を延長したいときは → **[82]**

- 終了時刻を延長すると録画時間が長くなりますので、長めのテープをご使用ください。
- Gコード予約設定中、延長ボタンを押しても「延長」表示は現れません。また、予約延長ランプも点灯しません。

タイマー録画 (Gコード予約) (つづき)

Gコード予約用チャンネル設定について

初めてGコードで録画予約をすると、開始時刻や終了時刻は合っているのに、チャンネルが希望の番組と合わないことがあります。(例えば、テレビ日立の「歌謡ベストテン」をいつもビデオの26チャンネルで見ているが、Gコードで合わせたら8チャンネルが自動的に表示された) このような場合、次の手順でリモコンのチャンネル設定をしてください。



チャンネルが合っていないとき

タイマー予約 タイマー録画(Gコード予約) (つづき)

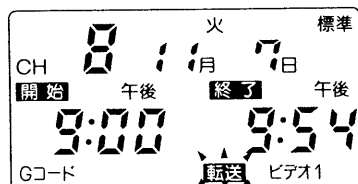
準備

- ビデオのチャンネルをプリセットする。→ 106
- 受信チャンネルの表示がテレビ番組欄の表示と違うときは、チャンネル表示を合わせる。→ 109

1 Gコードを合わせたあと、変換ボタンを押す

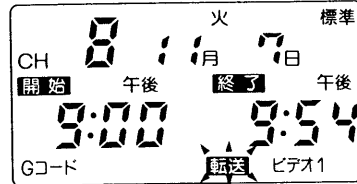


- お好みの番組のGコードに合わせて、変換ボタンを押します。予約内容が現れます。

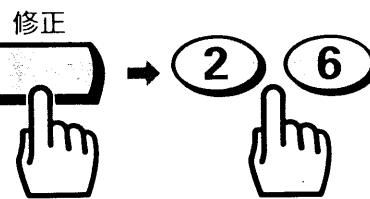


2 チャンネルが合っているか確認する

- チャンネルが、ビデオのチャンネルに合っているときは、3、4の操作は不要です。他のチャンネルについても1、2の要領で確認します。



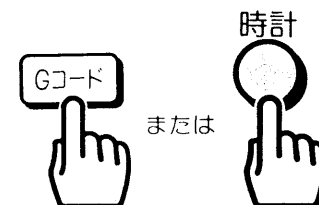
3 修正ボタンを押したあと、0～9ボタンで修正する



- チャンネル表示を点滅させたあと、この例の場合「26」に合わせます。



4 Gコードまたは時計ボタンを押す



- ボタンを押すと、26チャンネルがリモコンに記憶され、時計表示に戻ります。次回、同じチャンネルの番組をGコードで合わせると、自動的に26チャンネルが表示されます。

5 全部のチャンネルについても同様に設定する



- Gコードボタンを押して、他のチャンネルの番組のGコードを合わせます。1～4の要領でチャンネルを修正してください。

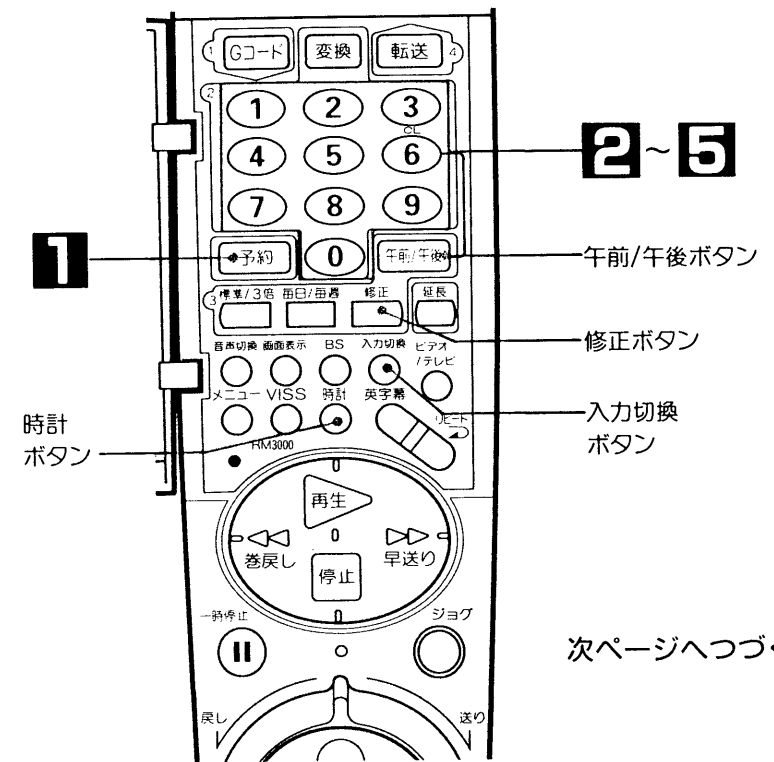
- Gコードは必ず今の時刻よりあとに始まる番組に合わせてください。
- リモコンの電池を交換して時計が「---:---」になっても、ここで修正したチャンネルは記憶されています。

- 修正したチャンネルは、リモコンに記憶されますので、予約のたびに合わせる必要はありません。

タイマー録画 (リモコン予約)

- 操作を約1分以上中断すると、時計表示に戻ります。再び合わせ直してください。
- リモコンの時計を合わせておかないと、予約ができません。時計が正しく合っているのを確認してから予約を始めてください。

たとえば
4チャンネルを
午後8時30分から
午後10時54分まで
11月6日に
3倍モードで
録画するとき (1回録画)



次ページへつづく

タイマー予約
タイマー録画 (リモコン予約)

<p>準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ビデオに「つめ」の折れていないテープを入れる。 ●ビデオの時計が合っていることを確認する。 	<p>1 予約ボタンを押す</p> <p>(リモコンの表示窓)</p>	<p>2 録画したいチャンネルを合わせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リモコンに表示されている時刻に応じて「午前」または「午後」が点滅します。 	<p>3 開始時刻を合わせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●午前/午後ボタンは、押すたびに「午前」と「午後」に切り換わります。 	<p>4 終了時刻を合わせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●午前/午後は自動的に切り換わります。 	<p>5 録画する日にちを合わせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●曜日は自動的に表示されます。 ●日にちを合わせたあと次のページに進んでください。
--	--	---	--	---	---

メモ

- 合わせている途中での修正は、修正ボタンを繰り返し押して点滅を修正のところまで戻して行います。
- 途中で予約をやめるには、時計ボタンを押してください。

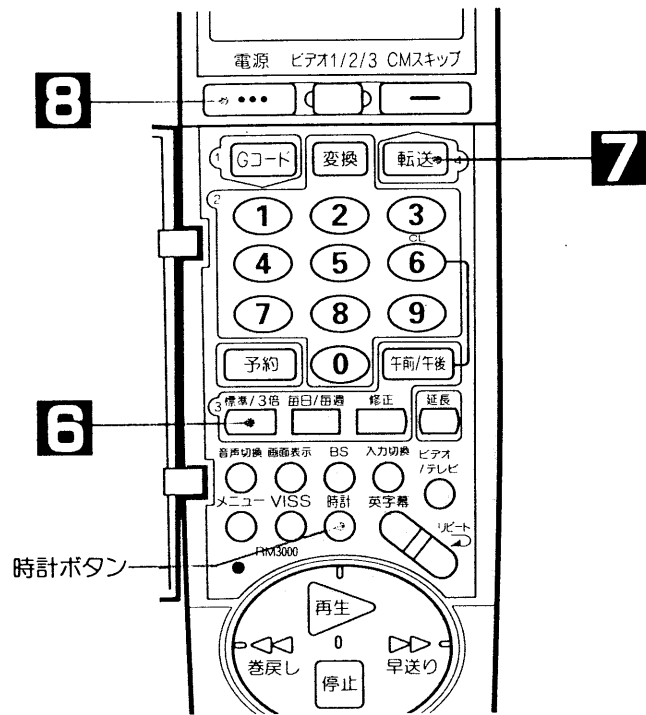
- ひとけたの数字を合わせるときは最初に **0** を押します。
- BSチャンネルに合わせるときは最初に **0** を押してください。

- 外部機器からタイマー録画するときには、入力切替ボタンで「L1」または「L2」を選んでください。

- 昼の12時は「午後00:00」、夜の12時は「午前00:00」に合わせてください。

- 毎日同じ時間または、毎週同じ時間の番組を録画するには、**2**と**5**の間に毎日/毎週ボタンを押して毎日または毎週の予約を選んでください。→ **[46]**

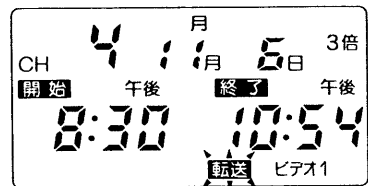
タイマー録画 (リモコン予約) (つづき)



6 録画モードを合わせる



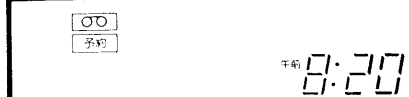
- ボタンを押すたびに、切り換わります。「標準」▶「3倍」▶「オート」▶「表示は一度消える」



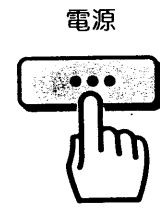
7 リモコンをビデオに向けて 転送ボタンを押す



- 録画予約内容が合っていることを確認したあと、転送ボタンを押します。
- 「ピッ」と音がしてビデオの表示窓に「予約」が表示されます。
- 続けて別の番組を予約するときは、前より繰り返してください。



8 ビデオの電源を切る



- ビデオの表示窓に「①」が現れます。
- 電源を切り忘れると録画されません。電源が入っていてもテープが停止状態のときは、タイマー録画開始5分前に警告表示が出たあと、自動的にビデオの電源が切れます。

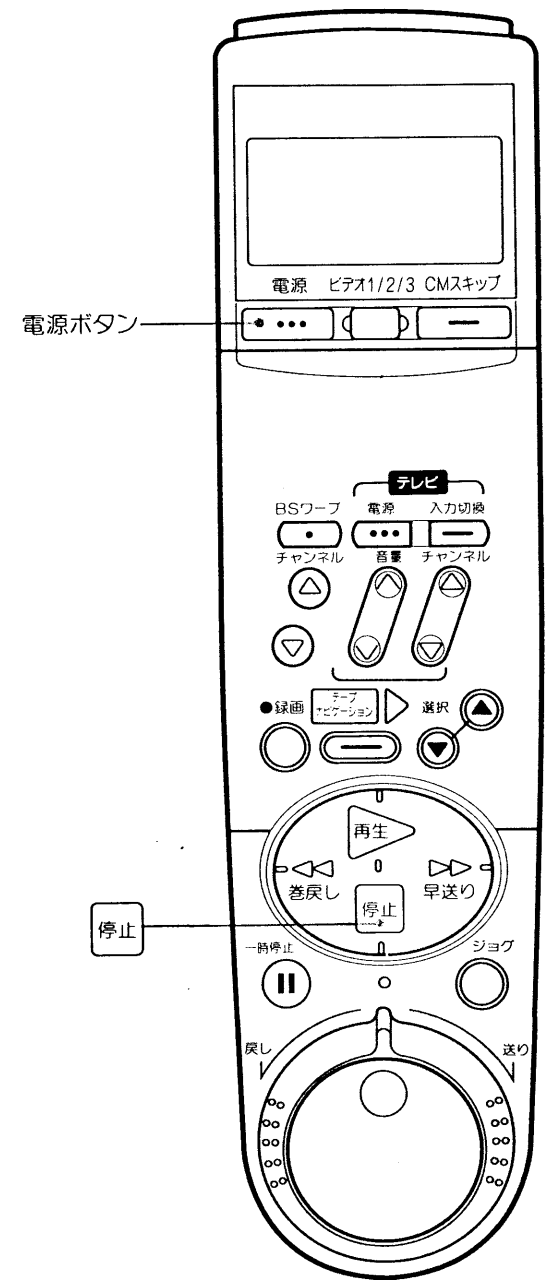
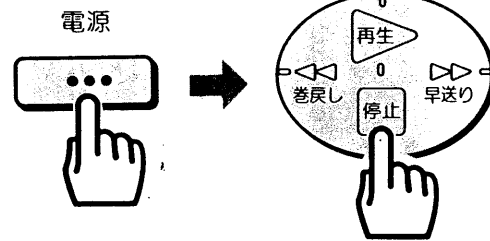
→ [56]「タイマー録画予約時のご参考」



タイマー録画中に録画をやめるには

タイマー録画を始めた後で録画をやめたいときに操作します。

電源ボタンを押したあと、10秒以内に 停止 を押す



- 「オート」を選ぶとテープの残量に応じて録画モードが自動的に切り換わります。→ [56]「タイマー録画予約時のご参考」
- 録画モードは②～④のときも合わせることができます。

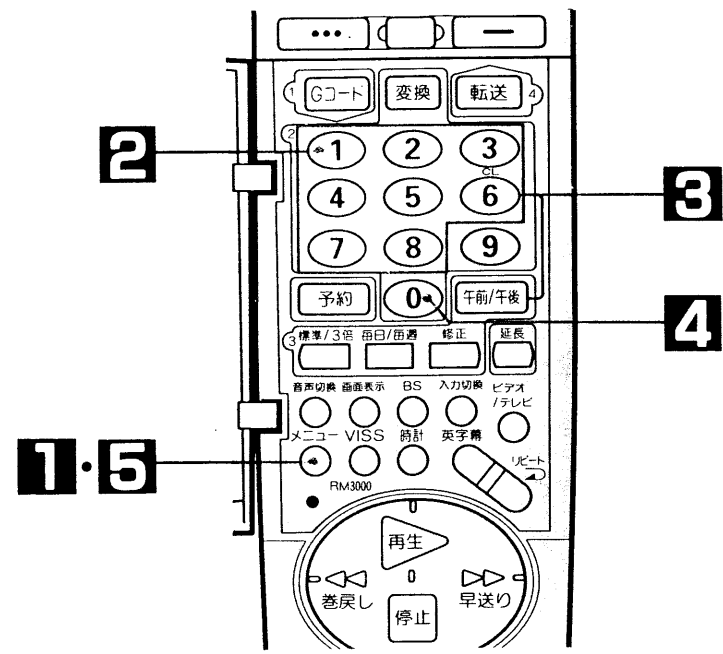
- 転送が終わったら、時計ボタンを押して時計表示に戻ります。(リモコンのふたを閉じるだけでも、時計表示に戻ります)

- 「つめ」の折れたテープが入っていたり、またはテープが入っていないと表示窓の「①」が点滅してお知らせします。「つめ」の折れていないテープを入れてください。
- 開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

- クイックタイマー録画中でも電源ボタンを押したあと、10秒以内に 停止 を押すと録画をやめることができます。
- ビデオの電源ボタンと停止ボタンでも操作できます。

タイマー録画 (つづき)

予約の確認と取り消し



続けて別の予約を取り消すとき

予約を取り消したいときは

内容の確認または取り消しが終わったら

準備

- テレビの電源を入れ入力切換を「ビデオ」にする。
(またはビデオチャンネル「1」または「2」にする)

- ビデオの電源を入れる。

1 メニューボタンを押す

メニュー

- メニュー画面がテレビに現れます。

(テレビ画面)

2 ① を押す

- 予約内容の画面が現れます。

3 ①～⑧を押して詳しい内容を見る

- 例えば ① を押すと予約番号1の詳しい予約内容の画面が現れます。

4 ①を押す

5 終わったら、メニューボタンを押す

メニュー

- 元の画面に戻ります。

メモ

- BS放送を選んでいるときは、「4 チャンネル表示合わせ」の代わりに「4 BSレベル合わせ」が表示されます。
- メニュー画面および予約内容を表示した画面は約1分間たつと、自動的に元の画面に戻ります。

タイマー予約 タイマー録画 (つづき)

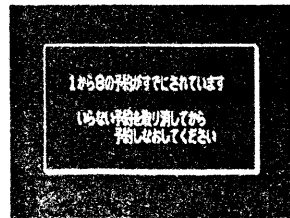
タイマー録画 (つづき)

タイマー録画時のご参考

下記は、Gコード予約およびリモコン予約共通の内容です。

■ビデオに予約を転送したとき、表示窓に

- 「Err」や「FULL」が出たとき
- 「Err」 : ●ビデオの時計が「--:--」になっています。時計を合わせてから予約してください。
- 間違ったチャンネルを予約しています。チャンネルを確認してください。
 - リモコンをビデオに向けずに転送しています。ビデオに向けて転送してください。
 - 予約エンドリターン(予約再生)機能(→ [81]) が働いています。テープを再生するか、または一度テープを取り出したあと、予約を転送してください。
- 「FULL」 : ●すでに8つの番組が予約されていますので、予約はできません。このときは、不要な予約を取り消してください。
- [54]
- テレビにも下の画面が表示されます。



■タイマー録画中は

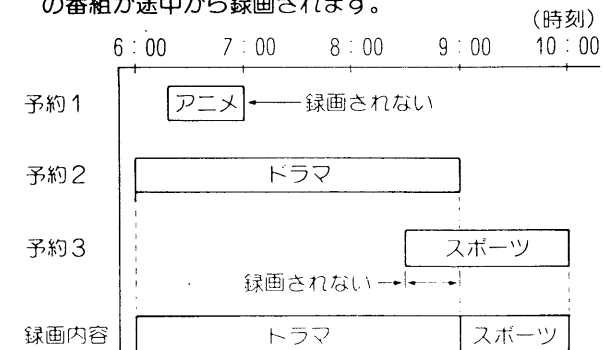
- 一時停止や録画モードの変更などのボタン操作はできません。

■30分以上停電すると

- ビデオの表示窓が「--:--」となり、時計と予約内容が消えてしまいます。もう一度、時計と予約を合わせ直してください。→ [114] 「時計の合わせかた」 [44] 「タイマー録画」

■予約内容が重なったとき

- 先に始まった番組が最後まで録画された後、もう一つの番組が途中から録画されます。



■タイマー録画中にテープがなくなったとき

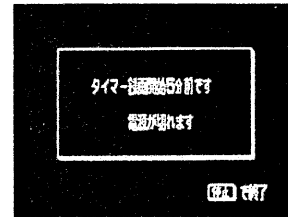
- 自動的にビデオの電源が切れ、テープがビデオから出てきます。

■BS放送をタイマー録画するとき

- BS音声の切り換えは、必ずタイマー録画が始まる前に番組に合わせて切り換えておいてください。

■タイマー録画予約後、電源を入れたままにしておいたとき

- タイマー録画予約をしたあと、ビデオの電源が「入」になっていると、タイマー録画開始5分前にテレビ画面に右の警告表示が現れ、自動的にビデオの電源が切れます。



■タイマー録画予約したあと、ビデオを録画に使用したいとき

- ビデオの電源を入れると、再生や録画に使えます。使い終わった後は必ずビデオの電源を切ってください。ビデオの電源を切り忘れるとタイマー録画できません。

■当社製の従来ビデオのリモコンを使うとき

- 時計表示窓付きリモコンは、リモコンの予約内容をそのまま本機に転送することができます。
- テレビ欄予約タイプのリモコンは本機での予約はできません。

■録画モードを「オート」に合わせたとき

- テープの残り時間にに応じて自動的に録画モードが切り換わります。
- 最後にタイマー予約した番組は最初は「標準」で録画を始め、途中でテープがなくなりそうになると録画モードを自動的に「3倍」に切り換えます。
- 最初から「3倍」で録画しても録画時間が足りないときは、最後まで録画されません。
- 録画モードの切り換わった部分を再生すると、画像が乱れます。
- 2つ以上の番組を「オート」でタイマー録画予約したときは、テープの残り時間と番組の録画時間によっては、2つ目以降の番組が録画されないことがあります。例えば、T-120のテープの巻始めから、1つ目の2時間番組を「オート」でタイマー録画予約すると、「標準」で2時間(最後の約5分は「3倍」)録画されます。このため、2つ目以降の番組は録画されません。

■ケーブルテレビのBS番組をGコード予約するとき

- リモコンの表示窓に「BS」表示が自動的に現れます。このときは、修正ボタンを押してチャンネルの10の位を点滅させたあと、BSボタンを押し「BS」表示を消してからケーブルチャンネルに合わせてください。

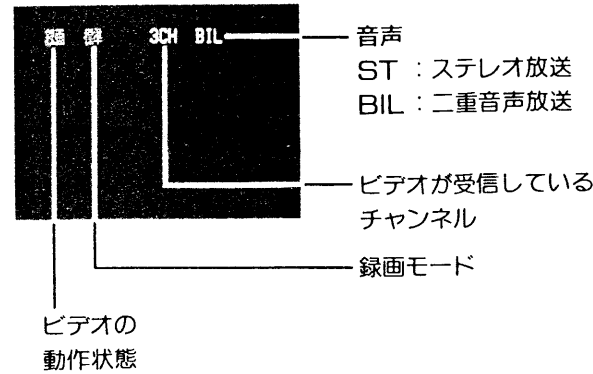
便利な 使いかた



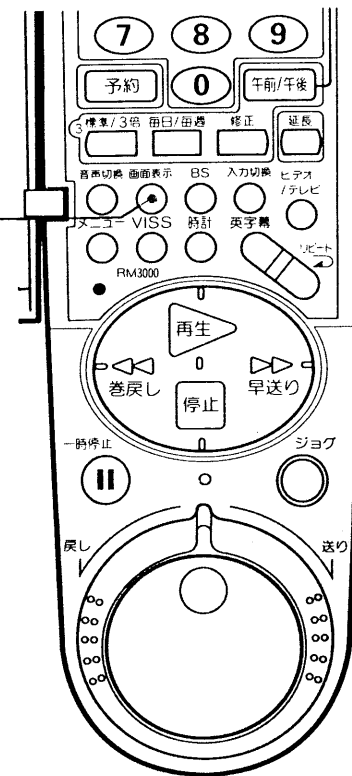
画面の表示

ビデオを操作するたびにテレビ画面に下の表示が自動的に約5秒間出ます。

(例)



1・3



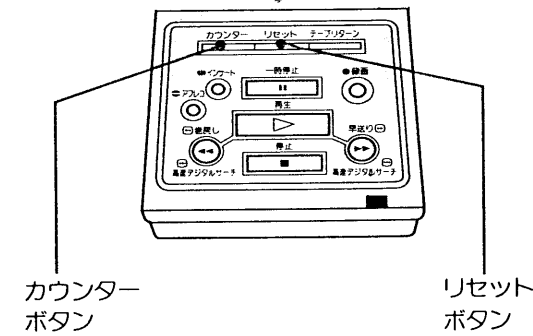
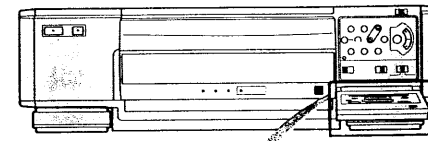
<p>1 画面表示ボタンを押す</p> <p>画面表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テレビ画面に表示が現れます。 	<p>2 ビデオを操作する 例えば録画ボタンを押す</p> <p>● 録画</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビデオを操作するたびテレビ画面に表示が現れます。 	<p>3 表示を消したいときは画面表示ボタンを押す</p> <p>画面表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ● テレビ画面の表示が消えます。ビデオを操作してもテレビ画面には表示が出ません。
---	---	---

- メモ**
- 画面に表示された文字は録画されません。
 - 当社製テープナビゲーション機能付きビデオでステレオ放送や二重音声放送を録画したテープを再生すると、「ST」または「BIL」がそれぞれ表示されます。

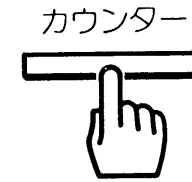
残量時間と経過時間の表示

テープの残量時間表示

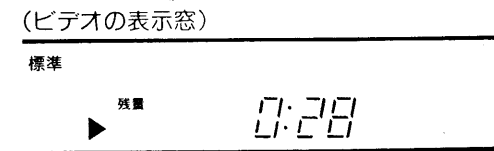
テープを入れてテープが走行してからカウンターボタンを押すと残量時間が表示されます。



カウンターボタンを1または2回押して残量時間を表示する



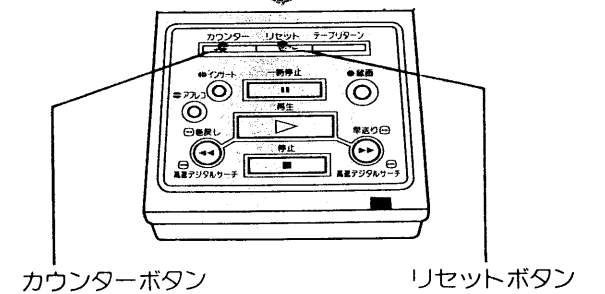
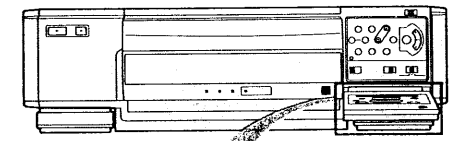
- 残量時間がビデオの表示窓に表示されます。



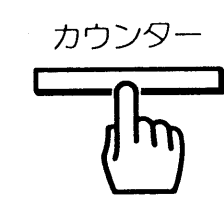
- 上の例では録画モードが「標準」で、テープの残量時間は28分です。
- 残量時間を表示しているとき、カウンターボタンを1回押すと時計を表示します。

経過時間を表示する (リニアタイムカウンター)

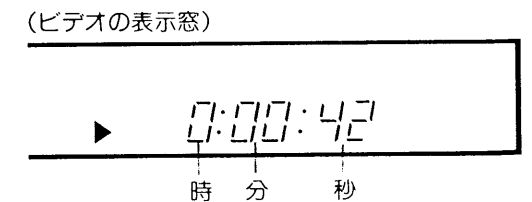
テープを入れてテープが走行すると「0:00:00」からスタートし、経過時間を「時・分・秒」で表示します。



カウンターボタンを1または2回押してリニアタイムカウンターを表示する



- リニアタイムカウンターがビデオの表示窓に表示されます。



- リニアタイムカウンターを表示しているときカウンターボタンを2回押すと時計を表示します。

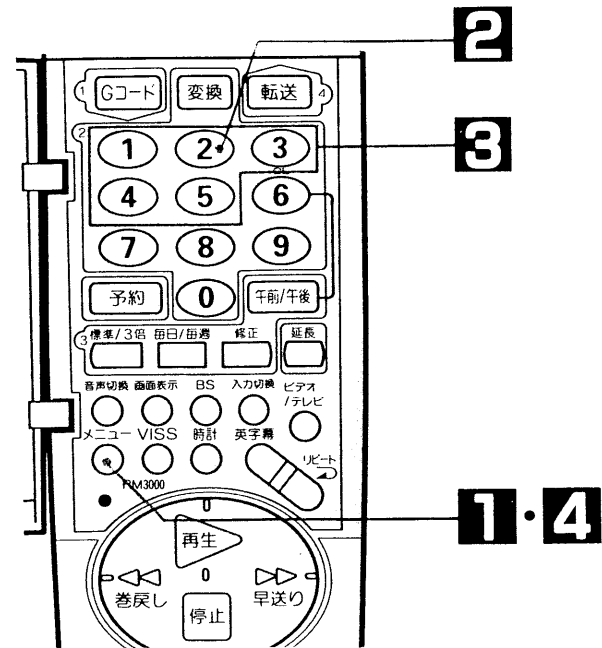
- T-160またはT-140テープを使うときは、リセットボタンを押して、ビデオの表示窓に「T-160」を表示させ、T-180またはT-210テープを使うときは「T-180」を表示させたあと、テレビ画面で「T-160」、「T-180」、「T-210」の表示を確認してください。
- T-120より短いテープは、何も表示させる必要はありません。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210テープは、残量時間をほぼ正確に表示しますが、これら以外のテープや何も録画していないテープは正しく表示しません。

- リニアタイムカウンターはテープに何も録画されていない部分では動作しません。また、このときテープを再生するとビデオの表示窓の秒の数字が点滅してお知らせします。
- テープを取り出したときは、自動的に「0:00:00」にリセットされます。
- リセットボタンを押すと「0:00:00」にリセットされます。

便利な使いかた
残量時間と経過時間の表示画面の表示

お好みセレクト (ビデオモード合わせ)

ビデオの動作機能をお好みに合わせて選ぶことができます。



1 電源オン時に【ビデオ】または【テレビ】
 【ビデオ】：ビデオの電源を入れるとビデオ/テレビ切替を自動的に「ビデオ」に切り換えます。
 【テレビ】：ビデオの電源を入れるとビデオ/テレビ切替を自動的に「テレビ」に切り換えます。

2 ブルーバックを【入】または【切】
 【入】：テレビ放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだり、音声のみを記録したテープを再生すると、画面がブルーになり、音がミュートされます。
 ●電波が強すぎたり、未録画テープまたは録画状態の悪いテープを再生したときは、この機能が働かないことがあります。
 【切】：上記の機能は働きません。

3 CATVを【入】または【切】
 【入】：CATV(ケーブルテレビ)を使用しているとき。
 【切】：CATVを使用していないとき。
 ●詳しくは → **110**「CATV(ケーブルテレビ)をご使用するとき」

4 オートドアを【入】または【切】
 【入】：ドアにテープを近づけると、自動的にドアが開きます。
 【切】：上の機能が動きません。

5 予約再生【入】または【切】
 【入】：タイマー録画が終わると、自動的に録画開始点まで巻戻した後、電源が切れます。電源を入れると、すぐに再生することができます。
 【切】：タイマー録画が終わると、電源が切れます。
 → **81**「予約エンドリターン」(予約再生)

●ガラス戸付きビデオラックにビデオを収納した時、ラックのガラス戸をドアセンサーが検知してドアの開閉動作を繰り返すことがあります。この場合、【切】を選んでください。

準備

- テレビの電源を入れテレビの入力切替を「ビデオ」にする。(またはビデオチャンネル「1」または「2」にする)

- ビデオの電源を入れる。

1 メニューボタンを押す

メニュー

- メニュー画面が出ます。

2 ② を押す

- お好みセレクト (ビデオモード合わせ) の画面が出ます。

3 合わせたい番号 ① ~ ⑤ を押す

- 例えば2を合わせたいときは ② を押します。【 2 】が同時に移動します。
- ボタンを押すたびに【 2 】は移動します。

4 終わったらメニューボタンを押す

メニュー

- ビデオモード合わせの設定が完了します。

メモ

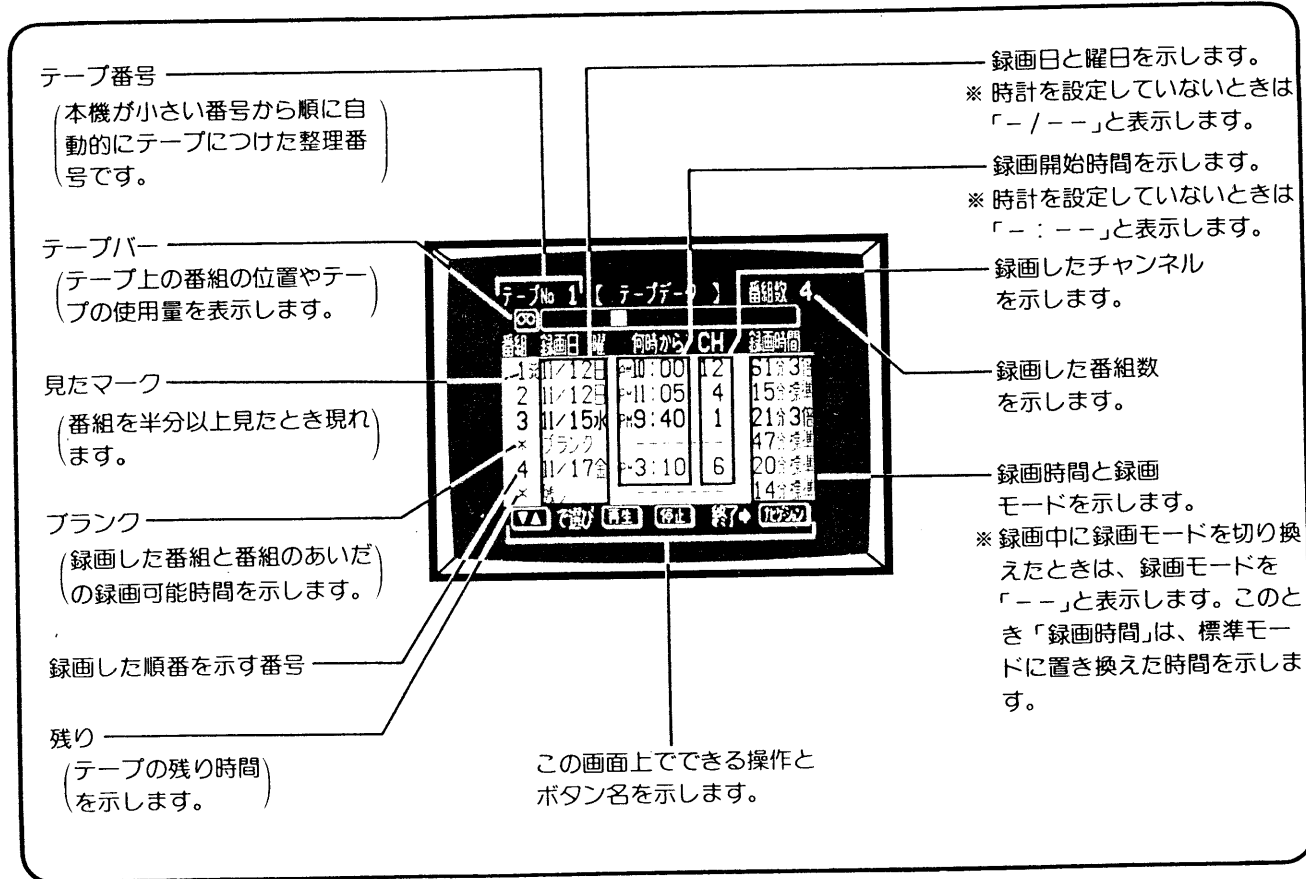
●メニュー画面およびお好みセレクトの画面は約1分たつと、自動的に元の画面に戻ります。

便利な使いかた お好みセレクト (ビデオモード合わせ)

テープナビゲーション

テープデータ画面の見かた

テープデータは下図のように表示します。テープの中身がひと目でわかり、見たい番組の頭出しも簡単にできます。



- テープナビゲーションは、本機で録画したテープを本機で使用するときのみ動く機能です。
- テープナビゲーションは、録画時のデータをビデオのメモリーに登録する機能です。メモリーの故障等でデータが消去された場合は、登録済のデータを復元することはできません。



録画時間の表示精度について

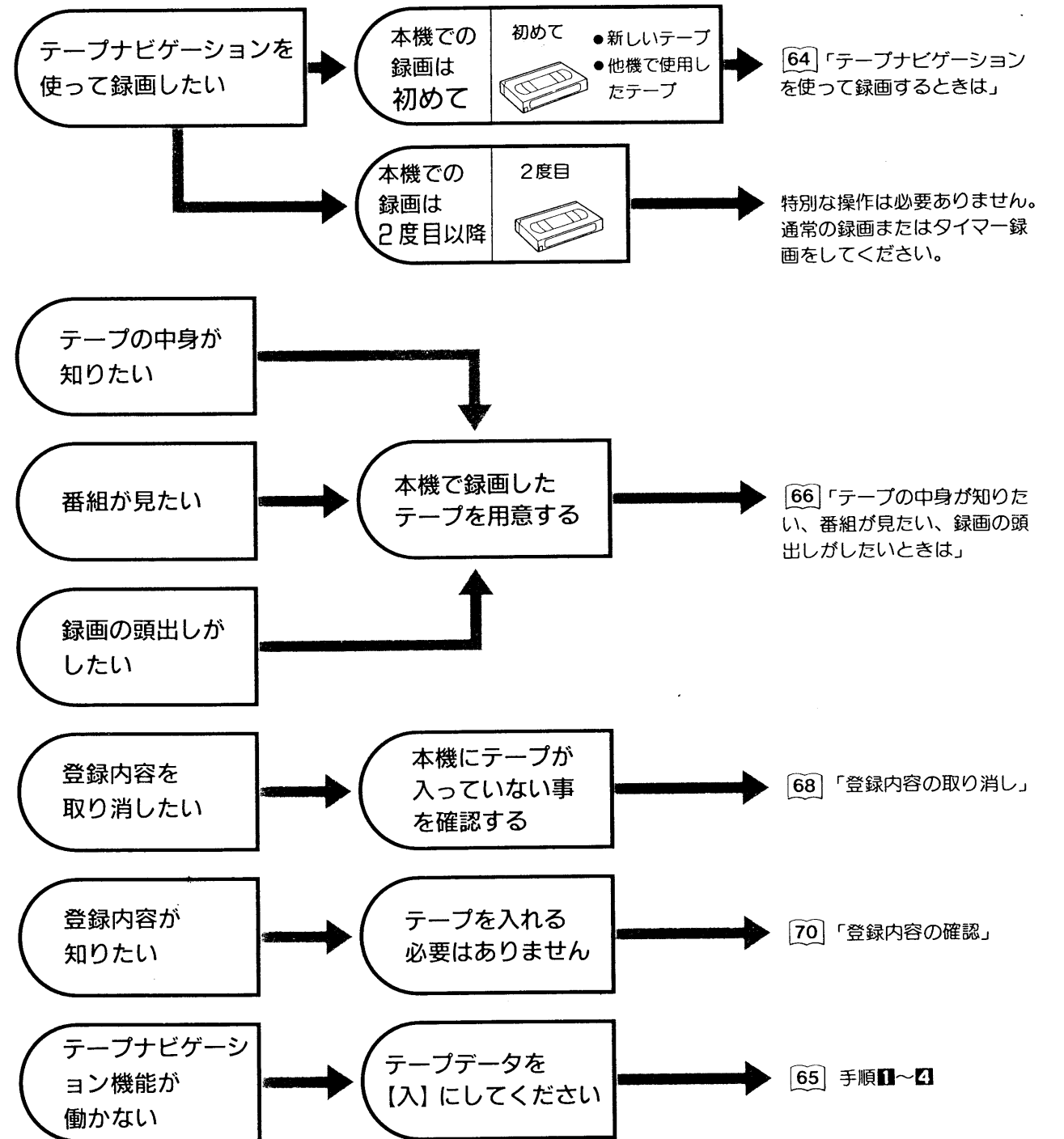
- 表示される録画時間と実際の録画時間とは、約3分以内の誤差が生じることがあります。

- 録画時のデータは、停電のときや、コンセントを抜いたときも消えることはありません。

メモ 番組の登録数について

- 本機は、「ブランク」、「残り」も含めて約200番組を登録することができます。

テープナビゲーション早見表



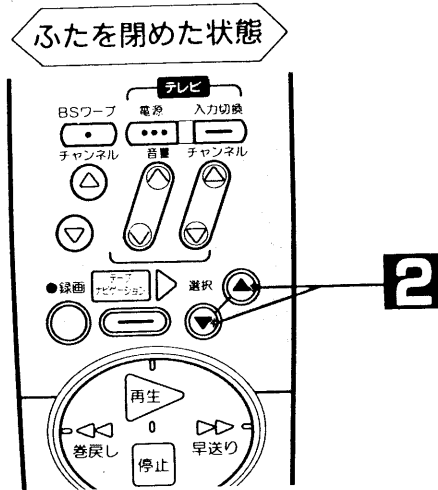
便利な使いかた テープナビゲーション

テープナビゲーション (つづき)

テープナビゲーションを使って録画するときは

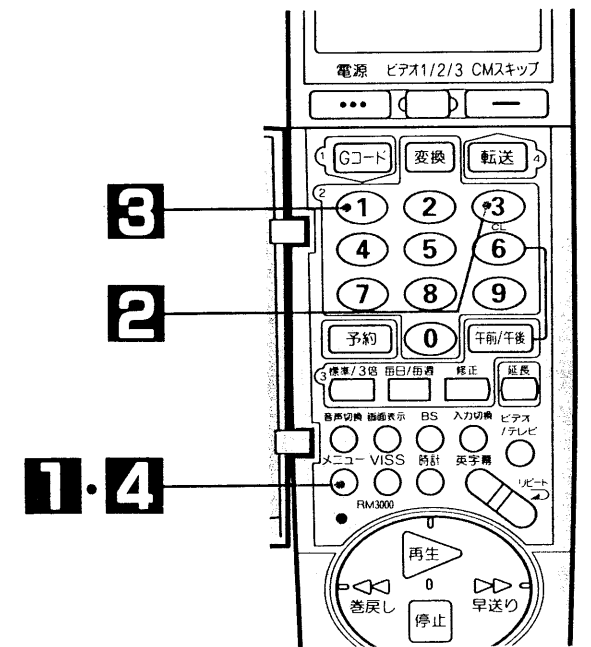
初めてテープナビゲーションを使って録画するときは、テープの種類を選んでから、録画（タイマー録画を含む）操作をします。1度、テープの種類を選べば、同じテープを使って再度録画するとき選ぶ必要はありません。

- 録画（タイマー録画を含む）をするときは、番組と番組の間に録画していない部分ができないようテープの最初から順番に録画してください。
- 録画時のデータ（テープデータ）は、録画時間が標準モードで5分以内（3倍モードで15分以内）のときは登録されません。
- テープの種類を間違えて選ぶと、5分以上録画してもデータを正確に登録できません。
- 他機で録画したテープを使って初めて本機で録画するときも、**1**、**2**の操作をしてから録画（タイマー録画含む）操作してください。



- テープデータメニュー画面の1テープデータが【切】のときは、テープナビゲーション機能は動きません。テープナビゲーション機能を使わないときはテープデータを【切】にしてください。
- 工場出荷時は、テープデータは【入】になっています。

ふたを開けた状態



64の**1**の画面が現れないときはテープを取り出してから

準備

- テレビの電源を入れテレビの入力切換を「ビデオ」にする。（またはビデオチャンネル「1または2」にする）

- ビデオの電源を入れる。
- テープの種類を確認する。

1 テープを入れる

テープナビゲーションランプ

- ビデオのテープナビゲーションランプが点滅し、数秒後に下の画面が現れます。

2 テープの種類を選ぶ

- 選択ボタンを押して入れたテープの種類を選んでください。
- T-30/60/90テープを入れたときは「1オート」を選んでください。

3 録画またはタイマー録画をする

- 36** または **44** の手順で録画をしてください。
- 録画時のデータを自動的に登録します。

1 メニューボタンを押す

- メニュー画面が現れます。

2 **3** を押す

- テープデータメニュー画面が現れます。

3 **1** テープデータ「入」にする

- 1**を押して、【入】にしてください。

4 メニューボタンを押す

便利な使いかた テープナビゲーション(つづき)



- テープデータメニュー画面の1テープデータが【切】になっていると上の画面は現れません。**65**の**1**~**4**を行ってください。
- 一度登録したテープを入れたときは、上の画面は現れません。このとき、テープナビゲーションランプが点灯します。

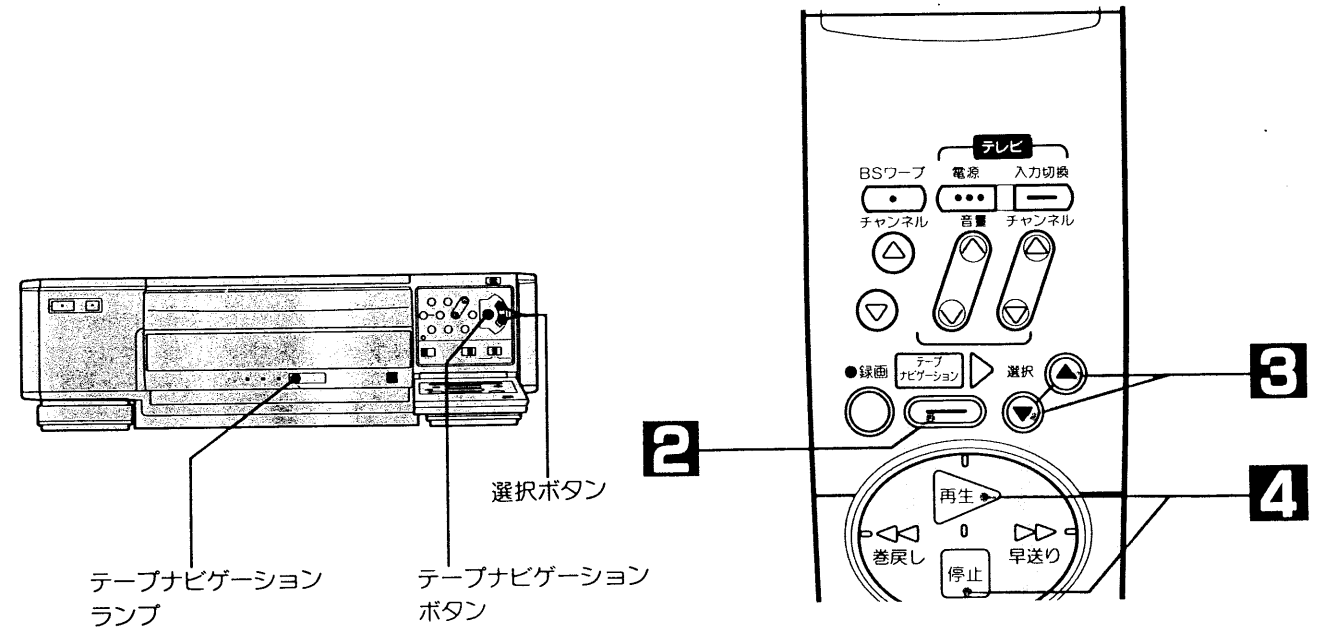
- 表示されているテープの種類以外のテープを使うときは「1オート」を選んでください。このときの録画時間は正確に表示できません。

- テープデータ【入】のときは、録画（タイマー録画含む）操作するたび、録画時のデータを自動的に登録します。

テープナビゲーション (つづき)

テープの中身が知りたい、番組が見たい、録画の頭出しがしたいときは

- 必ず本機で録画したテープをご使用ください。他の機種および本機以外の同一機種で録画したテープを使って操作を行っても、録画時のデータは表示しません。
- 本機で録画したテープを使っても録画時のデータ(テープデータ)を表示できないときは
 - ①テープの最初まで巻戻してからテープナビゲーションボタンを押してください。
 - ②本機で録画した部分でテープナビゲーションボタンを押してください。



番組を見るとき便利です。

録画を始めるところの頭出しをするとき便利です。

便利な使いかた テープナビゲーション(つづき)

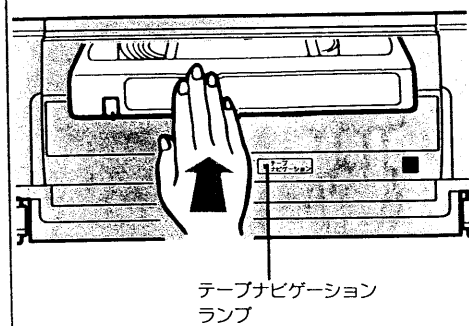
準備

- テレビの電源を入れテレビの入力切換を「ビデオ」にする。(またはビデオチャンネル「1」または「2」にする)



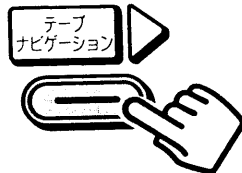
- ビデオの電源を入れる。

1 テープを入れる

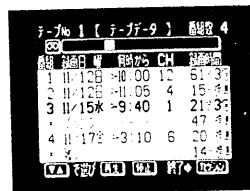


- 本機で録画したテープを入れてください。
- テープナビゲーションランプが数回点滅してから緑色に光ります。ランプが緑色に光ってから操作してください。

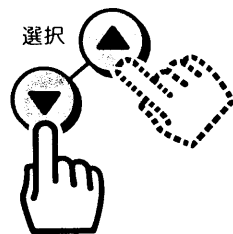
2 テープナビゲーションボタンを押す



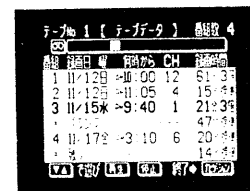
- 録画時のデータ(テープデータ)が現れます。
- もう一度テープナビゲーションボタンを押すと、元の画面に戻ります。



3 選択ボタンを押して見たい番組またはブランクを選ぶ



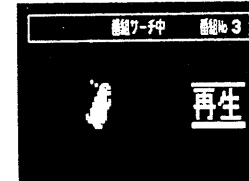
- 選んだ番組の録画時のデータ(テープデータ)表示の色が変わります。



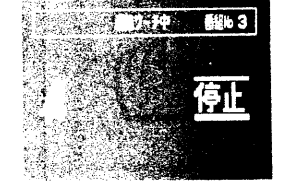
4 再生 または 停止 を押す



- 再生を押すと、番組を探し出してテープを自動的に再生します。



- 停止を押すと、番組を探し出してテープを停止します。



メモ

テープナビゲーションランプの点滅
●入れたテープのデータを調べています。

●本体のボタンでも操作できます。

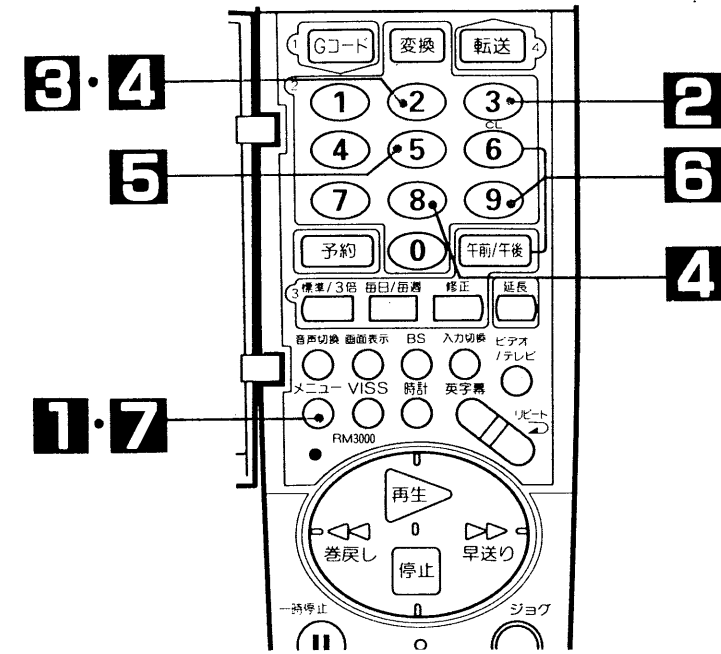
●1本のテープにたくさんの番組を録画していると登録内容を一度で表示することができません。選択ボタンを繰り返し押すと、他の登録内容を表示することができます。

テープナビゲーション (つづき)

登録内容の取り消し

テープデータの登録番組数が残りすくなくなったときやいらなくなったテープデータを取り消したいときに行います。

- ビデオに入っているテープの登録内容を取り消すことはできません。テープを取り出してから、操作を行ってください。



取り消しが終わったら

便利な使いかた テープナビゲーション(つづき)

準備	1 メニューボタンを押す	2 ③を押す	3 ②を押す	4 ⑧または②を押す	5 ⑤を押す	6 ⑨を押す	7 メニューボタンを押す
<p>●テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする。(またはビデオチャンネル「1または2」にする)</p>	<p>●メニュー画面が現れます。</p>	<p>●テープデータメニュー画面が現れます。</p>	<p>●テープの番号と最後に録画した月日、曜日を表示します。</p> <p>●画面の色が赤になります。</p>	<p>●「▶」を取り消したいテープ番号に合わせてください。</p> <p>●例えばテープ番号2に合わせてください。</p>	<p>●詳しい登録内容が現れます。</p>	<p>●登録内容を取り消してください。</p> <p>●他の登録内容を取り消したいときは④⑤⑥の操作を繰り返します。</p>	<p>●メニュー画面が現れます。</p>

メモ

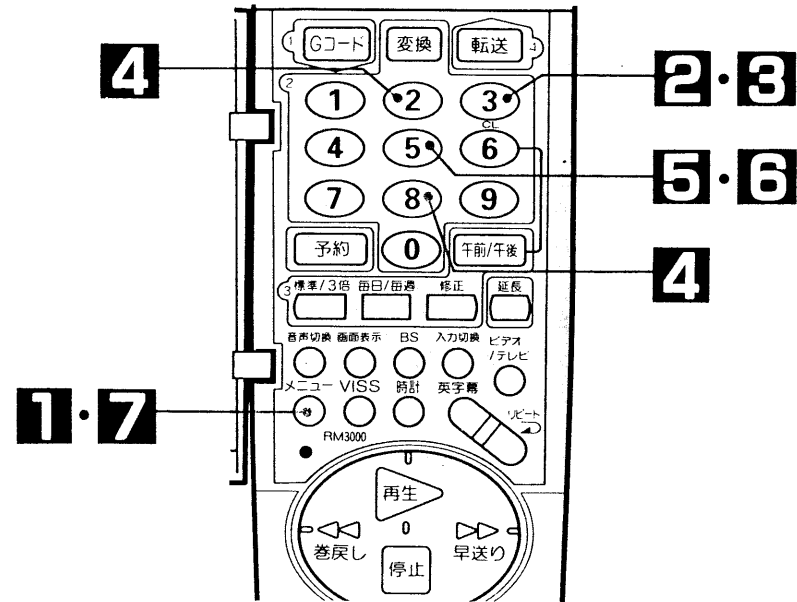
- テープデータが【切】のときは、「2 登録内容の取り消し」と「3 登録内容表示」は出ません。

- 1本のテープにたくさんの番組を録画していると登録内容を一度で表示することができません。
- ⑧(▼)を繰り返し押すと、画面の下側に他の登録内容を表示することができます。

テープナビゲーション (つづき)

登録内容の確認

テープを入れずに、どのテープにどのような番組を録画したのか確認することができます。



準備

- テレビの電源を入れテレビの入力切換を「ビデオ」にする。
(またはビデオチャンネル「1または2」にする)

- ビデオの電源を入れる。

1 メニューボタンを押す

- メニュー画面が現れます。

2 ③を押す

- テープデータメニュー画面が現れます。

3 ③を押す

- テープの番号と最後に、録画した月日、曜日表示します。
- 画面の色が緑になります。

4 ⑧または②を押す

- 「▶」を確認したいテープ番号に合わせてください。

5 ⑤を押す

- 詳しい登録内容が現れます。

6 もう1度⑤を押す

- ③の画面に戻ります。
- ④⑤の操作をして内容を確認してください。

7 メニューボタンを押す

他のテープの登録内容を確認したいときは

確認が終わったら

便利な使いかた テープナビゲーション(つづき)

メモ

●テープデータが【切】のときは、「2 登録内容の取り消し」と「3 登録内容表示」は出ません。

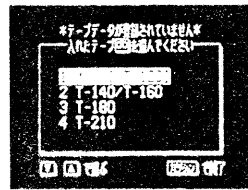
●1本のテープにたくさんの番組を録画していると登録内容を一度で表示することができません。
⑧(▼)を繰り返し押すと、画面の下側に他の登録内容を表示することができます。

テープナビゲーション (つづき)

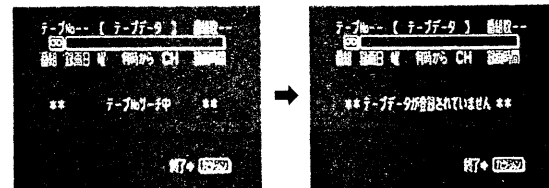
テープナビゲーションのご注意とご参考

■ 次の①～④のテープを入れると下の画面が現れます。

- ①何も録画していないテープ
- ②本機以外のビデオで録画したテープ
- ③テープデータを「切」にして本機で録画したテープ
- ④登録内容を取り消したテープ

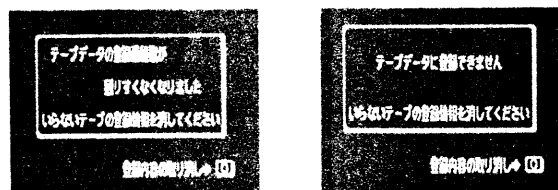


■ 上の①～④のテープや市販のソフトテープが入っているときテープナビゲーションボタンを押すと下の画面が現れます。



■ 登録の数には限りがあります。

- 録画を始めたときや、タイマー録画予約をしたときに下の画面が現れたときは、いらないテープの登録内容を消してください。



- 上の画面が出ているあいだに **0** ボタンを押すと **68** 「登録内容の取り消し」 **6** の画面になります。**4**～**7**の操作を行い、登録を取り消して下さい。

■ ダビング編集について

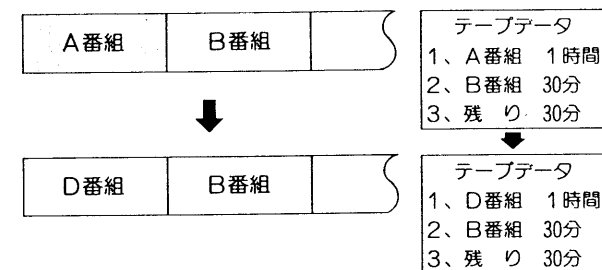
- 音声だけを録音したときやCDV(コンパクトディスクビデオ)から録画したときは、テープナビゲーション機能は働きません。

■ 同じチャンネルの番組を続けてタイマー録画したときの登録について

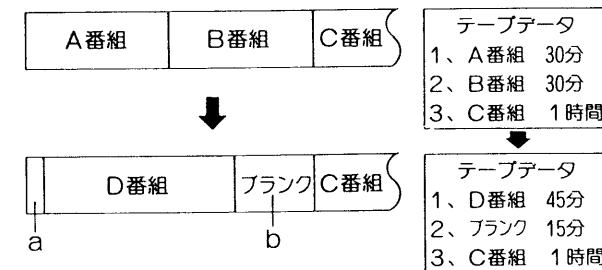
- 例えば、8チャンネルの9時から10時までの番組と10時から11時までの番組を続けてタイマー録画すると、9時から11時までを1つの番組として登録します。

■ 一度録画したテープに再度録画したときのテープデータについて。

(例1) テープナビゲーションを使ってA番組、B番組を録画したテープにD番組をA番組と同じ時間録画したとき。

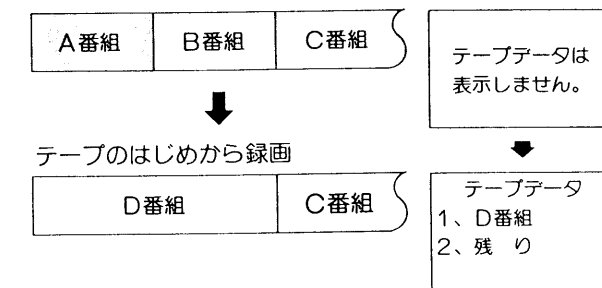


(例2) テープナビゲーションを使ってA番組、B番組、C番組を録画したテープにD番組を録画したとき。



- aの時間が5分(3倍モードで15分)未満のときは何も表示しません。5分以上のときは、「A番組」と表示し、録画時間はaの時間になります。
- bの時間が5分(3倍モードで15分)以上のときは「ブランク」と表示します。5分未満のときは何も表示しません。

(例3) 他の機器でA番組、B番組、C番組を録画したテープにテープナビゲーションを使ってD番組を録画したとき。

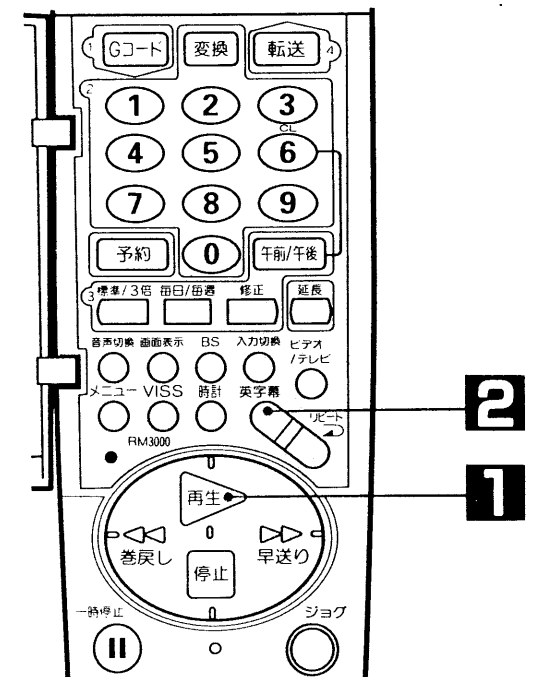


※ C番組は「残り」と表示します。

英語の字幕を見る クローズド キャプション Closed caption 機能

クローズド・キャプション信号の入ったビデオテープを再生したときやクローズド・キャプション信号の入った放送をテレビで受信しているとき英語の字幕を表示することができます。

- クローズド・キャプション信号の入ったビデオテープは **CC** または **CC** マークが目じるしです。これらのマークのないビデオテープでは英語の字幕は表示できません。
□ : ナショナル・キャプションング・インスティテュート・インク社のサービスマーク及び商標です。
- 早送り再生、巻戻し再生、スロー再生、コマ送り再生中は字幕が消えます。
- テープに傷がついていたり、録画状態の悪いテープでは、英語の字幕を正確に表示しないことがあります。



1 テープを再生する

- クローズド・キャプション信号の入ったビデオテープを再生してください。

2 英字幕ボタンを押す

- ボタンを押すたびに、次のように字幕表示が切り換わります。
①字幕を画面の下側に表示 ②字幕を画面の上側に表示 ③字幕が消える

74

I love you.

742

I love you.

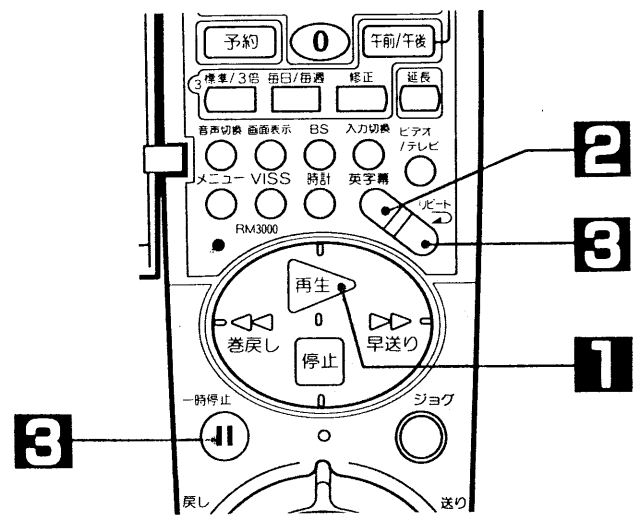
747

- 外部入力でも英語字幕が表示できます。クローズド・キャプション信号の入ったレーザーディスクなどのビデオソフトを再生する時に使用してください。デジタルメモリー機能付きのレーザーディスクプレーヤーをお使いのときは、英語字幕が表示されないことがあります。
- クローズド・キャプション信号の入ったテープをダビングしたテープでも英語の字幕を表示することができます。

便利な使いかた 英語の字幕を見る テープナビゲーション(つづき)

英語の字幕を見る (つづき)

英語の字幕を繰り返して見る(または止めて見る)には



もう1度見たいときは次の字幕を表示する前に

止めて見たいときは、字幕が出ているときに

1 テープを再生する

●クローズド・キャプション信号の入ったビデオテープを再生してください。

2 字幕を表示する

●英字幕ボタンを1、2回押して字幕を表示してください。

I'm just crazy about you.

3 リPEATボタンを押す

●前の字幕のあるところまで自動的に巻戻し再生してから再生します。

一時停止ボタンを押す

●一時停止または再生ボタンを押すと再生に戻ります。



字幕が上下に揺れたとき

- ビデオまたはリモコンのチャンネル(トラッキング)ボタンで字幕と画像の揺れを最小に調節します。
- テレビとの組合せによっては、揺れを抑えることができないことがあります。

S-VHSについて

S-VHS方式とは

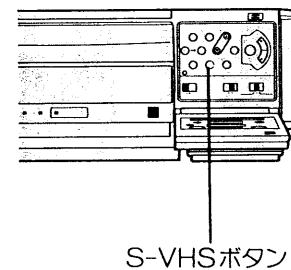
従来のVHS方式に比べ、高解像度(水平解像度400本以上)、高画質です。より美しく、鮮明な画像が楽しめます。

接続するテレビは、S映像入力端子または映像・音声入力端子付のテレビをお勧めします。これらの端子の付いていないテレビと接続したときは、S-VHS方式の高解像度、高画質を十分に楽しめません。

使用するテープと記録方式について

テープの種類に合った記録方式で録画します。

使用テープ	記録方式	「S-VHS」表示
S-VHSテープ	S-VHS	表示する ●表示していないときはS-VHSボタンを押す。
	VHS	表示しない ●表示しているときはS-VHSボタンを押す。
VHSテープ	VHS	表示しない



(ビデオの表示窓)

S-VHS

S-VHSボタン

記録したテープの再生について

テープを再生するときは、記録方式を自動的に判別して記録方式に合わせて再生します。

記録したテープ	記録方式	再生できるビデオ	「S-VHS」表示
S-VHS	S-VHS	●S-VHS	表示する
	VHS	●SQPB※付ビデオ	表示しない
VHS	VHS	●S-VHS ●SQPB付ビデオ ●SQPB無ビデオ	表示しない

●「S-VHS」は、記録方式に合わせて自動的に表示します。

●S映像端子とは映像信号の輝度(Y)信号とカラー(C)信号を分離して入/出力する端子です。従来の映像端子の信号に比べてより鮮明な画像をお楽しみいただけます。
※S映像端子の「S」はセパレート(SEPARATE) YCの「S」です。

●VHSテープの何も録画されていない部分を再生したとき「S-VHS」を表示することがあります。
※SQPBは、S-VHS Quasi Playback (S-VHS簡易再生)の略です。

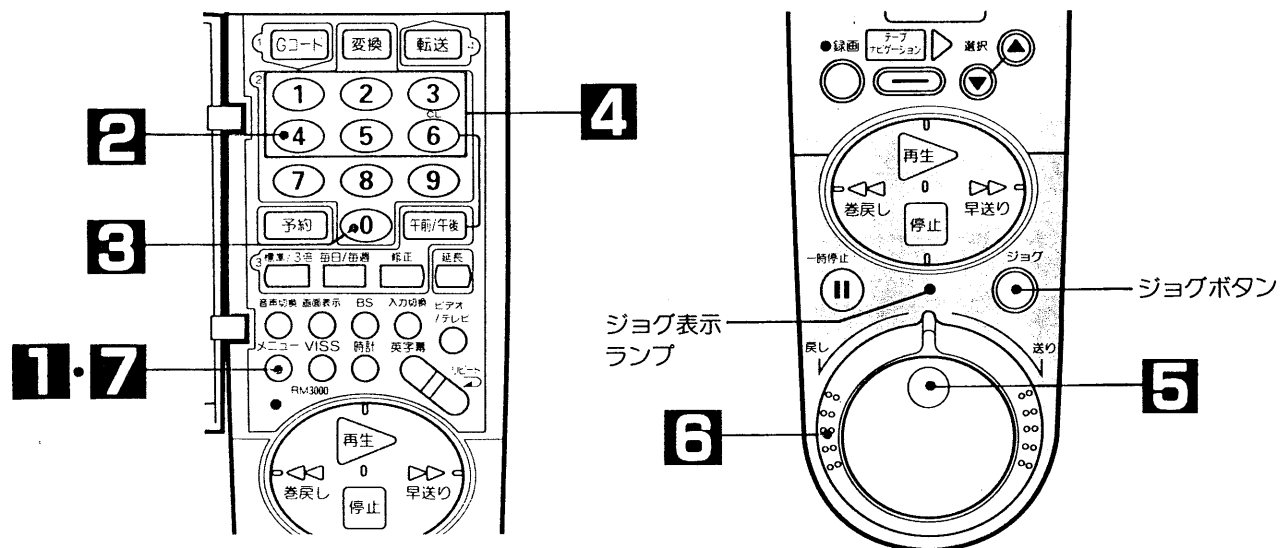
便利な使いかた S-VHSについて 英語の字幕を見る(つづき)

便利な機能

再生画質の調整

テープの再生時の画質をお好みに合わせて調節することができます。

●お使いのテレビや再生しているテープの状態によっては、画質を最大に調整すると再生画面が乱れることがあります。



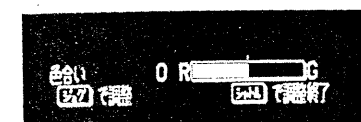
1 ピクチャー

●+の数字が大きくなると輪郭がくっきりします。



3 色合い

●G側になると+の数字が大きくなり、画面が緑っぽくなります。
●R側になると-の数字が大きくなり、画面が赤っぽくなります。



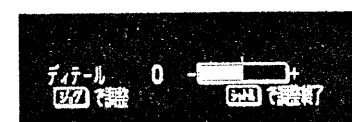
5 色タイミング

●+の数字が大きくなると、画面の色が右へずれます。



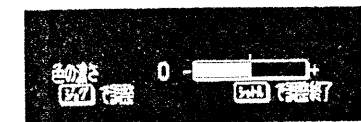
2 ティテール

●+の数字が大きくなると細部や平坦部の起伏がくっきりします。



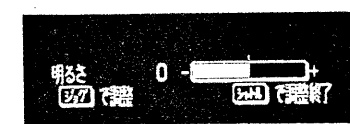
4 色の濃さ

●+の数字が大きくなると色が濃くなります。



6 明るさ

●+の数字が大きくなると画面が明るくなります。



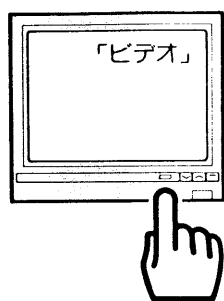
ジョグボタンを押してから

他の調整をしたいときは

調整が終わったら

準備

●テレビの電源を入れテレビの入力切換を「ビデオ」にする。
(またはビデオチャンネル「1または2」にする)

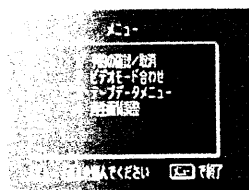


●ビデオの電源を入れる。
●テープを再生する。

1 メニューボタンを押す



●メニュー画面が現れます。



2 ④を押す



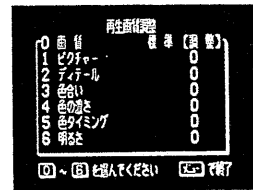
●下の画面が現れます。



3 ①を押す



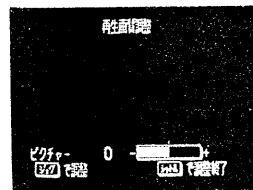
●再生画質調整の画面が現れます。



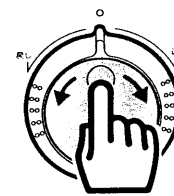
4 調整したい番号①～⑥を押す



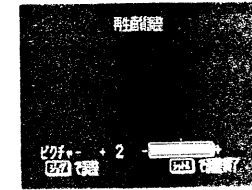
●例えば①を押します。
●下の画面が現れます。



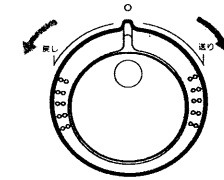
5 ジョグダイヤルで画質を調整する



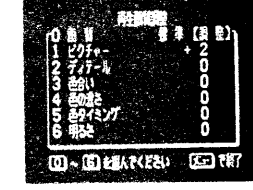
●時計方向に回すと、数字が大きくなり、反対方向に回すと数字が小さくなります。



6 シャトルリングを右または左に回す



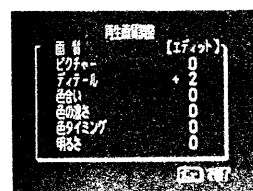
●②の画面に戻ります。
●③④⑤の操作を行ってください。



7 メニューボタンを押す



●ビデオの画質切換スイッチを「エディット」に合わせているときは、②のとき右の画面が現れます。このときは、再生画質の調整はできません。



●標準に戻りたいときは、上の画面が出ているあいだに、もう1度①を押してください。

●ジョグダイヤルは、ジョグボタンを押してジョグ表示ランプが点灯してからご使用ください。

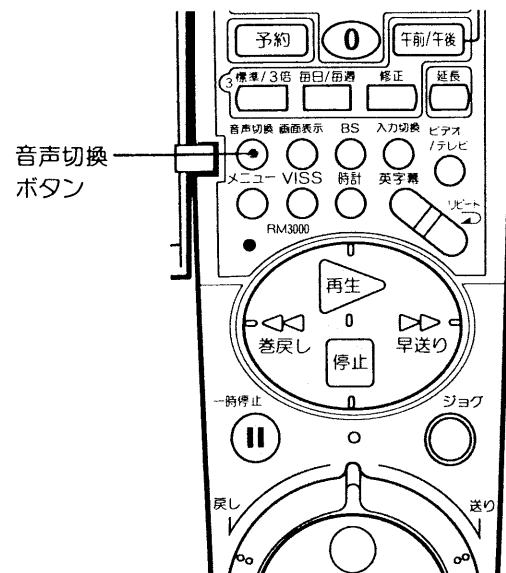
便利な使いかた
便利な機能

メモ

便利な機能 (つづき)

聞きたい音声の選びかた (バイリンガルチョイス)

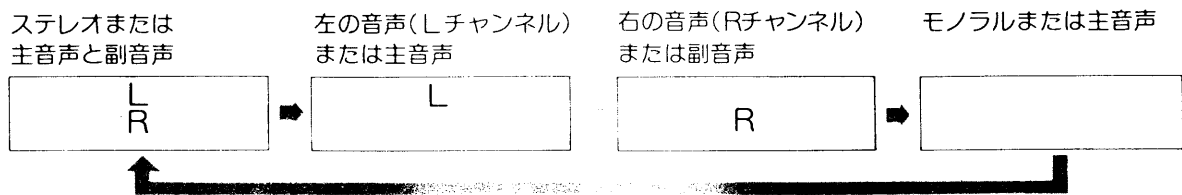
ステレオ番組はステレオが、二重音声番組は主音声自動的に聞こえます。(再生オート)
お好みに合わせて聞きたい音声を選ぶことができます。



再生中やビデオで選んだ番組を見ているときに音声切換ボタンを押して音声を選ぶ



● ボタンを押すごとにこのようにビデオの表示窓が変わります。



例えば二重音声放送の日本語を聞くときは、表示窓に「L」を表示させてください。
また英語を聞くときは「R」を表示させてください。
「モノラル」とはノーマルサウンドです。それ以外は Hi-Fi サウンドです。「主音声」や「副音声」とは二重音声放送の音声です。



- 録画中に音声切換ボタンを押しても、ステレオ放送はステレオで、二重音声放送は主音声と副音声録音されます。
- 映像・音声入力端子のないテレビと接続して「L R」を両方表示させると、左右の音声が混じって聞こえます。音声切換ボタンを押して「L または R」を表示させてください。

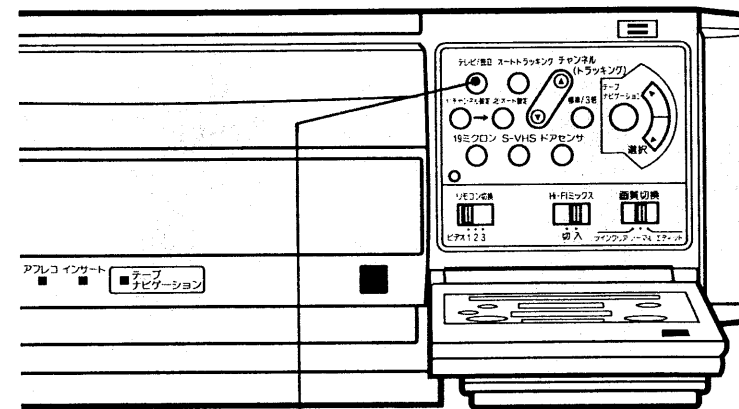
テレビ音声と独立音声の選びかた

BSの音声にはAモードとBモードがあります。

Aモードは、テレビ音声と独立音声が一緒に送られてきます。Bモード音声はテレビ音声のみが送られてきます。

Aモード音声を送られているときにテレビ音声または独立音声を選ぶことができます。

- AモードとBモードは、自動的に切り換わりません。
- Aモード音声のときでも独立音声が発送されていないときに独立音声を選ぶと音声は聞こえません。独立音声を送られているか否かは、選んで見ないとわかりません。



テレビ/独立切換ボタン

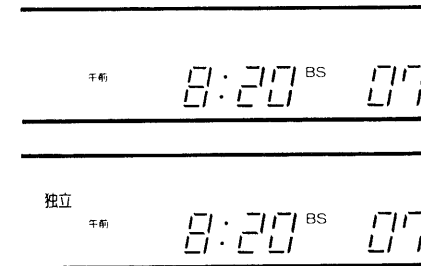
Aモード (ビデオの表示窓の「Bモード」が消灯) のとき
テレビ/独立切換ボタンを押す

テレビ/独立



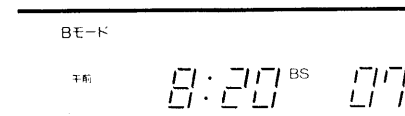
● テレビ音声を選ぶと、番組に関連した音声を聞くことができます。

● 独立音声を選ぶと、番組に関係ない「独立した」音声を聞くことができます。
ビデオの表示窓に「独立」を表示します。



● Aモード音声の音質は、FM放送と同等です。

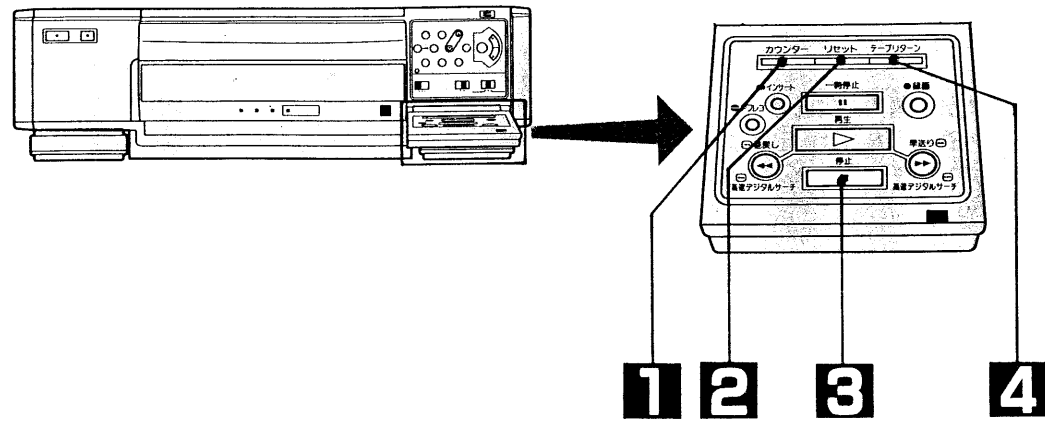
● Bモード音声の音質は、コンパクトディスクと同等で、Aモードより良い音質です。ビデオの表示窓に「Bモード」が現れます。



便利な機能 (つづき)

もう一度見たい場面を素早く探す(テープリターン機能)

リニアタイムカウンターを「0:00:00」に合わせた位置の頭出しができます。



録画または再生中

もう一度見たい場面で

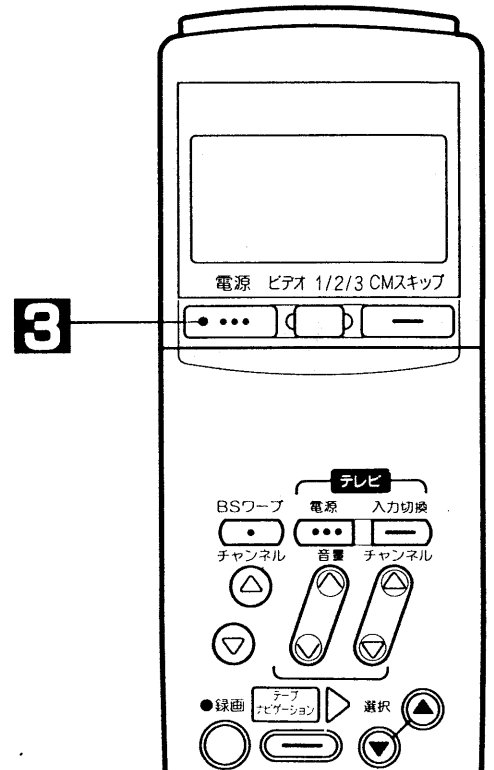
1 リニアタイムカウンターを表示する カウンター ●カウンターボタンを1または2回押してください。	2 リセットボタンを押す リセット ●カウンターが「0:00:00」になり、見たい場面がメモリーされます。	3 テープを止める 停止 ●ビデオの表示窓に「◀◀」または「▶▶」が表示され、「0:00:00」の位置まで自動的に巻戻し(早送り)されます。	4 テープリターンボタンを押す テープリターン ●ビデオの表示窓に「◀◀」または「▶▶」が表示され、「0:00:00」の位置まで自動的に巻戻し(早送り)されます。
--	--	---	--

- メモ**
- 何も録画されていない部分と録画を始めた部分のつなぎ目付近を0:00:00に合わせると、正しく動作しないことがあります。
 - 0:00:00までが短い間隔(1分以内)のときは、テープリターン機能が働かないことがあります。

予約エンドリターン(予約再生)

番組をタイマー録画したあと、自動的に録画開始点まで巻戻して、電源が切れます。そのあと、電源を入れるだけで自動的に再生を始めます。

- タイマー録画終了後、一度テープを取り出すと予約した番組のリターンモードを解除しますので、予約再生はできません。
- 毎日/毎週などの繰り返し番組は予約再生しません。
- [61]**「5 予約再生」を【入】にして、タイマー録画しているときはタイマー録画予約や時計合わせはできません。
- 一度テープを取り出すか、または録画したテープを再生するまで、次のタイマー録画予約はできません。



1 [61] 「お好みセレクト」の「5 予約再生【入】」を確認する ●予約再生が【切】になっていたら【入】にします。 	2 タイマー録画予約をする ● [44] または [50] の手順でタイマー録画を予約します。 ●タイマー録画が終わると、自動的に録画を始めた部分まで巻戻した後、電源が切れます。	3 タイマー録画したテープを見るときは電源を入れる 電源 ●自動的に再生を始めます。 ●テレビ画面に「予約再生」の表示が約5秒間出ます。
---	--	--

- 2つ以上の番組を予約録画したときは、最後に録画した番組だけ予約再生します。
例: 3つの番組を予約録画した。

アニメ	バラエティー	ドラマ
-----	--------	-----

この場合は最後のドラマだけ予約再生します。

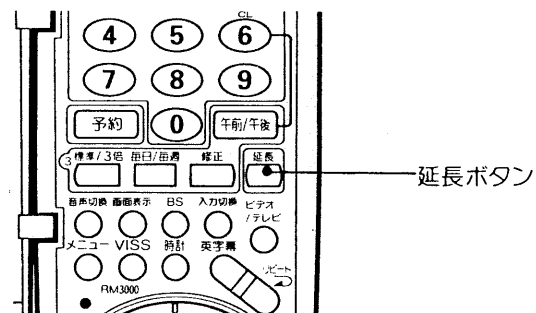
便利な使いかた 便利な機能(つづき)

便利な機能 (つづき)

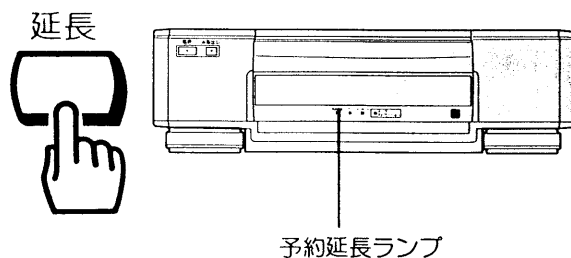
予約延長

タイマー録画予約したあと、番組の終了時刻を1時間延長することができます。

- この機能は、タイマー録画予約が1つの番組のときだけ働きます。2つ以上の番組を録画予約しているときは、延長ボタンを押しても予約延長しません。またこのとき予約延長ランプが数秒間点滅します。
- 毎日/毎週など同一番組の繰返し予約のときは、1回目のタイマー録画時だけ予約延長できます。



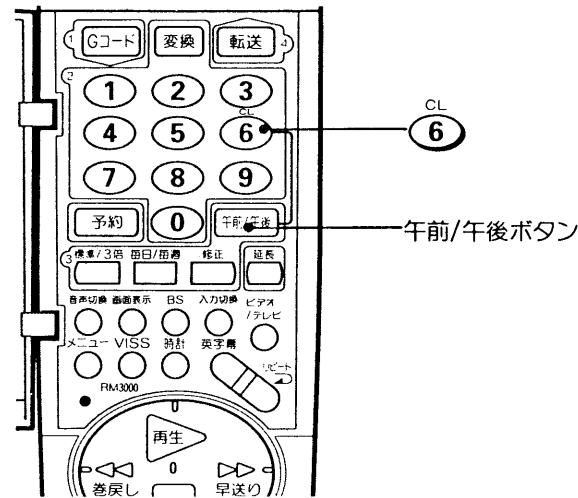
延長ボタンを押す



- 予約延長ランプが点灯し、録画終了時刻が1時間延長されます。
- ボタンをもう一度押すと予約延長ランプが消え、予約延長は解除されます。
- タイマー録画が終わると、予約延長ランプは消えます。

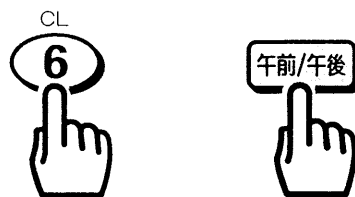
チャイルドロック

リモコンでのみ設定できます。一時的に本体での操作ができないようにします。お子様のイタズラ防止に便利です。



リモコンが時計表示のとき

⑥ と午前/午後ボタンを同時に押す



- ビデオの表示窓に [ロック] が表示されます。



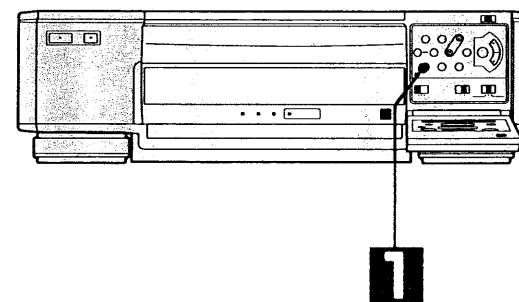
- これで本体での操作ができなくなります。本体のボタンを押すと、[ロック] が点滅してお知らせします。

チャイルドロックの解除方法

リモコンの電源ボタンを押すか、または ⑥ と午前/午後ボタンを同時に押すとチャイルドロックは解除されます。再びロックするときは、もう一度 ⑥ と午前/午後ボタンを同時に押します。

3倍モードで録画したテープを高画質で見る

3倍モードで録画したテープを3倍モード専用の19ミクロンヘッドで再生すると輪郭のノイズや色のちらつきを抑えたきれいな映像でご覧いただけます。

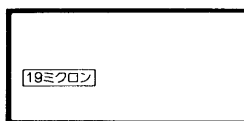


1 19ミクロンボタンを押す

19ミクロン

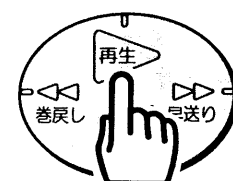


- ボタンを押してビデオの表示窓に [19ミクロン] を表示させてください。



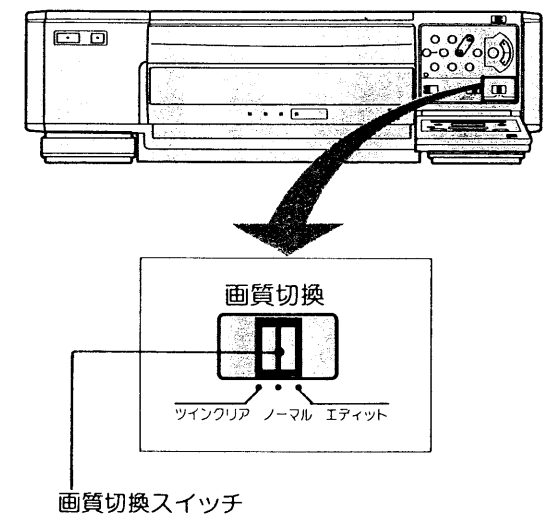
- ボタンを押すごとに [19ミクロン] が点灯、消灯を繰り返します。

2 テープを再生する



画質切換スイッチ

画質をお好みに合わせて調節できます。



画質切換スイッチを切り換える

- ビデオを通してテレビを見ているときこの位置にすると、ノイズを抑えた見やすい画質でテレビの画面を見ることができます。録画中やSコードを使って接続しているときは、この機能は働きません。
- 本機を再生側にして、テープをダビングするとき、この位置にすると画質の劣化が少なくなります。
- 通常はこの位置にしてください。

メモ

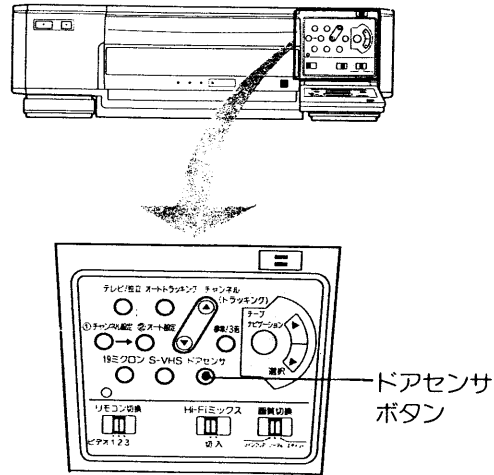
- タイマー録画中でも延長ボタンを押すと予約延長できます。
- 予約延長すると録画時間が長くなります。録画時間を確認し、長めのテープをご使用ください。
- 録画モードを「標準」でタイマー録画予約しているときは、予約延長すると録画モードは自動的に「オート」になります。→ 56 「タイマー録画予約時のご参考」

- 3倍モードで録画したテープを再生中、静止画・サーチ・スロー再生またはCMスキップに変えるときや再生に戻るとき、ノイズやゆれが出ることがあります。
- 通常は [19ミクロン] を表示させてください。
- 他のビデオで録画したテープを再生して、ざらつきがある場合は、[19ミクロン] 表示を消してください。

便利な機能 (つづき)

ドアセンサーの感度を切り換える

ドアセンサーの感度を低くして、ビデオの前を通り過ぎたときなど、センサードアが度々開かないようにできます。



ドアセンサボタンを押す



(ビデオの表示窓)

- ビデオの表示窓に「door Lo」を表示させるとセンサーの感度を低くできます。

door Lo

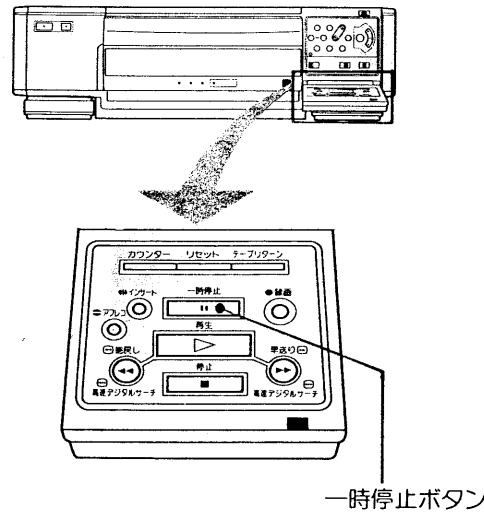
(ビデオの表示窓)

- 「door H」を表示させると、感度は元に戻ります。

door H

ビデオの操作音について

ビデオを操作すると「ピッ」という音がでます。この音を出ないようにすることもできます。工場出荷時は「ピッ」という音ができるように設定されています。



ビデオの電源が「切」のときにビデオの一時停止ボタンを押す



(ビデオの表示窓)

- ビデオの表示窓に「b- OFF」が表示されます。ビデオを操作したとき「ピッ」と音がでません。

b- OFF

(ビデオの表示窓)

- もう一度ボタンを押すと「b- ON」を表示します。ビデオを操作したとき「ピッ」と音がでます。

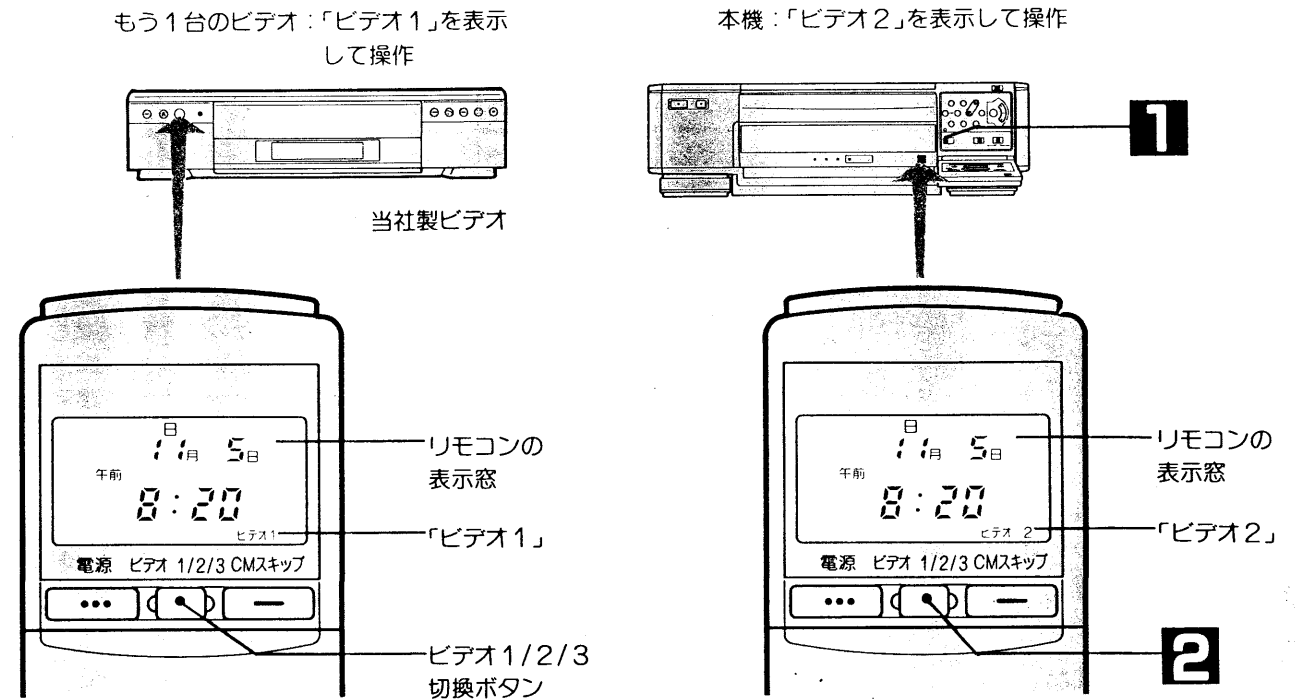
b- ON

メモ 工場出荷時は、「door H」に合わせてあります。

リモコンで2台のビデオを操作するには

付属のリモコンは3台の当社製ビデオを別々に操作することができます。

例：2台のビデオを操作するとき



ビデオ1/2/3 切換ボタンを押してリモコンの表示窓に「ビデオ1」を表示させて操作する

ビデオ1/2/3



1 リモコン切換スイッチを[2]に合わせる 2 ビデオ1/2/3 切換ボタンを押してリモコンの表示窓に「ビデオ2」を表示させて操作する

リモコン切換

ビデオ123

ビデオ1/2/3



- 当社製ビデオVT-6800/VT-9700/VT-17以外のワイヤレスリモコン対応のビデオ操作ができます。ただし、リモコンでのタイマー予約や時計合わせなどができないことがあります。当社製ビデオは工場出荷時リモコン切換スイッチを[1]に合わせてリモコンを受信できるようになっています。

- 3台のビデオを操作するときは、本機のリモコン切換スイッチを[3]に合わせ、他のビデオを[1]または[2]に合わせてください。

便利な使いかた 便利な機能(つづき)

便利な機能 (つづき)

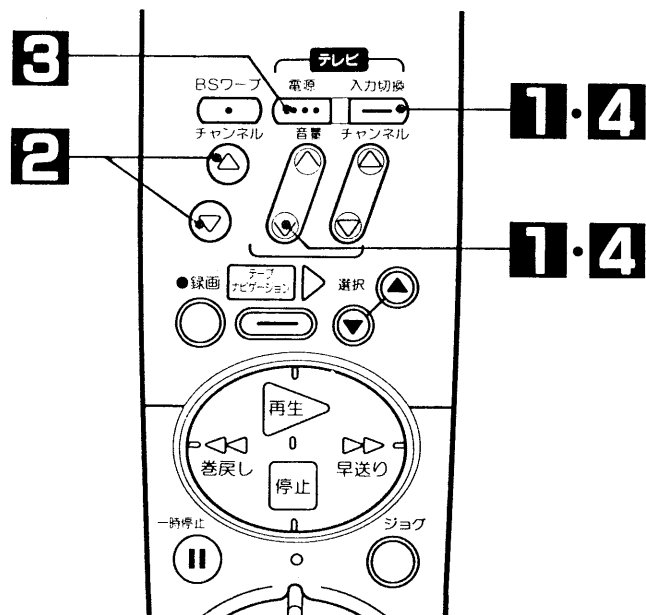
リモコンで他社のテレビを操作するには

お手持ちのテレビが操作できるか次の手順で確認してください。

- 松下、サンヨー、シャープはテレビコードが2種類ありますので、電源の「入/切」ができる方を選びます。(サンヨーは両方とも電源の「入/切」ができますが、チャンネルボタンが正しく働くコードを選びます)
- お手持ちのテレビの製造年度や形式により、操作できないこともあります。

■テレビコードとメーカー名

メーカー	テレビコード	メーカー	テレビコード	メーカー	テレビコード
日立	01	三菱	06	富士通	11
松下	02	サンヨー	07	NEC	12
ビクター	03	サンヨー	08	松下	13
ソニー	04	シャープ	09		
東芝	05	シャープ	10		



1 テレビ入力切替とテレビ音量ボタンを同時に押す

- リモコンの表示窓にテレビコード「01」が表示されます。(リモコンの表示窓)

2 チャンネル(△)または(▽)ボタンを押す

- ボタンを押してテレビコードを選びます。(上の表をご覧ください)
- (△)を押すと数字が増え、(▽)を押すと数字が減ります。

3 テレビ電源ボタンを押す

- テレビの電源が「入/切」ができれば、このリモコンでテレビの操作ができます。

4 テレビ入力切替とテレビ音量ボタンを同時に押す

- リモコンの表示窓が時計表示に戻ります。

メモ 操作できるテレビの機能

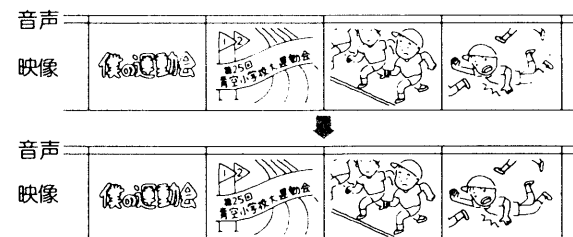
- テレビの電源の「入」「切」、チャンネルの切り換え、テレビの入力切替、音量の調節ができます。

テープの編集

編集のしかたは次の方法があります。

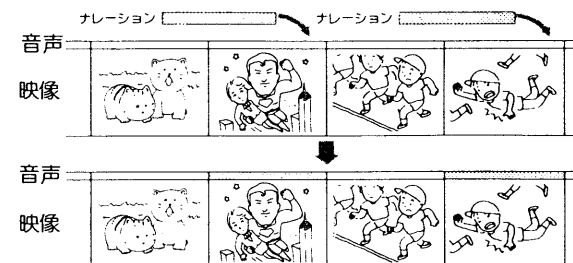
ダビング編集 (編集のしかたは 88 89 をご覧ください)

- 録画済みのテープの映像、音声を別のテープに再録画(音)します。



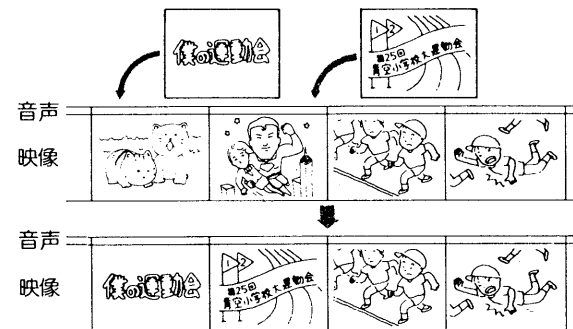
アフレコ編集 (編集のしかたは 90 をご覧ください)

- 録画済みテープに音声のみをあとから録音します。アフレコした部分の前の音声は消えます。(Hi-Fiサウンドは消えません。)そのまま残ります。



インサート編集 (編集のしかたは 92 をご覧ください)

- ノーマルサウンドはそのまま、映像およびHi-Fiサウンドを入れかえます。

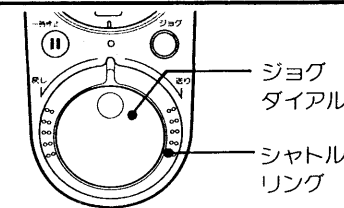


オーディオ録音 (詳しくは 94 をご覧ください)

クイックエディット

- 本機を録画機としてテープ編集するとき便利な機能です。

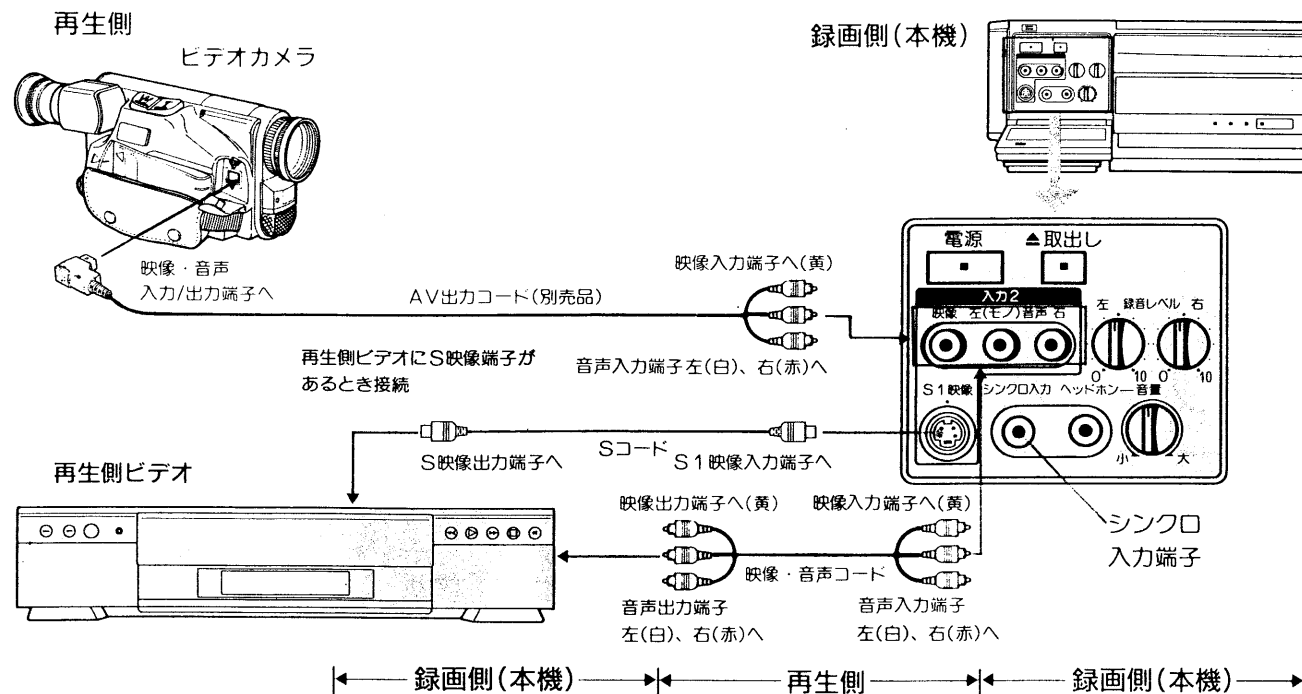
録画一時停止のとき、ジョグダイヤルやシャトルリングを使うといろいろな再生状態に入ります。つなぎ録画をしたい部分を1コマ単位で頭出しをした後、録画ボタンを押すと録画一時停止になりますので、その位置からつなぎ撮りができます。



便利な使いかた
テープの編集
便利な機能(つづき)

テープの編集 (つづき)

ビデオカメラまたは他のビデオから本機にダビングする

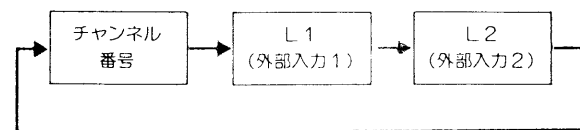


録画側(本機)	再生側	録画側(本機)
準備	1 リモコンの入力 切換ボタンを押す	2 再生を始める
<ul style="list-style-type: none"> ビデオカメラまたはもう1台のビデオを本機と接続する。 テレビを本機に接続すると、ダビングの画像を確認できます。 	<p style="text-align: center;">入力切換</p> <ul style="list-style-type: none"> ボタンを繰り返し押して表示窓に「L2」を表示させてください。 <p style="text-align: center;">ビデオの表示窓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">L2</div>	<p style="text-align: center;">再生</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生ボタンを押してください。
	3 録画ボタンを押す	
	<p style="text-align: center;">録画</p>	



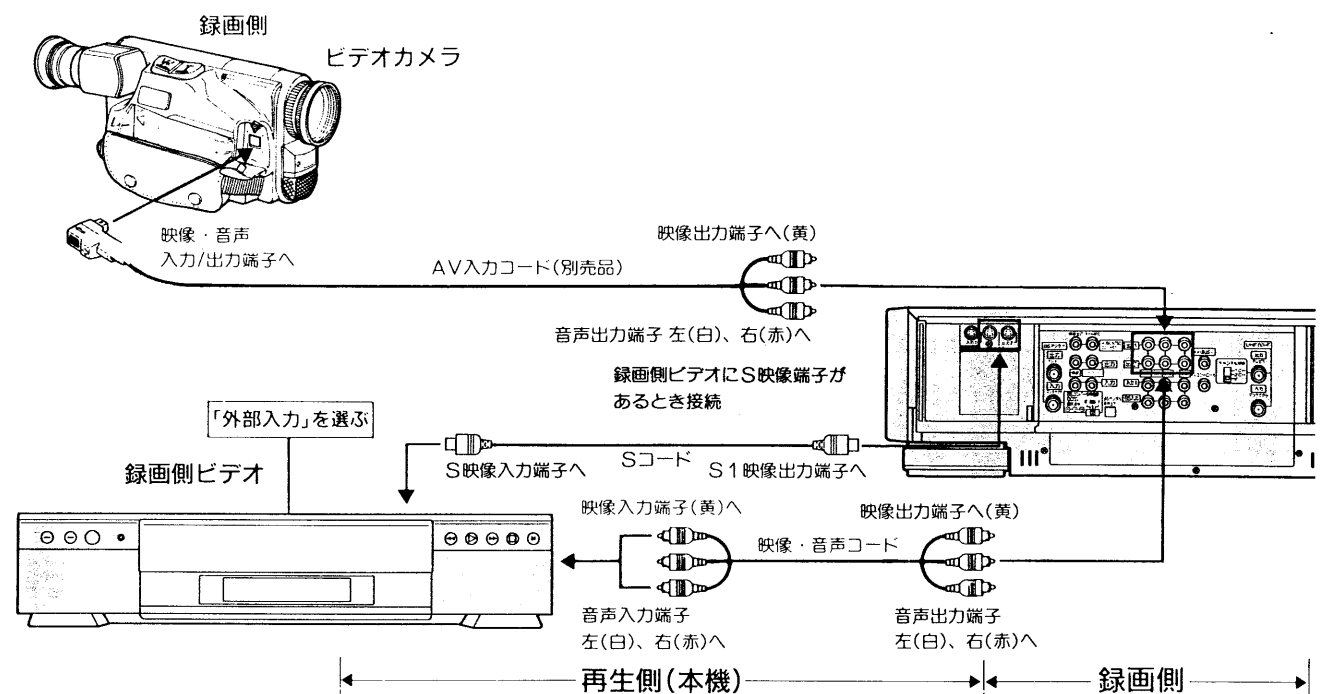
- 入力端子は、前面と後面にあります。前面の入力端子に接続したときはリモコンの入力切換ボタンでビデオの表示窓に「L2」を、後面の入力端子のときは「L1」を表示させてください。
- 画質を重視するときは、本機の録画モードを「標準」で記録することをお勧めします。
- Sコードを接続したときは、S映像入力が映像入力より優先します。

- 入力切換ボタンを押すごとに次の手順で切り換わります。



- シンクロ入力端子をビデオカメラまたは再生側ビデオのシンクロ出力端子と接続すると、再生側で録画側ビデオの操作をコントロールできます。

本機から他のビデオまたはビデオカメラにダビングする



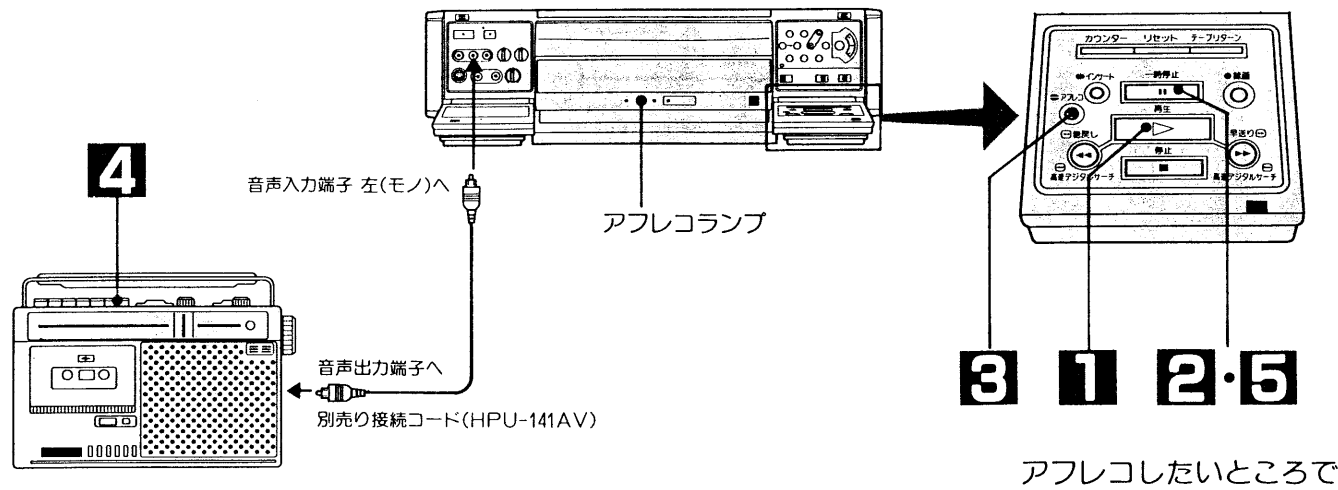
録画側	再生側(本機)	録画側
準備	1 リモコンの画面表示 ボタンを押して画面 表示を消す	2 再生を始める
<ul style="list-style-type: none"> ビデオカメラまたはもう1台のビデオを本機と接続する。 録画側ビデオの入力切換で「外部入力」を選ぶ。 テレビを録画側ビデオに接続するとダビングの画像を確認できます。 本機の画質切換スイッチを「エディット」にする。 → 83 	<p style="text-align: center;">画面表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ボタンを1または2回押して表示を消してください。→ 58 「画面の表示」 	<p style="text-align: center;">再生</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生 を押してください。
	3 録画ボタン を押す	
	<p style="text-align: center;">録画</p>	

- 本機で記録したテープを他のビデオでダビングすると、テープナビゲーションのデータも同時に記録されます。このため、これらのテープでテープナビゲーション操作をすると、記録されている内容とテープデータの表示が一致しないことがあります。
- 画質を重視するときは、録画側の録画モードを「標準」で記録することをお勧めします。

テープの編集 (つづき)

アフレコ編集

録画済みテープに音声のみをあとから録音します。アフレコした部分の前の音声は消えます。Hi-Fiサウンドは消えずにそのまま残ります。アフレコ編集は本体で操作してください。



Hi-Fiミックススイッチについて

- アフレコのようにノーマルサウンド (アフレコ後の音) と Hi-Fiサウンド (アフレコ前の音) で、全く違った音が記録されているとき、両方の音を同時に聞くことができます。このスイッチを「入」にした後、音声切換ボタンで「モノラル」以外を選ぶ → [78] と、音声出力端子よりノーマルサウンドとHi-Fiサウンドの両方がミックスして聞こえます。ミックスされた音声はエコーがかかったように聞こえます。
- 通常このスイッチは「切」にして、音声切換ボタンでHi-Fiサウンドとノーマルサウンドのいずれかを選んでください。

準備	1 テープを再生する	2 一時停止ボタンを押す	3 アフレコボタンを押す	4 アフレコしたい音を再生する	5 一時停止ボタンを押す
<ul style="list-style-type: none"> ●アフレコしたい音を本機に接続する。 ●前面入力端子に接続したときは、入力切換ボタンで「L2」(外部入力2)を選ぶ。 ●後面入力端子に接続したときは、入力切換ボタンで「L1」(外部入力1)を選ぶ。 ●リモコンの音声切換ボタンを押して「モノラル」を選ぶ。→ [78] ●本機に録画済みテープを入れる。 	<p>再生</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>	<p>一時停止</p> <p>●静止画再生になります。</p>	<p>アフレコ</p> <p>●ビデオのアフレコランプが点灯します。アフレコスタンバイ状態になります。</p>	<p>一時停止</p> <p>●アフレコが始まります。 ●止めるときは停止ボタンを押す。</p>	

メモ

- 「つめ」の折れたテープにはアフレコできません。「穴」をゼロハンテープで貼ってください。

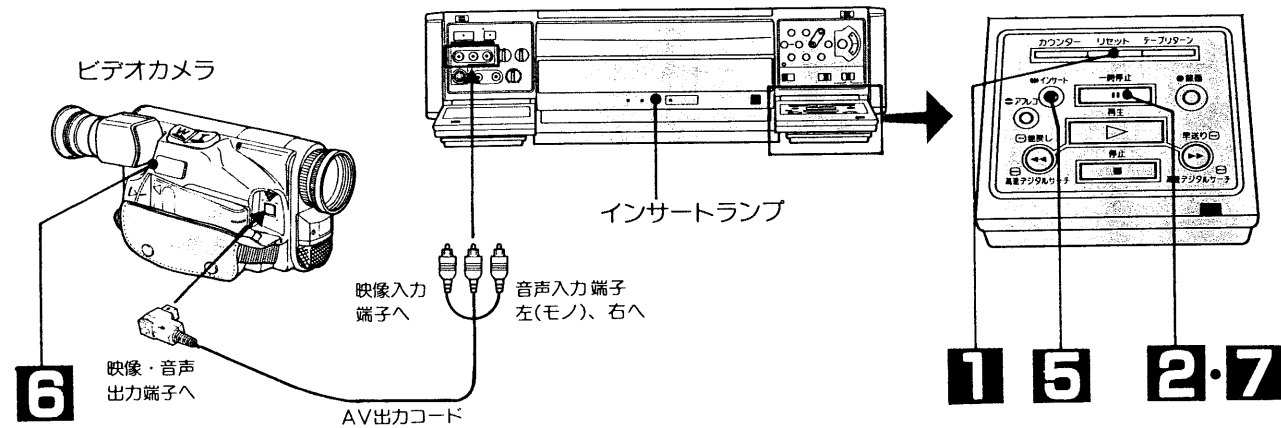
- アフレコの音はノーマルサウンドで記録されます。Hi-Fiサウンドは消されず、そのまま残ります。
- リニアタイムカウンター表示「0:00:00」で自動的に停止します。

便利な使いかた テープの編集(つづき)

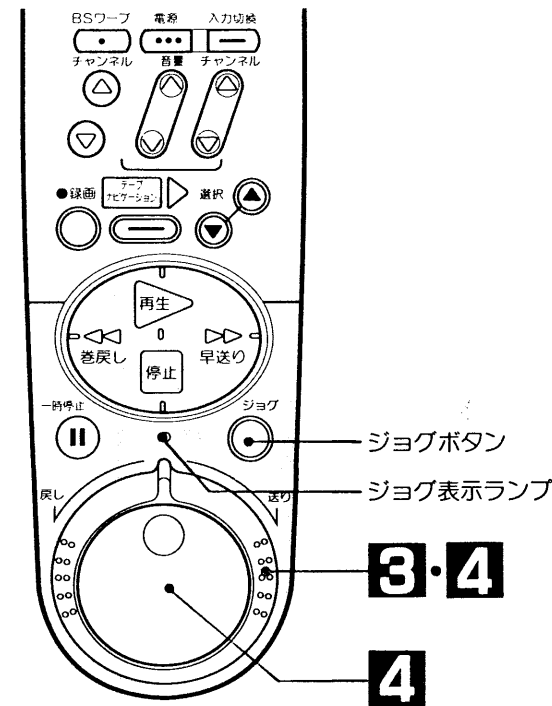
テープの編集 (つづき)

インサート編集

録画済みのテープのノーマルサウンドはそのまま、映像およびHi-Fiサウンドを入れかえます。リモコンと本体の両方で操作してください。



- 外部機器にS映像出力端子が付いているときは、付属のSコードでS1映像入力端子と外部機器のS映像出力端子を接続します。このとき本機の音声入力端子と外部機器の音声出力端子も忘れずに接続してください。



インサート編集について

- Hi-Fiサウンドは新しくインサートされますが、ノーマルサウンドはそのまま残ります。
- 古いテープや他のビデオで録画したテープは、トラッキングボタンでノイズが出ないようにしてください。
- 音声切換ボタンで「モノラル」を選ぶとテープに記録されているノーマルサウンドを聞くことができます。
- 記録されていない部分に、インサート編集をすると画面にノイズが出たり、乱れたりします。インサート編集する部分は記録されていることを確認してください。

S映像出力端子付き機器との接続について

- この場合、本機のS1映像入力端子と外部機器のS映像出力端子を付属のSコードで接続するとよりよい画質で録画できます。
- S1映像入力端子が接続されていると、映像入力端子からは何も録画されません。使い終わった後は、必ずSコードをはずしてください。

準備

- インサートしたい映像ソースを接続する。
- 入力切換ボタンを押して、「L2」(外部入力2)を選ぶ。
- 録画済みテープを再生し、インサートしたいおよその位置をさがす。
- 表示窓がカウンター表示になっていることを確認する。カウンター表示になっていないときは、カウンターボタンを押して、リニアタイムカウンター表示にする。
- リモコンの音声切換ボタンを押して「ステレオ」を選ぶ。 → 78

1 テープを再び再生しインサート終了位置でリセットボタンを押す

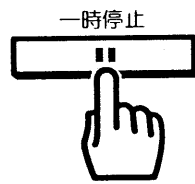


- 表示窓に「0:00:00」が表示されます。
- テープはそのまま再生を続けます。

(ビデオの表示窓)



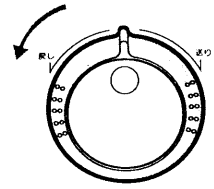
2 一時停止ボタンを押す



- 静止画再生になります。

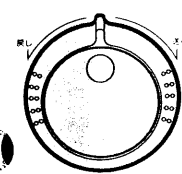


3 シャトルリングでテープを巻き戻す



- インサート開始位置より少し余計にテープを巻戻した後、シャトルリングを中央に戻してください。

4 ジョグダイヤルまたはシャトルリングでインサート開始位置を正確に探す



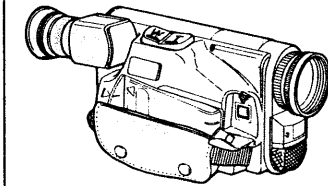
- インサート開始位置を探した後、シャトルリングを中央に戻してください。
- 静止画再生になります。

5 インサートボタンを押す

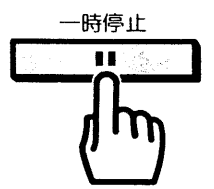


- インサート録画一時停止になり、録画はまだ始まりません。
- ビデオのインサートランプが点灯します。

6 インサートしたい映像を再生する



7 一時停止ボタンを押す



- インサート編集する画像の準備ができれば、ボタンを押す。
- インサート録画が始まります。
- カウンターが「0:00:00」の位置で自動的に止まります。



入力端子について

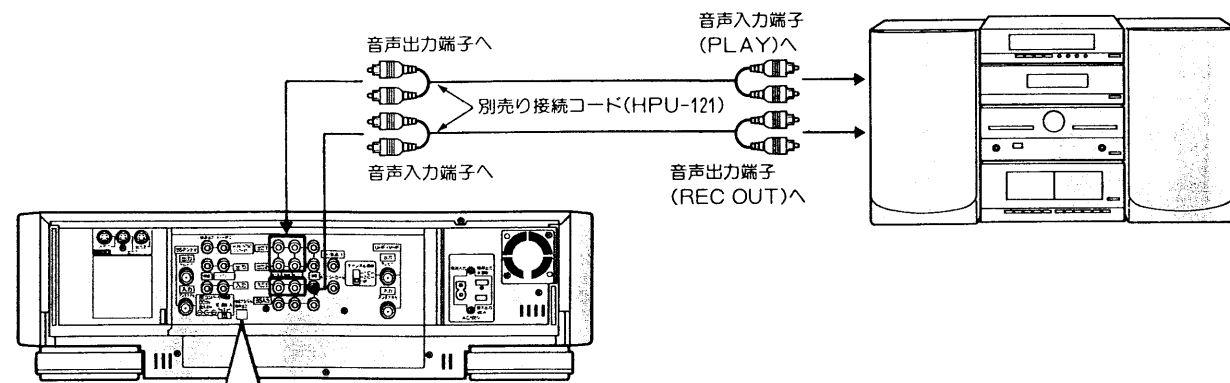
- 前面と後面に入力端子があります。
- 前面入力端子を使うときは「L2」(外部入力2)、後面入力端子を使うときは「L1」(外部入力1)を選んでください。
- 前面の音声入力端子は左(モノ)です。プラグを片側しか接続しないときは、(L)に接続してください。

- S1映像入力端子は映像入力端子より優先します。そのため、映像入力端子から録画するときは、S1映像入力端子には何も接続しないでください。

- ジョグダイヤルは、ジョグボタンを押して、ジョグ表示ランプが点灯してからご使用ください。

テープの編集 (つづき)

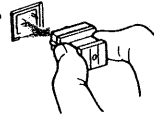
ステレオから音声を録音するには(オーディオ録音)



BSデジタル音声出力端子

●お手持ちのステレオ装置にデジタル音声入力端子がある場合、本機のBSデジタル音声出力端子と接続すると、BS放送のデジタル音声をステレオ装置で聞くことができます。

●BSデジタル音声出力光端子には、ほこりよけのためにキャップがついています。接続の際はこのキャップを引き抜いては必ずしてください。本機の光端子は角形です。



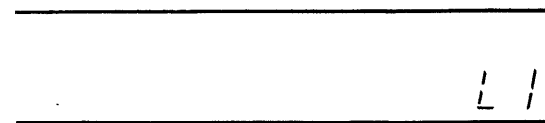
1 リモコンの入力切換ボタンを押す

入力切換



●ボタンを繰り返し押し表示窓に「L1」を表示させてください。

(ビデオの表示窓)



2 録画ボタンを押す

●録画



●録音が始まります。Hi-Fiサウンドとノーマルサウンドの両方で録音されます。



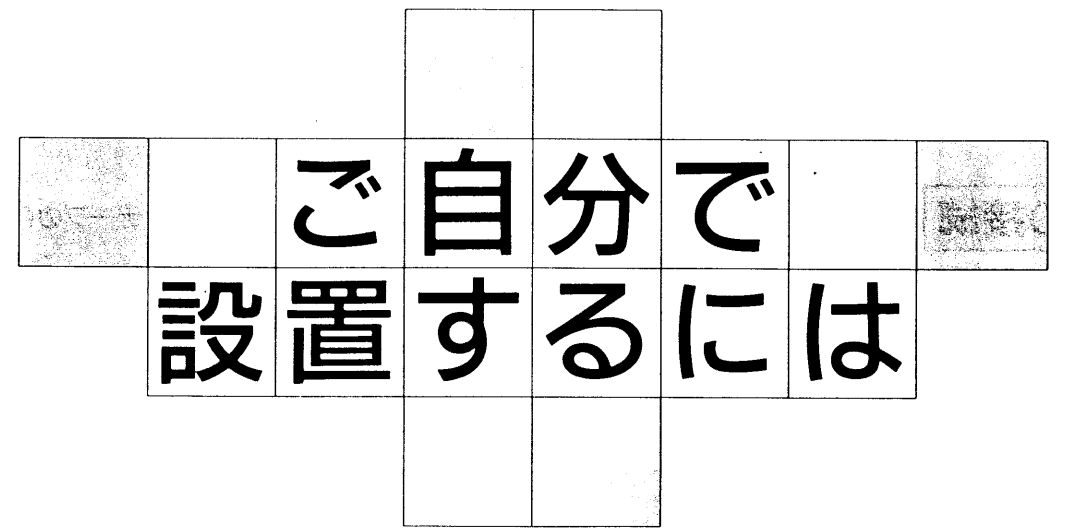
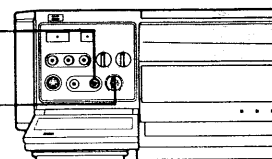
- 再生するときは、音声切換ボタンでHi-Fiサウンドとノーマルサウンドを選ぶことができます。
→ 78
- 音声のみ録音するときは、テープナビゲーション機能は働きません。

ヘッドホン端子について

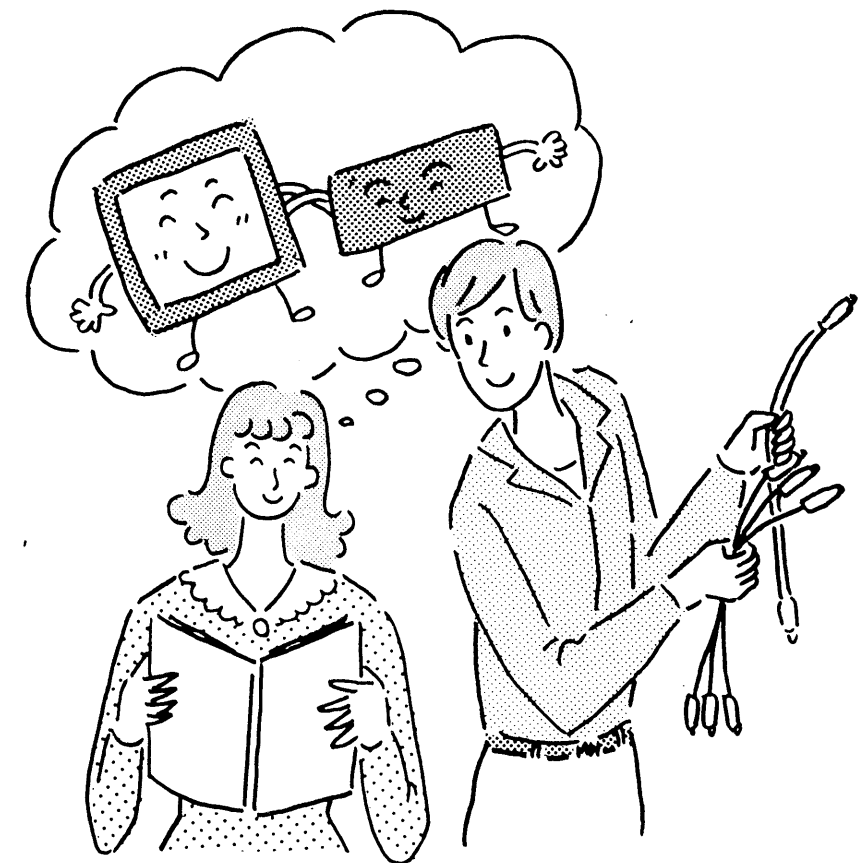
- 市販のヘッドホンを接続します。
ヘッドホン音量つまみで音量の調節ができます。

ヘッドホン端子

ヘッドホン音量つまみ



ご自分で設置する場合は、まずここからお読みください。テレビに正しく接続して受信チャンネルも確実にセットし、時計も合わせてください。



ご自分で設置するには

設置早見表

(ご自分で設置をされるときは次の手順で設置してください。)

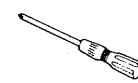
設置するために必要な工具

●プラスドライバー

●ニッパ

●ナイフ

●ペンチ



基本の接続

(UHF/VHF放送を見ながら録画(タイマー録画)することや、テープの再生ができます。)

UHF/VHFアンテナを取り付ける

98

ビデオをテレビに接続する

99

映像・音声
入力端子の
ないテレビを
ご使用のとき

映像・音声
入力端子付
テレビを
ご使用のとき

映像・音声コードを接続する

100

ビデオのチャンネルを設定する

103

テレビの入力切換を確認する

102

受信チャンネルを合わせる

106 ~ 109

時計を合わせる

114

BS機器との接続

(BS放送を楽しむことができます。)

上記「基本の接続」をする

BSアンテナを取り付け、方向を調節する

101 104

BSデコーダをビデオに取り付ける

111 ~ 113

応用接続

(お手持ちの機器に合わせて楽しむことができます。)

当社製AV-BUSテレビとの接続

117

CATVをお使いになるとき

110

MUSE-NTSC内蔵ワイドテレビをお使いになるとき

118

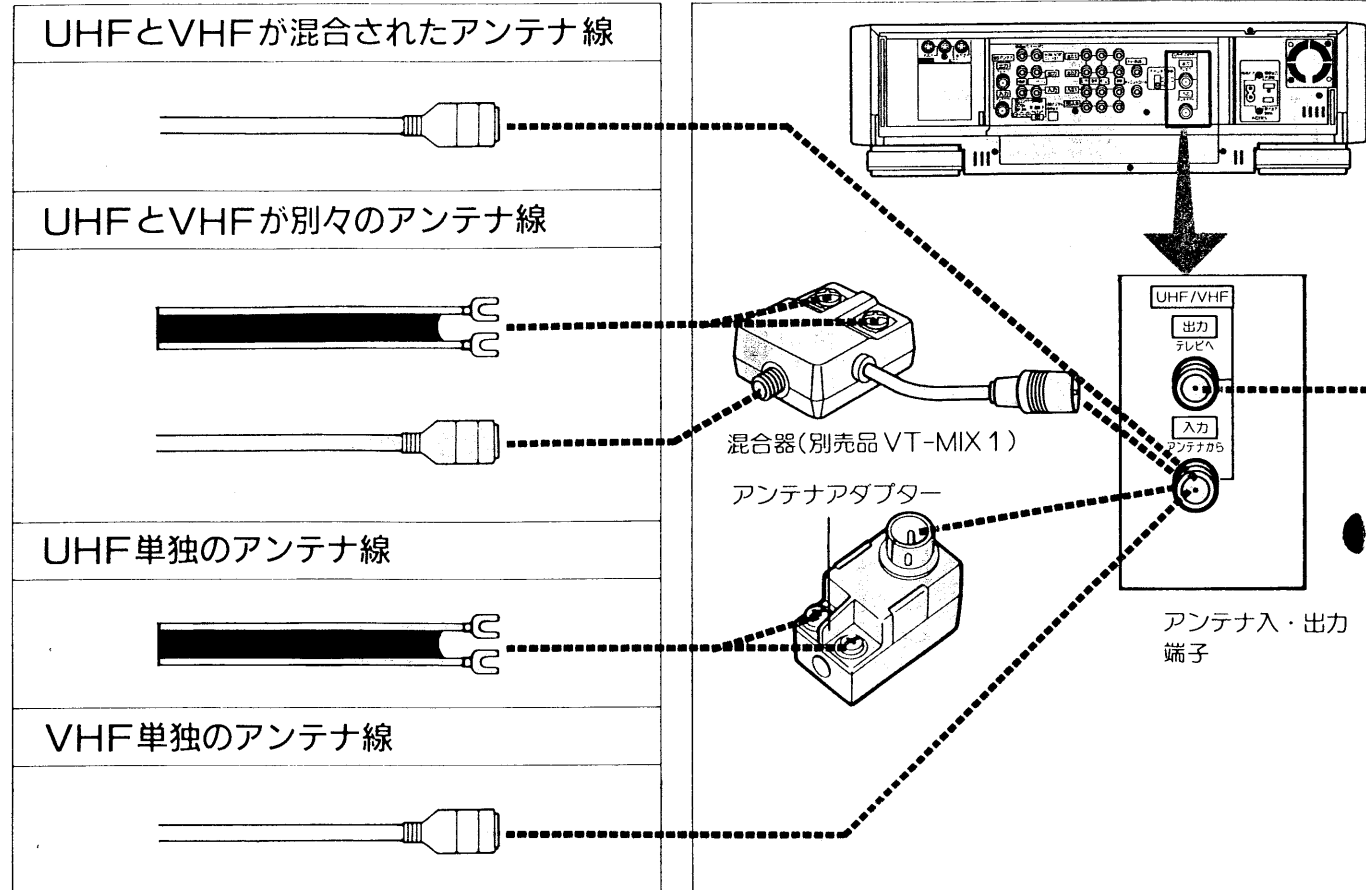
MUSE-NTSCコンバータをお使いになるとき

119 ~ 121

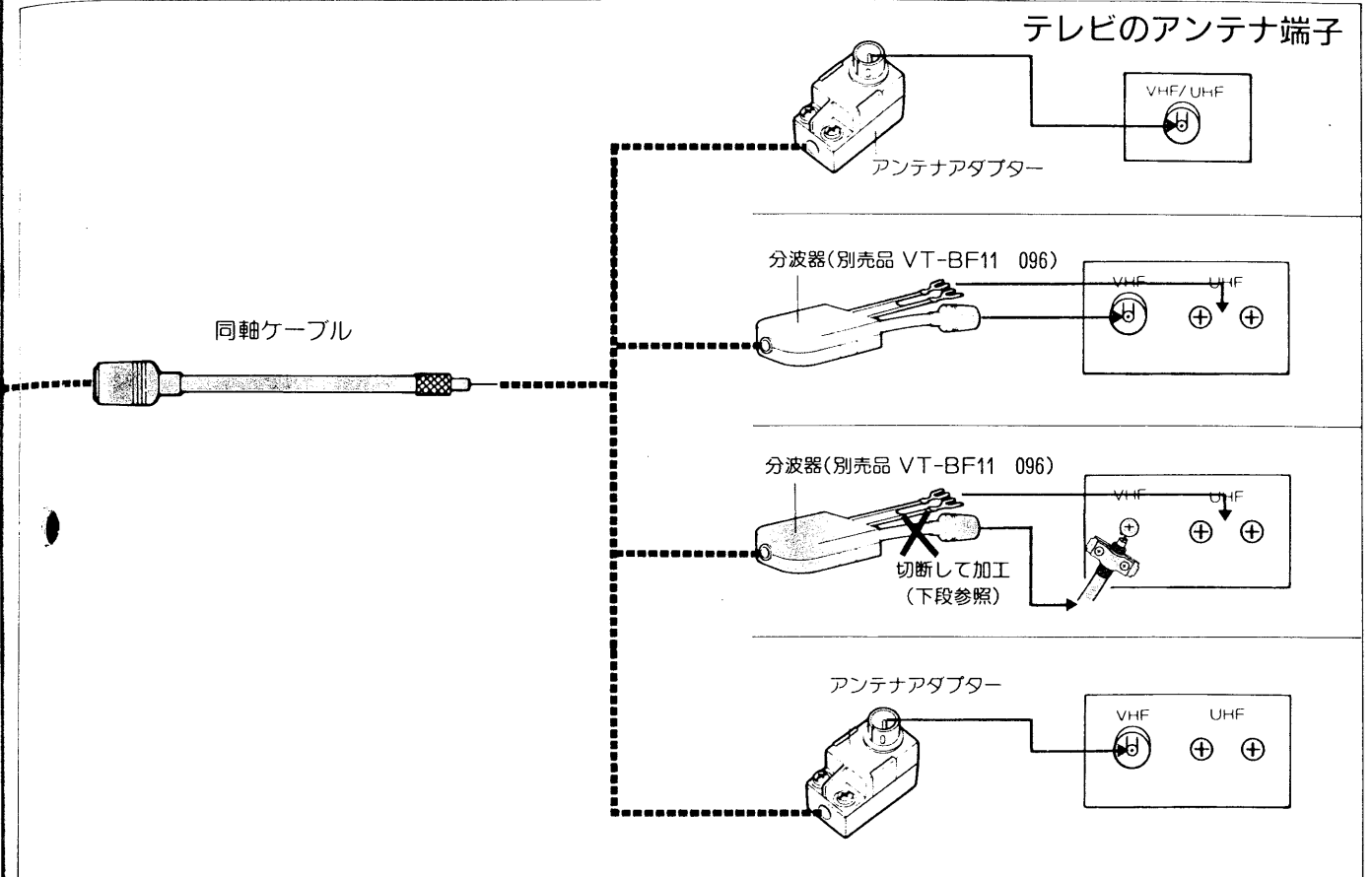
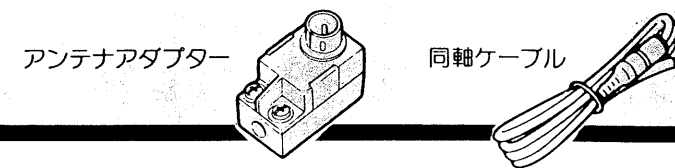
設置早見表
ご自分で設置
するには

アンテナ線の接続

●お手持ちのテレビによって、アンテナ線の種類やテレビとの接続が次のように違います。

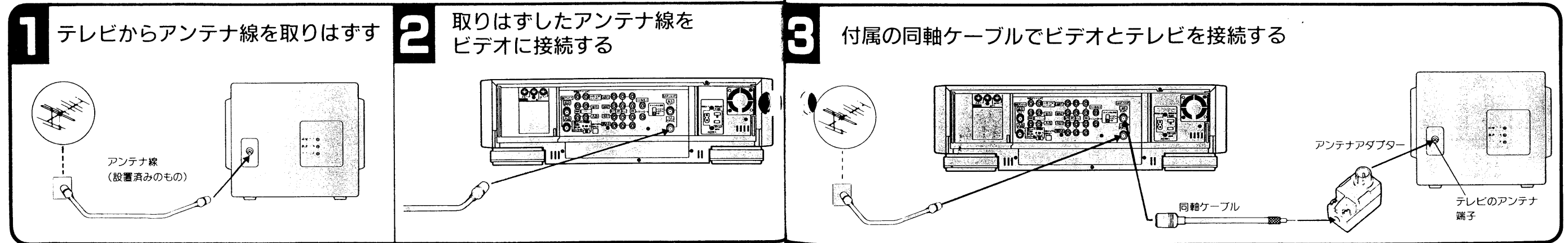


ここで使用する
付属品



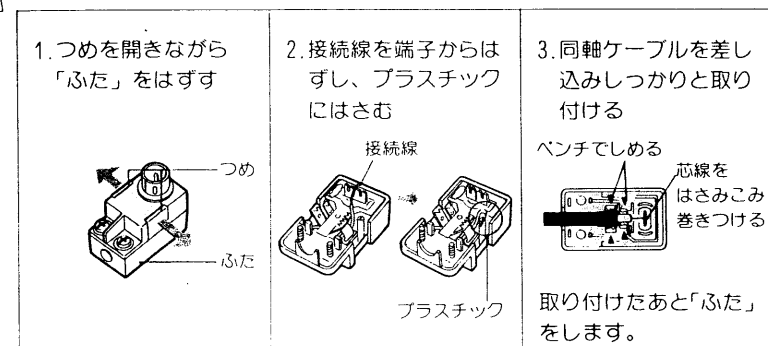
アンテナ線の接続

ご自分で設置
するには

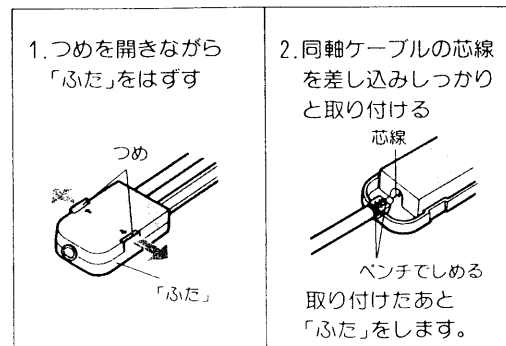


メモ

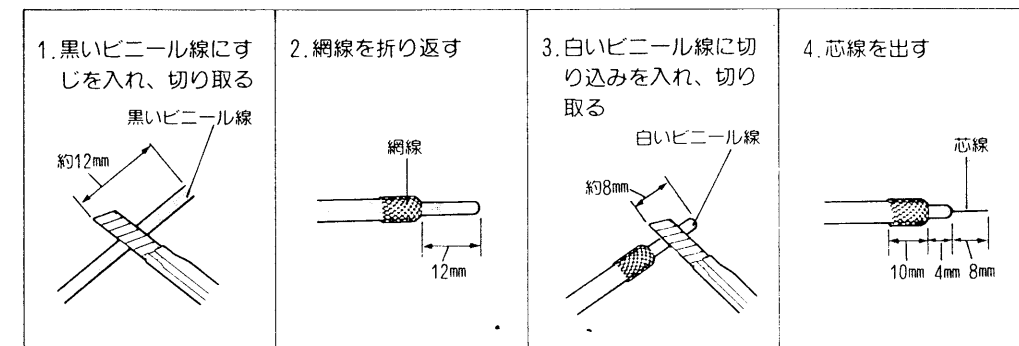
アンテナアダプターに同軸ケーブルを取り付ける



分波器(別売)に同軸ケーブルを取り付ける



同軸ケーブルまたは分波器の先端の加工



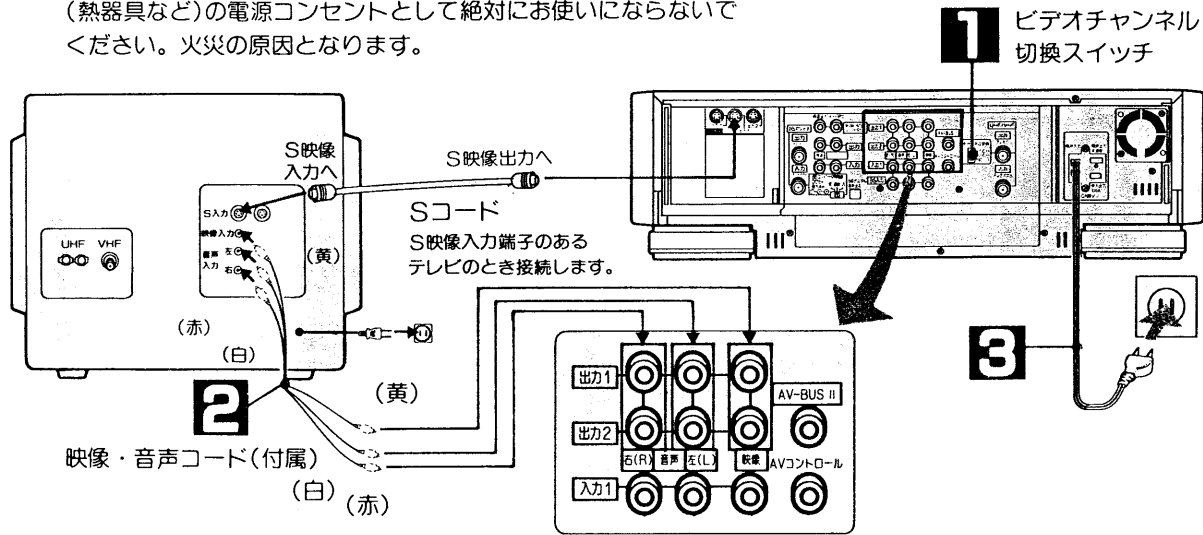
●ビデオとテレビを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビのうつりが悪くなることがあります。このとき、ブースター(別売)を使用するとノイズを少なくできます。

映像・音声入力端子付テレビとの接続

映像・音声コードを接続する

映像・音声入力端子の付いているテレビでは、映像・音声コードを接続するとよりよい画質・音質で楽しめます。98～99の接続をしてから下記の方法で接続します。

警告 ●本機の補助電源コンセントは最大300Wです。300Wを超える機器(熱器具など)の電源コンセントとして絶対にお使いにならないでください。火災の原因となります。



<p>1 ビデオチャンネル切換スイッチを「切」にする</p>	<p>2 映像・音声コードを接続する</p> <p>●映像・音声コードのプラグと接続端子の色(黄・白・赤)を合わせて接続してください。</p>	<p>3 電源コードをコンセントに接続する</p> <p>●電源コードはビデオに接続したあと、コンセントに接続してください。</p>
---------------------------------------	--	---

メモ

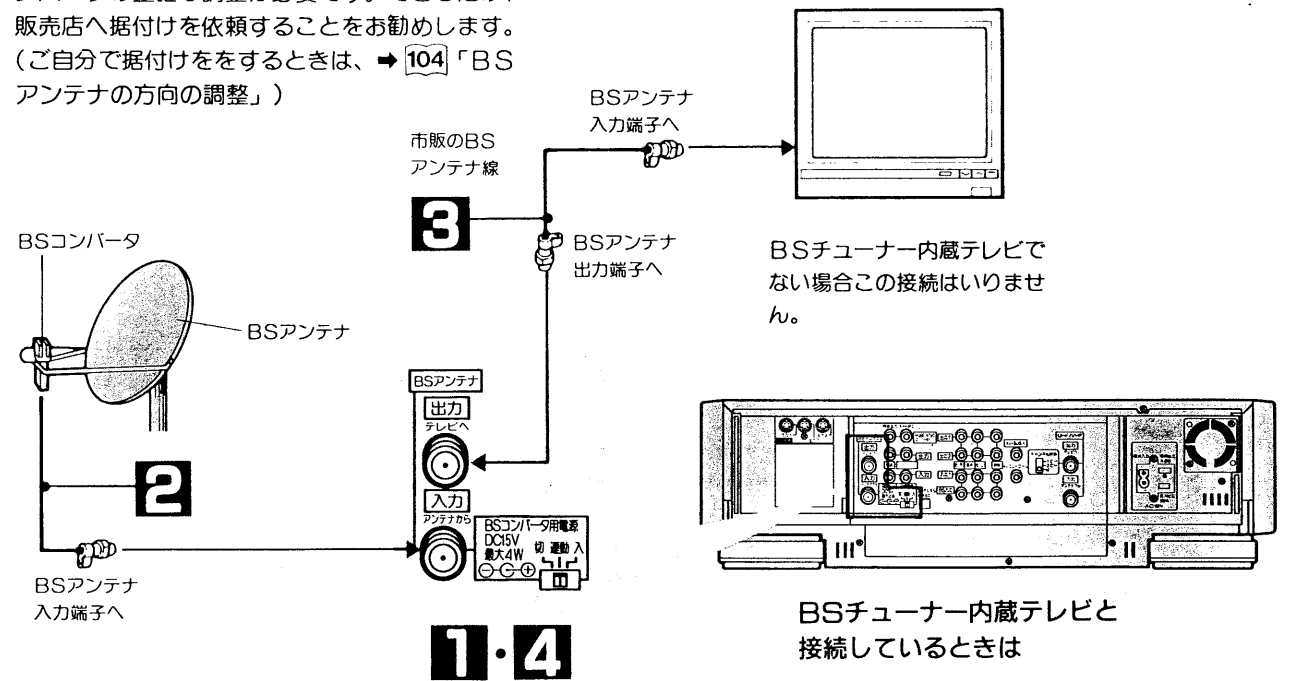
●接続するときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

●ビデオチャンネル切換スイッチを「切」にすると、録画しながら別の番組を見ると、ビデオ/テレビ切換ボタンの操作をしなくてもテレビのチャンネルとビデオのチャンネルを別々に選ぶことができます。

BSアンテナの接続

BS放送を楽しむとき接続します。

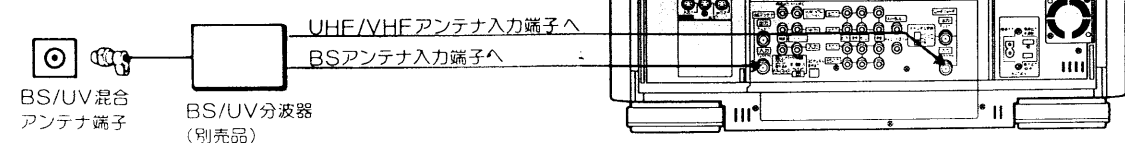
●BS放送は電波が微弱なため、アンテナやBSコンバータの正確な調整が必要です。できるだけ、販売店へ据付けを依頼することをお勧めします。(ご自分で据付けをするときは、→104「BSアンテナの方向の調整」)



<p>1 BSコンバータ用電源スイッチを「切」にする</p> <p>●BSアンテナを接続するとき「切」にしてください。</p>	<p>2 ビデオにBSアンテナ線を接続する</p> <p>●BSアンテナをBSアンテナ入力端子と接続してください。</p>	<p>3 BSアンテナ線を接続する</p> <p>BSチューナー内蔵でないテレビと接続しているときは、BSアンテナ線の接続は必要ありません。</p> <p>●ビデオのBSアンテナ出力端子とテレビのBSアンテナ入力端子を接続してください。</p>	<p>4 BSコンバータ用電源スイッチの位置を切り換える</p> <p>●通常は「連動」にしてください。</p> <p>●マンションなど共聴アンテナをご使用のときは「切」にしてください。</p> <p>●分配器を使って他のBS機器と接続しているときは「入」にしてください。</p>
--	--	---	---

■マンションなど共聴アンテナを使うとき

●BS放送とUHF/VHF放送が1本の線にまとめて、各部屋に送られていることがあります。この場合は、BS/UV分波器(別売品)が必要です。



BSアンテナの接続

映像・音声入力端子付テレビとの接続

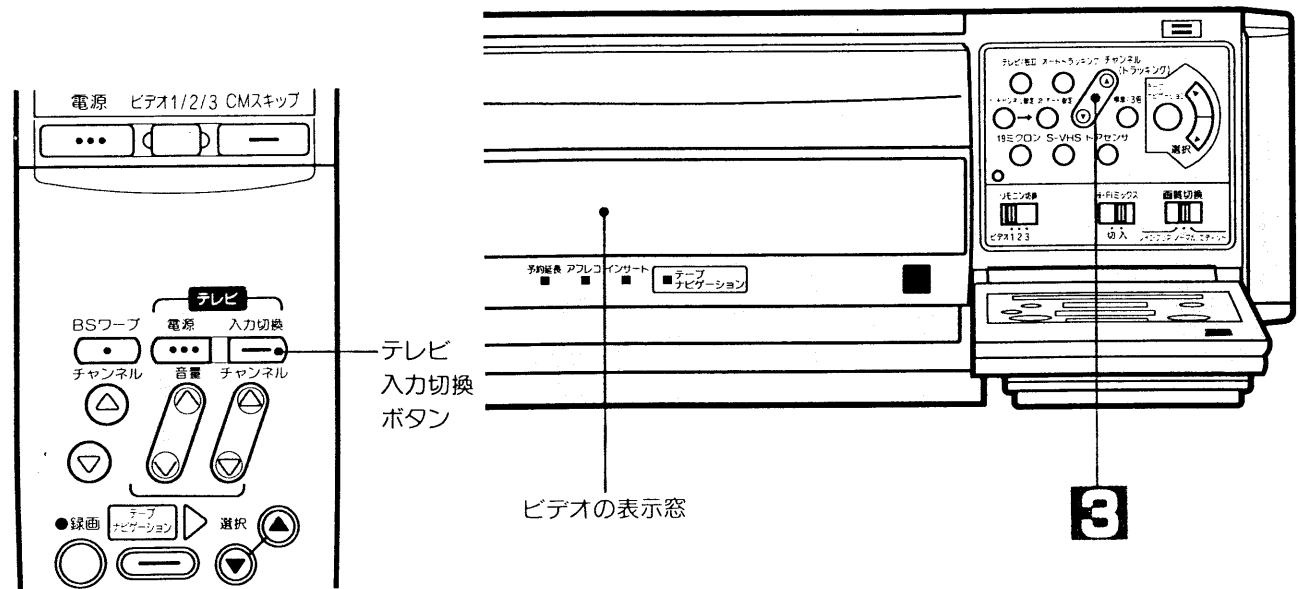
ご自分で設置するには

接続が終わったら (映像・音声入力端子付の) テレビと接続したとき

映像・音声入力端子のない) テレビと接続したとき

ビデオとテレビが正しく接続できたか確認する

映像・音声入力端子付のテレビと接続したときは、正しく接続できたか確認します。



1 テレビの電源を入れ、入力切換を「ビデオ」にする

2 テレビ番組が今まで通り映るか確認する

(ビデオの表示窓)

- テレビに映っている番組のチャンネル番号がビデオの表示窓に表示されます。

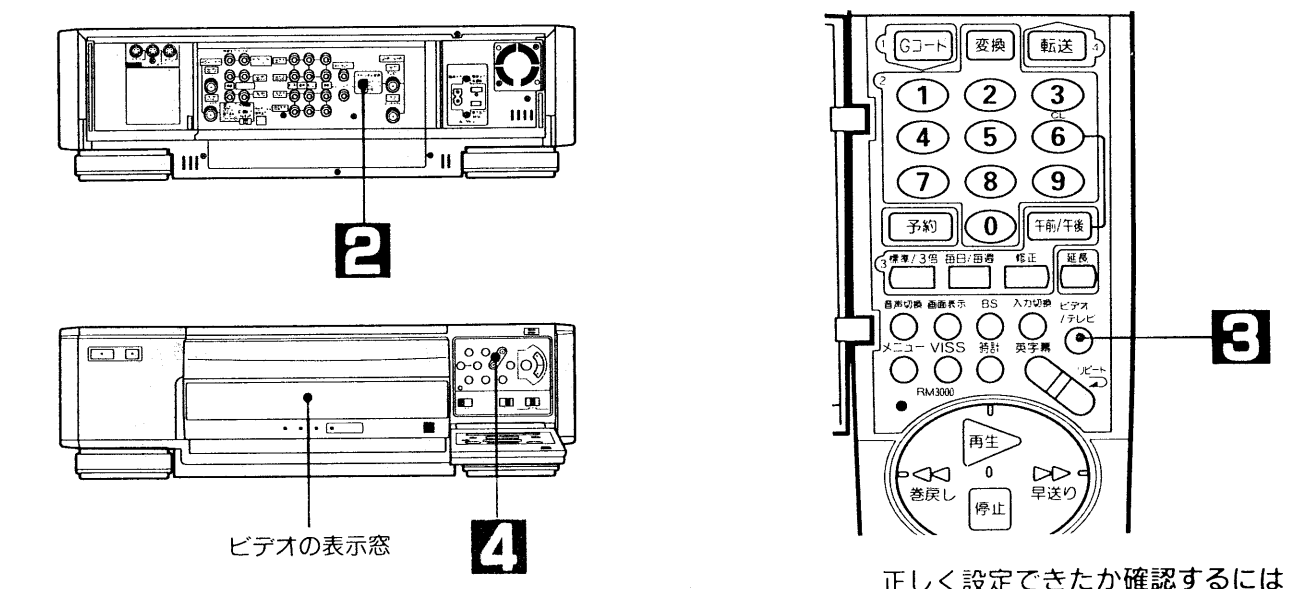
3 ビデオのチャンネルボタンでチャンネルを切り換える

- 選んだ番組がテレビに映り、選んだチャンネル番号がビデオの表示窓に表示されます。
- 画像がきれいに映らないときは、**98**「アンテナ線の接続」をもう一度確認してください。それでもきれいに映らないときは、テレビの取扱説明書を見てテレビがきれいに映るように調節してください。

メモ ●ビデオで選んだ番組を見るときや、テープを再生するときは、テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。

ビデオの専用チャンネルを設定する(ビデオチャンネル)

映像・音声入力端子のないテレビと接続したときはビデオチャンネルの設定が必要です。ビデオで選んだ番組を見るときや、テープを再生するときは、このビデオチャンネルに合わせます。



1 テレビの電源を入れ、放送のないチャンネル(1または2)を選ぶ

2 ビデオのチャンネル切換スイッチをテレビで選んだチャンネルに合わせる

- このスイッチで選んだチャンネルがビデオの専用チャンネル(ビデオチャンネル)になります。

3 ビデオ/テレビ切換ボタンを押す

- ビデオの表示窓に **ビデオ** が現れます。

4 ビデオのチャンネルボタンでチャンネルを切り換える

- 選んだ番組がテレビに映り、選んだチャンネル番号がビデオの表示窓に表示されます。
- 画像がきれいに映らないときは、**98**「アンテナ線の接続」をもう一度確認してください。それでもきれいに映らないときは、テレビの取扱説明書を見てテレビがきれいに映るように調節してください。

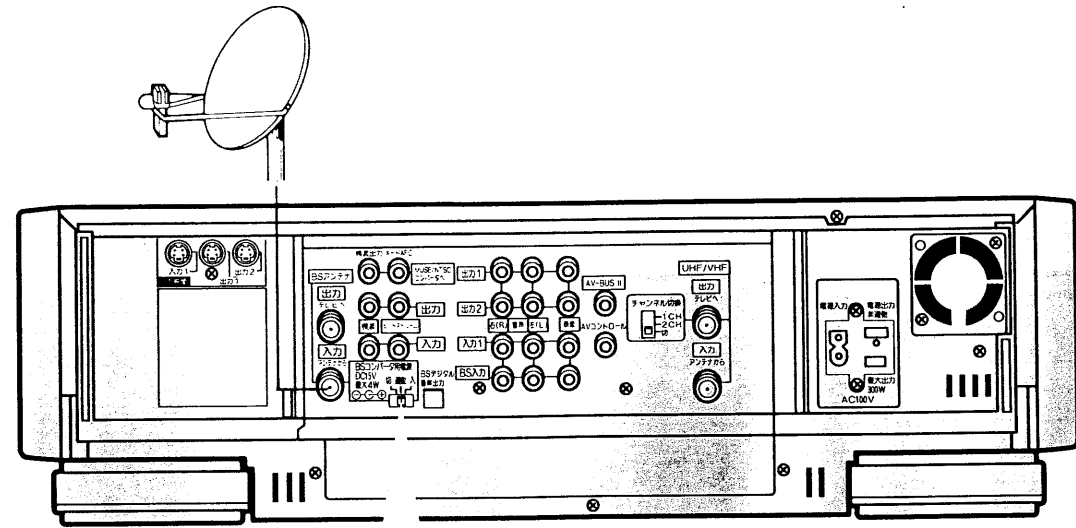
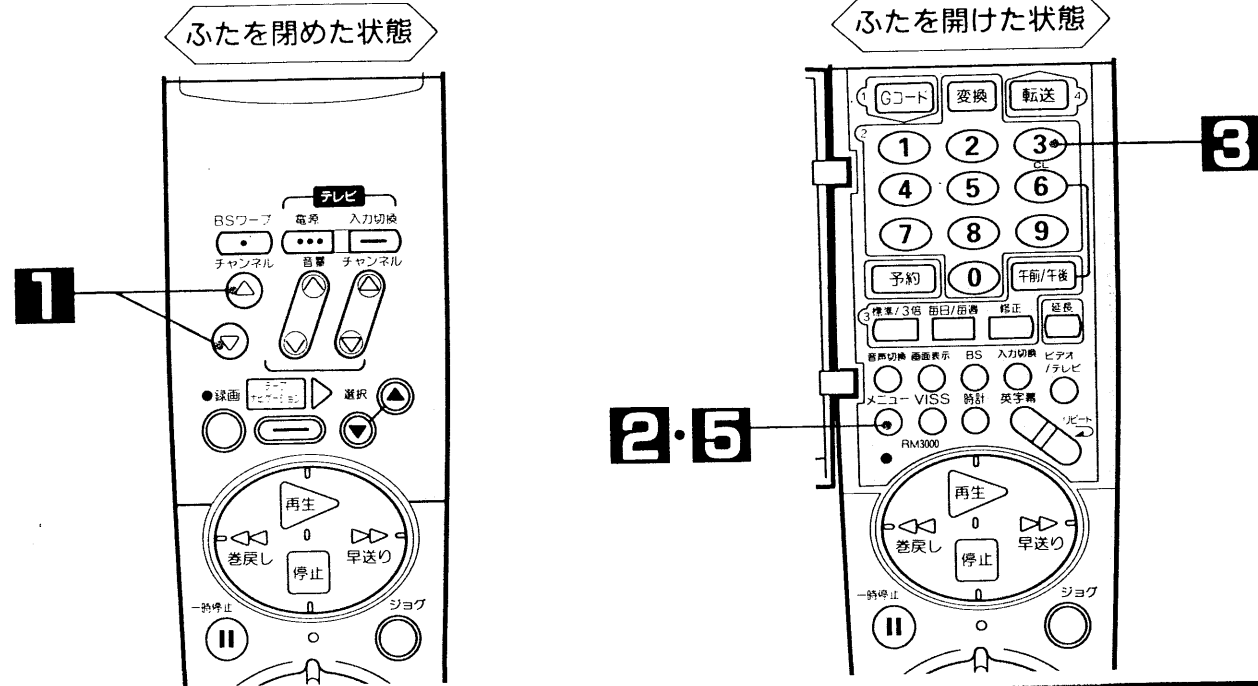
● テレビで番組を見たいときは、ビデオの電源を「切」にしてテレビで見たいチャンネルを選んでください。電源が「入」のときは、ビデオ/テレビ切換ボタンを押してビデオの表示窓より **ビデオ** を消してから、テレビで見たいチャンネルを選んでください。

● 音声多重放送を楽しむには、テレビを音声多重対応にするか、または、ビデオとステレオアンプを接続して音声はステレオのスピーカーで聞いてください。

接続が終わったら、ご自分で設置するには

BSアンテナの方向の調整

BSアンテナの方向は正確な調整が必要です。できるだけ据付けは販売店に依頼することをお勧めします。ご自分で据え付けるときは、次の方法で調整してください。

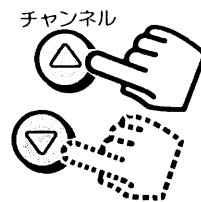


BSコンバータ用電源スイッチ
を合わせてください → 101

準備

- BSアンテナ、テレビ、ビデオを接続する → 98 ~ 101
- テレビの電源を入れ、入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。
- ビデオの電源を入れる。
- BSコンバータ用電源スイッチを合わせる。

1 チャンネルボタンでBS放送を選ぶ

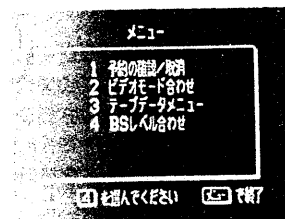


- BS7かBS11を選んでください。
- BS5は専用デコーダを接続しないと、正常な絵を見ることはできません。

2 メニューボタンを押す



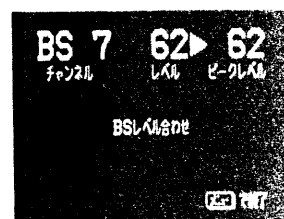
- テレビにメニュー画面が現れます。



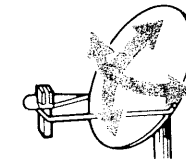
3 ④を押す



- テレビに受信レベルが表示されます。

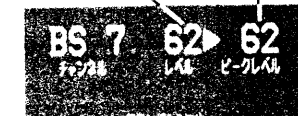


4 アンテナの向きを調節する



- テレビの映りを見ながら、数値が最大になるようにする。
- 下に示す受信レベルは、説明のための数字です。

この数値がピーク値と同じかそれ以上になるように向きを調節する。それまでのピーク値



5 終わったらメニューボタンを押す



メモ

- BSチャンネルを選んだ状態で、メニューボタンを押すと「4 BSレベル合わせ」が現れます。
- BSチャンネル以外の場合は「4 チャンネル表示合わせ」が現れます。

- 受信レベルの数値はアンテナの種類や電波状態により異なりますので、画面がきれいに映っていれば大丈夫です。
- 受信レベルはアンテナの大きさや種類、また雨や雪などの気象条件によって影響を受け、数値は時間によって増えたり、減ったりすることがあります。

- BSアンテナを調整するときは、一度上下、左右一杯に動かして受信レベルの最大値を見つけ、その位置に合わせます。
- BSアンテナの取り付けについては、BSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

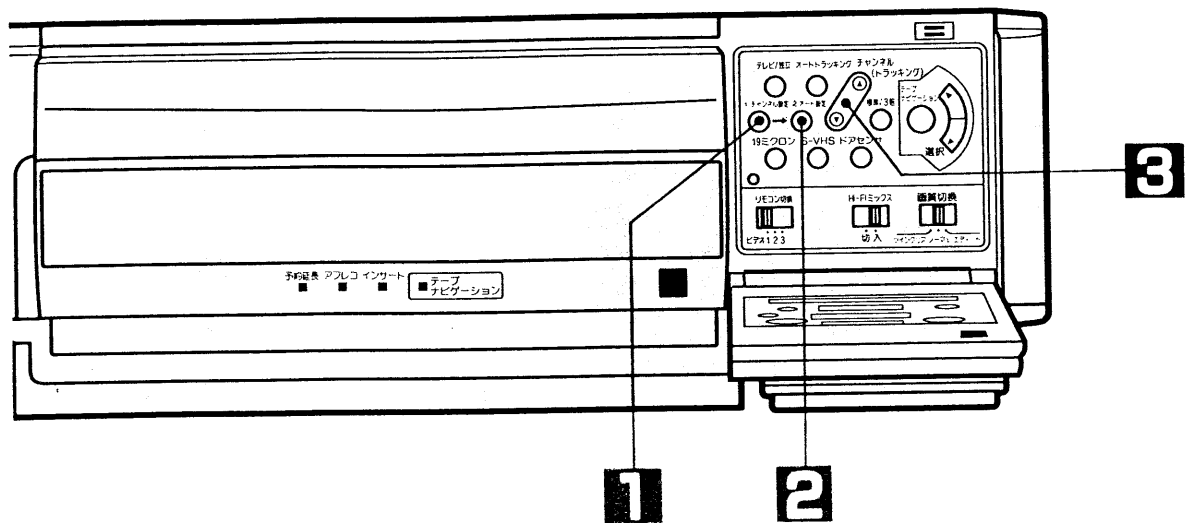
BSアンテナの方向の調整

ご自分で設置するには

受信チャンネルの合わせかた

チャンネルプリセット

お住いの地域により、受信できるチャンネルは違います。(例えば東京と大阪、あるいは北海道と九州では受信できるチャンネルが違います) そのため、お住いの地域に合わせた受信チャンネルの合わせが必要です。



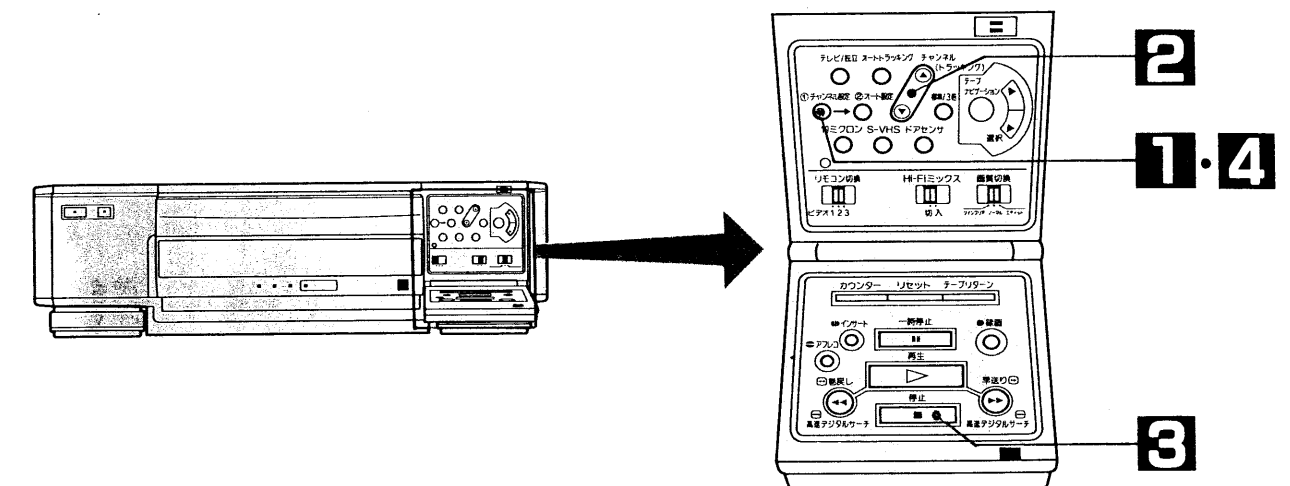
<p>準備</p> <ul style="list-style-type: none"> アンテナ線とテレビをビデオに接続する。 → 98 ~ 99 「アンテナ線の接続」 ビデオの電源を入れる。 テレビの電源を入れテレビの入力切替を「ビデオ」にする。 (またはビデオチャンネル「1または2」にする) 	<p>1 チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>①チャンネル設定</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>	<p>2 オート設定ボタンを押す</p> <p>②オート設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 受信しているチャンネルは自動的に記憶していきます。(設定には約1分かかります) 記憶が終ると、一番数字の小さいチャンネルがビデオの表示窓に現れます。 	<p>3 終わったらチャンネルボタンを押して確認する</p> <p>チャンネル(トラッキング)</p> <ul style="list-style-type: none"> 選んだチャンネルの画面がテレビに映ります。 画像がきれいに映らないときは、98 ~ 99 「アンテナ線の接続」をもう一度確認します。
---	--	---	--

メモ ●電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。このときはチャンネルを飛びこします。 → **107**

●チャンネルの数字がテレビ番組表の数字と合わないときは → **109** 「受信チャンネルの表示を変えるには」
●工場出荷時はVHF放送の1~12チャンネルとBS放送の1、3、5、7、9、11、13、15チャンネルが受信できるように調整してあります。

チャンネルを飛びこす(またはもとに戻す)には

チャンネルを設定すると、電波状態によっては放送のないチャンネルや、電波状態が悪く受信したくないチャンネルも設定されることがあります。これらのチャンネルを飛びこしたいときは、次の操作をします。



ほかのチャンネルも飛びこしたいときは

<p>1 チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>①チャンネル設定</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>	<p>2 飛びこしたいチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル(トラッキング)</p> <p>●外部入力「L1」、「L2」を飛びこしたいときは、入力切替ボタンを押してください。</p>	<p>3 停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <p>●チャンネル表示が点滅します。</p>	<p>4 終わったらチャンネル設定ボタンを押す</p> <p>①チャンネル設定</p>
--	--	---	--

飛びこして表示されないチャンネルを元に戻すには

- 2** のときもとに戻したいチャンネルを選びます。
- 3** のとき停止ボタンの代わりに再生ボタンを押します。

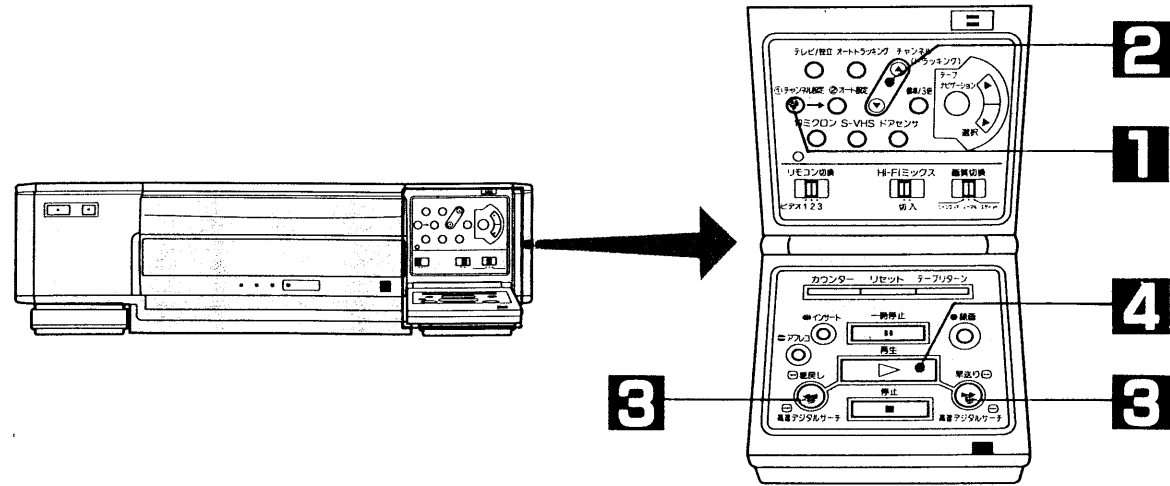
●外部入力「L1」、「L2」なども上の **1** ~ **4** の操作で飛びこすことができます。また元に戻すときは **3** のとき再生ボタンを押します。

受信チャンネルの合わせかた
自分では
ご自分で設置

受信チャンネルの合わせかた (つづき)

微調節のしかた

受信した放送は自動的に最適な受信ができるようになっています。しかし、電波が弱かったり、妨害が入るチャンネルでは微調節をしたほうが映りがよくなる場合があります。



ほかのチャンネルも微調節したいときは

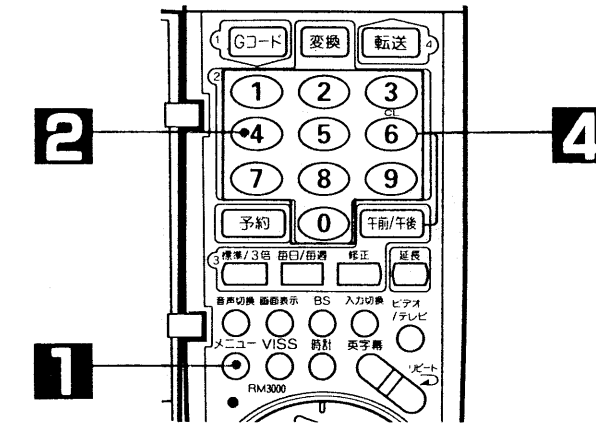
<p>1 チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>①チャンネル設定</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>CH 01</p>	<p>2 映りの悪いチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル (トラッキング)</p> <p>●例えば、8チャンネルを選びます。</p> <p>CH 08</p>	<p>3 早送りボタンまたは巻戻しボタンで調節する</p> <p>⏪ 巻戻し 早送り ⏩</p> <p>または</p> <p>●早送りボタンまたは巻戻しボタンを押して、画像が最もよく映るように調節してください。</p> <p>●調節しているときは「-----」が点滅します。</p> <p>CH 08</p>	<p>4 再生ボタンを押す</p> <p>再生</p> <p>●「-----」の点滅が止まり、微調節ができました。</p> <p>●終わったらチャンネル設定ボタンを押します。</p> <p>CH 08</p>
---	---	---	---

メモ

受信チャンネルの表示を変えるには

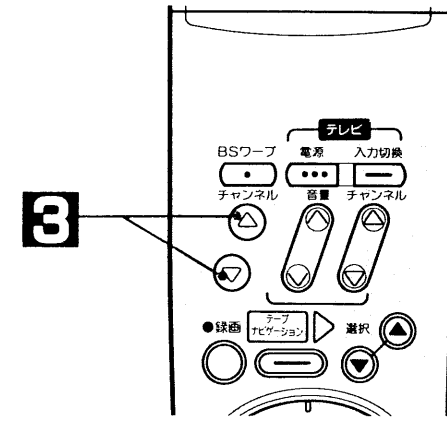
お住いの地域により、チャンネル表示がテレビ番組表の数字と違うことがあります。この場合、次のようにして数字を合わせておくと便利です。

ふたを開けた状態



例：チャンネル表示「CH60」を「CH04」に変えたいとき

ふたを閉めた状態



他のチャンネルも変えたいときは

<p>1 メニューボタンを押す</p> <p>メニュー</p> <p>●メニュー画面が現れます。</p>	<p>2 ④を押す</p> <p>④</p> <p>●チャンネル表示合わせの画面が現れます。</p>	<p>3 チャンネルボタンで変えたいチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>●この例の場合「60」を選びます。</p>	<p>4 ①～⑨のボタンでチャンネルを選ぶ</p> <p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨</p> <p>●この例の場合「04」に合わせます。</p> <p>●終わったら、メニューボタンを押します。</p>
---	---	---	---

- 録画や再生中はチャンネル表示合わせはできません。
- BSチャンネルとCATVチャンネルの表示を変えることはできません。
- BSチャンネルを選んでいるときは、「4 チャンネル表示合わせ」の代わりに「4 BSレベル合わせ」が現れます。

- チャンネルを切り換えてビデオの表示窓やチャンネル表示が変更した数字に変わったか確認してください。

受信チャンネルの合わせかた(つづき)

自分で設置するには

受信チャンネルの合わせかた (つづき)

CATV(ケーブルテレビ)をご使用のとき

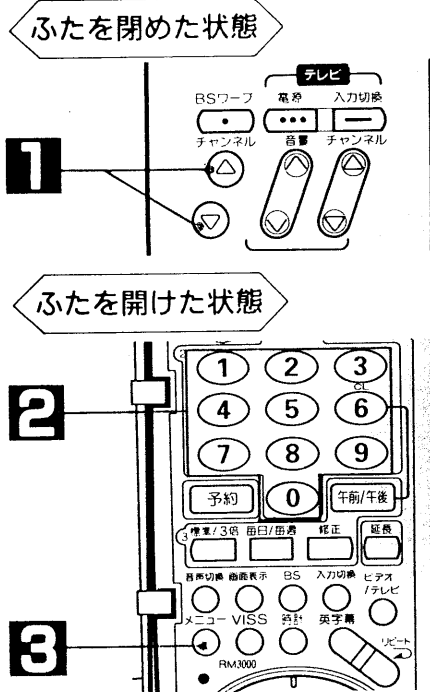
本機はVHF(1~12)、UHF(13~62)放送のほかにCATV(13~35)の受信が可能です。CATVを使うときは、次の要領でCATVチャンネルを設定してください。

1. **[61]** お好みセレクトの「3 CATV」を【入】にする。
2. **[106]** 「チャンネルプリセット」で受信チャンネルを合わせる。13ch~35chがCATVチャンネルとしてご利用いただけます。

■CATVチャンネルを設定したとき

- チャンネルボタン(⊙ または ⊙)ではVHF/UHF/CATV放送のすべてのチャンネルを選局できます。しかし、リモコンの① ~ ⑨ ボタンでは13~35チャンネルがCATVチャンネルとして選局され、UHF13~35チャンネルは選局できなくなります。そのため、UHF13~35チャンネルに放送がある場合、次の手順で空いているチャンネルに移してください。

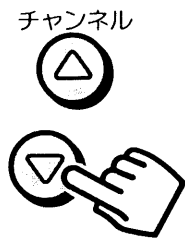
例：UHF放送18チャンネルを空いているチャンネル52に入れるとき。



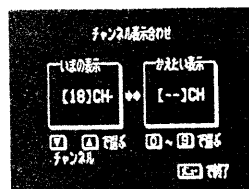
準備

- 前ページ「受信チャンネルの表示を変えるには」の**[1]**、**[2]**の操作をする。

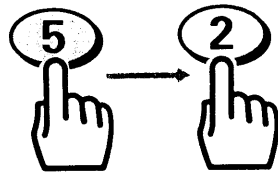
1 チャンネルボタンでUHF18チャンネルを選ぶ



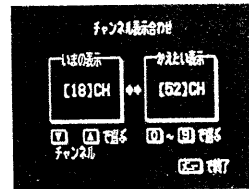
- この例の場合、「18」を選びます。



2 ① ~ ⑨ ボタンで空いているチャンネルを選ぶ



- この例の場合、「52」を選びます。



3 終わったらメニューボタンを押す



- これで**[5]**、**[2]**と押し、UHF 18チャンネルを選局できます。
- チャンネルを切り換えてビデオの表示窓やチャンネル表示が変更した数字に変わったか確認してください。

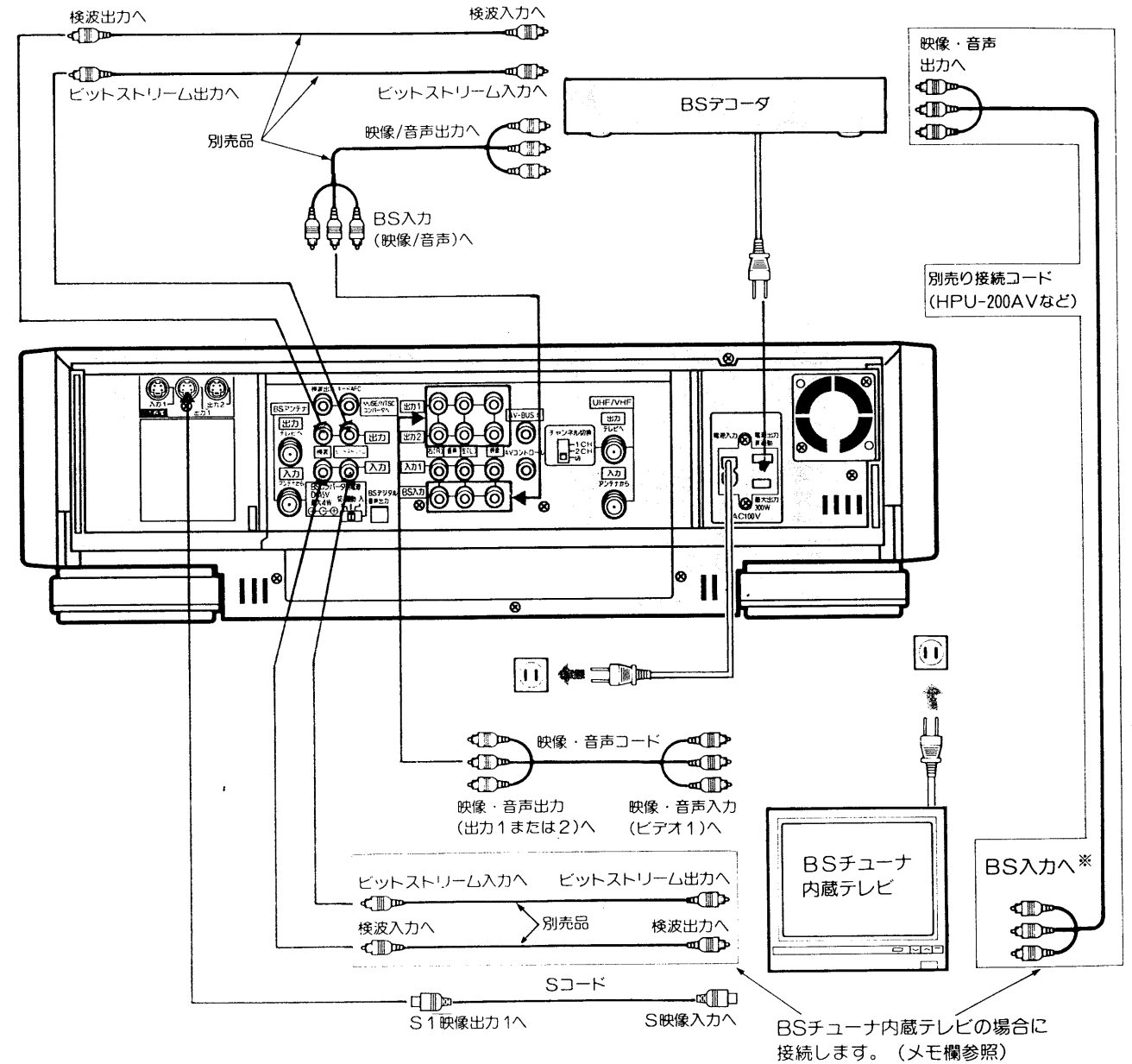
メモ

- ケーブルテレビは、ケーブルテレビのサービスが行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの接続が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

JSB (BS5チャンネル) を楽しむ

JSB(日本衛星放送株式会社)の有料放送(BS5チャンネル)を見るには、JSBとの受信契約と専用のデコーダが必要です。

本機とBSデコーダの接続



- アンテナ線の接続は → **[98]** ~ **[101]**
- BSチューナー内蔵テレビの場合は、BS放送を見ながら他のBS放送を録画することができます。例えば、JSBのBS5チャンネルを見ながらNHKのBS放送を録画することができます。→ **[113]**

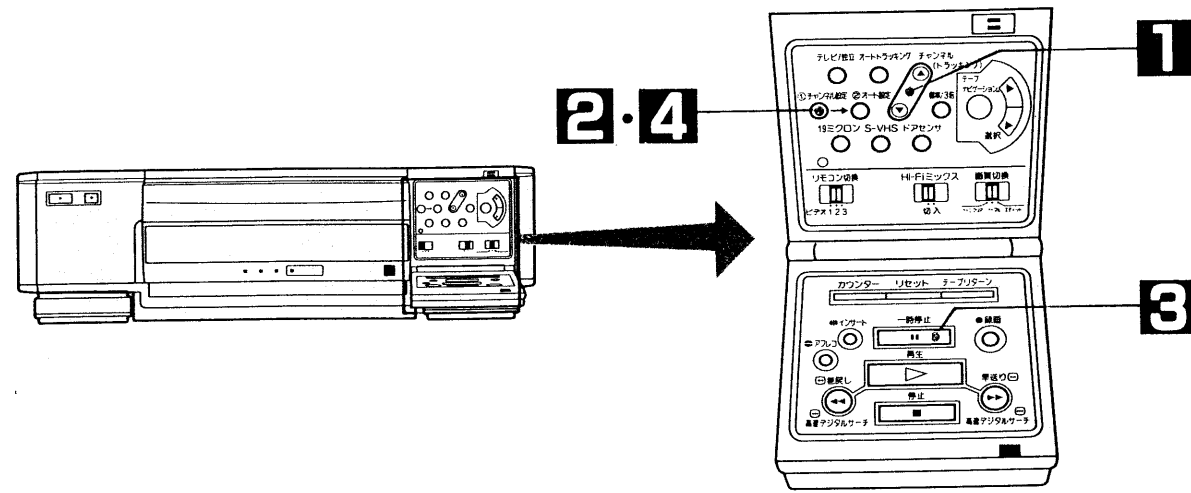
※BSチューナー内蔵テレビにBS入力端子がない場合は、映像・音声入力(ビデオ2)端子に接続してください。

JSB(BS5チャンネル)を楽しむ
自分では受信チャンネルの合わせかた

JSB (BS5チャンネル) を楽しむ (つづき)

JSB (BS5チャンネル) の設定のしかた

BSデコーダを接続するとJSBの有料放送(BS5チャンネル)を正常な絵で見ることができます。BSデコーダからの映像・音声は本機のBS入力端子に入りますので、BS5チャンネルを選んだとき、BS入力端子からの映像・音声に切り換える必要があります。次のようにして切り換えてください。

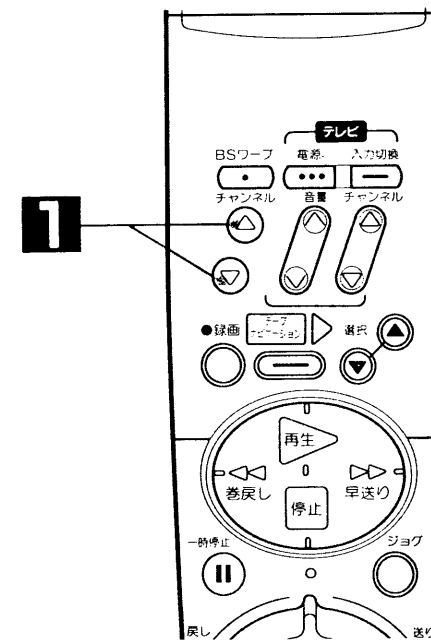


終わったら

<p>1 BS5チャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル (トラッキング)</p> <p>●スクランブルのかかった絵がテレビに現れます。</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>---:--- BS 05</p>	<p>2 チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>①チャンネル設定</p> <p>●ボタンを押して表示窓に「d」を表示させてください。テレビ画面が正常な絵に変わります。</p> <p>●ボタンを押すたびに「d」→「H」→「表示なし」と変わります。</p> <p>---:--- BS 05</p>	<p>3 一時停止ボタンを押す</p> <p>一時停止</p> <p>●ボタンを押して表示窓に「d」を表示させてください。テレビ画面が正常な絵に変わります。</p> <p>●ボタンを押すたびに「d」→「H」→「表示なし」と変わります。</p> <p>d---:--- BS 05</p>	<p>4 チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>①チャンネル設定</p> <p>●BS5チャンネルを選ぶと、スクランブルが解除された絵を見ることができます。</p> <p>●スクランブルが解除されるまで約1~2秒かかります。</p>
--	--	--	---

- メモ ●BSデコーダとテレビのビデオへの接続は。 → 111
- 接続したあと、BSデコーダ、テレビ、ビデオの電源を入れてください。

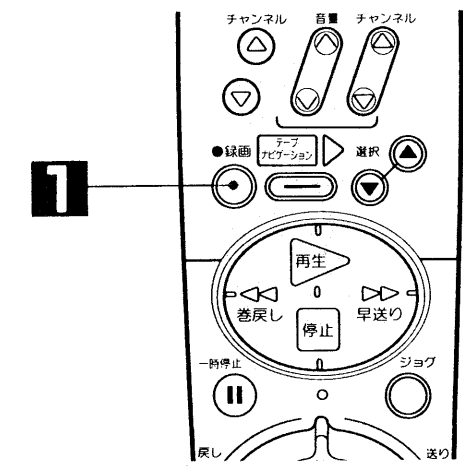
JSB (BS5チャンネル) の放送を見るには



<p>1 ビデオの電源を入れBS5チャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p>	<p>2 BSデコーダの電源を入れる</p> <p>電源</p> <p>●番組を見ながら録画するときは、録画ボタンを押します。</p>
---	--

- BS5チャンネルをタイマー録画予約するときは、録画予約したあと、BSデコーダの電源を入れたままにします。
- SDAB(衛星デジタル音楽放送株式会社)の有料放送(独立音声)を聞くには、SDABと受信契約が必要です。
- 独立音声を聞く場合 の操作のあと、BSデコーダの音声選択ボタンで独立音声を選びます。独立音声を録音するときも、独立音声を選択します。

ビデオでNHKのBS放送(BS7またはBS11チャンネル)を録画しながらテレビでJSB(BS5チャンネル)を見るには



<p>1 ビデオで「BS7」または「BS11」を選び録画する</p> <p>●録画</p>	<p>2 BSデコーダの電源を入れる</p> <p>電源</p>
<p>3 テレビで「BS5」を選ぶ</p>	

- ビデオの電源を入れなくて、JSBをご覧になる場合は、2~3の操作をします。
- BSチューナー内蔵テレビにBS入力端子がない場合は、手順3のあとテレビを「ビデオ入力2」にしてください。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

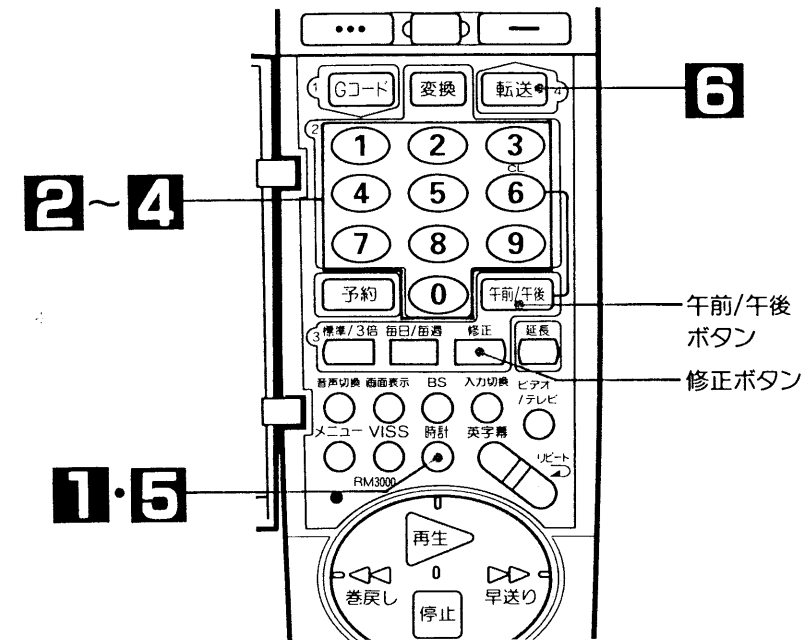
JSB(BS5チャンネル)を楽しむ(つづき) 自分で設置するには

時計の合わせかた

時計を合わせるときは最初にリモコンの時計を合わせたあと、ビデオの時計を合わせてください。

- 操作を約1分以上中断すると、それまで合わせた内容が消えてしまいます。もう1度1から操作をやり直してください。
- リモコンの電池を交換したときは、リモコンの時計を合わせ直してください。
- 30分以上の停電により、ビデオの時計が「--:--」にリセットされたときや、ビデオの時計を合わせ直すときは、下記の56の操作をしてビデオの時計を合わせてください。

たとえば
西暦1995年11月5日
午前8時20分
に合わせるとき



リモコンの時計合わせ			ビデオの時計合わせ		
1	2	3	4	5	6
時計ボタンを押す	年を西暦で合わせる	月・日を合わせる	時刻を合わせる	時報などに合わせて時計ボタンを押す	リモコンをビデオに向けて転送ボタンを押す
 時計 (リモコンの表示窓) ビデオ1	 ●西暦の下2ケタを合わせる。 (1995年は95に合わせます) ビデオ1	 ●ひとけたの数字を合わせるときは、初めに◎を押します。 ビデオ1	 ●午前/午後ボタンは、押すたびに「午前」と「午後」に切り換わります。 ビデオ1	 時計 ビデオ1	 転送 ●転送が終わったら、時計ボタンを押して時計表示に戻してください。 (ビデオの表示窓) ビデオ1

時計の合わせかた
自分では
ご自分で設置

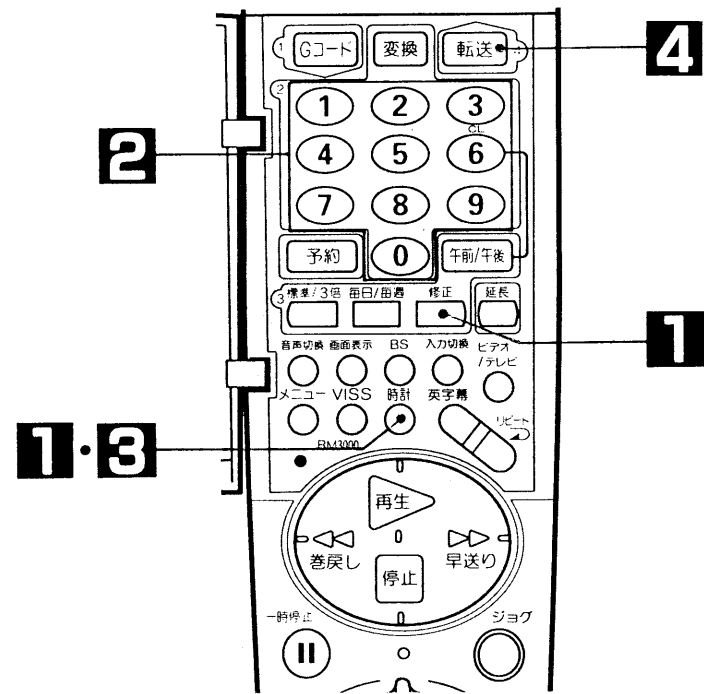
- メモ**
- 合わせている途中での修正は、修正ボタンを繰り返し押しして点滅を修正の所まで戻して行います。
 - 合わせたあと、リモコンの時計を修正するには、→ 116
 - 2000年は「00」に合わせます。
 - 西暦の下2ケタが正しく合っていないと日付と曜日が合わなくなります。
 - 曜日は自動的に表示されます。
 - 曜日が合っていないときは、西暦の下2ケタを正しく合わせます。

●「秒」がスタートし、このときから時計動作を始めます。

時計の合わせかた (つづき)

合わせた時計を修正するには

たとえば……
西暦1995年11月5日
午前8時30分
を
午前9時30分に
修正するには



1 時計ボタンを押してから修正ボタンを押す

●修正ボタンを繰り返し押し続けて修正するところを間違えてください。

2 修正する

●この場合は ⑨ を押しませす。

3 時報などに合わせて時計ボタンを押す

●「秒」がスタートし、このときから時計動作を始めます。

4 リモコンをビデオに向けて転送ボタンを押す

●転送が終わったら時計ボタンを押して時計表示に戻してください。

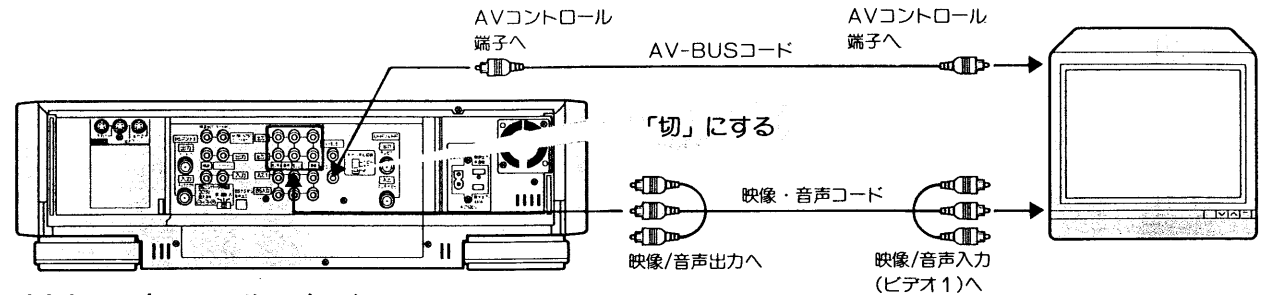
(ビデオの表示窓)

メモ

AVコントロール端子とAV-BUS II端子について

接続するテレビが当社製のAV-BUS II (AV-BUS)またはAVコントロール端子付きテレビのときは、次の接続をすると、ビデオの操作で、テレビをコントロールできます。(テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください)

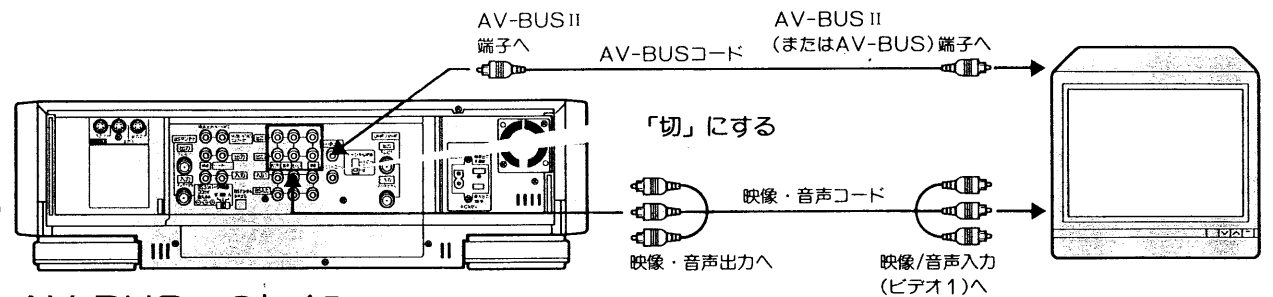
AVコントロール端子を接続したとき



AVコントロールのしくみ

テレビの電源	ビデオの操作	テレビの動作	効用
テレビの電源は「入」でご使用ください。	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオの電源を入れたとき※1 ●再生を始めると※2 ●ビデオ/テレビ切換ボタンで「ビデオ」を選ぶと 	テレビの入力切換が自動的に「ビデオ1」になります。	入力切換操作をしなくて済みます。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオの電源を切ると ●ビデオ/テレビ切換ボタンで「テレビ」を選ぶと 	テレビの入力切換は自動的に「テレビ」になります。	入力切換操作をしなくても、すぐテレビの画面が現れます。

AV-BUS II端子を接続したとき



AV-BUS IIのしくみ

テレビの電源	ビデオの操作	テレビの動作	効用
テレビの電源は「入」または「スタンバイ」でご使用ください。	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオの電源を入れたとき※1 ●再生を始めると※2 ●ビデオ/テレビ切換ボタンで「ビデオ」を選ぶと 	テレビの電源が自動的に入り入力切換が「ビデオ1」になります。	テレビの電源操作、入力切換操作をしなくて済みます。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオの電源を切ると ●ビデオ/テレビ切換ボタンで「テレビ」を選ぶと 	テレビの入力切換は自動的に「テレビ」になります。ただし、電源は切れません。	入力切換操作をしなくても、すぐテレビの画面が現れます。

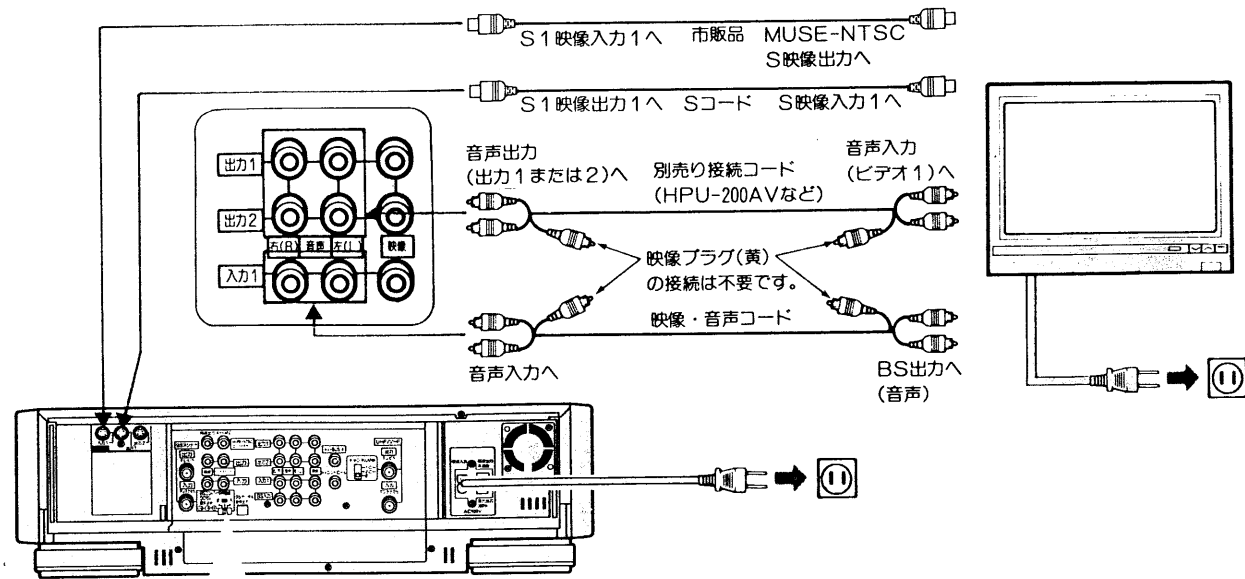
- 本機には「見テ・録」機能はありませんので、AV-BUS端子付きテレビの見テ・録ボタンを押しても、本機は動作しません。
- AV-BUS II端子には映像・音声コードなどを接続しないでください。
- ビデオチャンネル切換スイッチは必ず「切」にしてご使用ください。

- ※1 [60]「お好みセレクト」の「1 電源オン時」を【ビデオ】に合わせているとき。
- ※2 ビデオがテレビモードのとき(ビデオの表示窓に【ビデオ】を表示していないとき)に限ります。
- ビデオとテレビを映像・音声コードで接続しているときに、AV-BUS II機能でビデオの再生などを見ることが出来ます。

AVコントロール端子とAV-BUS II端子について
時計の合わせかた(つづき)
※自分で設置

ハイビジョン放送を楽しむ (MUSE-NTSC内蔵 ワイドテレビを使用)

当社製MUSE-NTSC内蔵ワイドテレビ(C28-WD200)と接続すると、ハイビジョン放送(BS9チャンネル)の録画・再生をお楽しみいただけます。



BSコンバータ用電源スイッチを合わせてください。 → 101

<p>1 テレビのチャンネルボタンでBS9チャンネルを選ぶ</p>	<p>2 ビデオの入力切換ボタンで「L1」を選ぶ</p> <p>入力切換</p> <p>●ハイビジョン放送の画面がテレビに現われます。 ●ビデオの表示窓に ワイド 表示が現れます。</p>	<p>3 放送を見ながら録画する場合は録画ボタンを押す</p> <p>●録画</p>
--	--	---

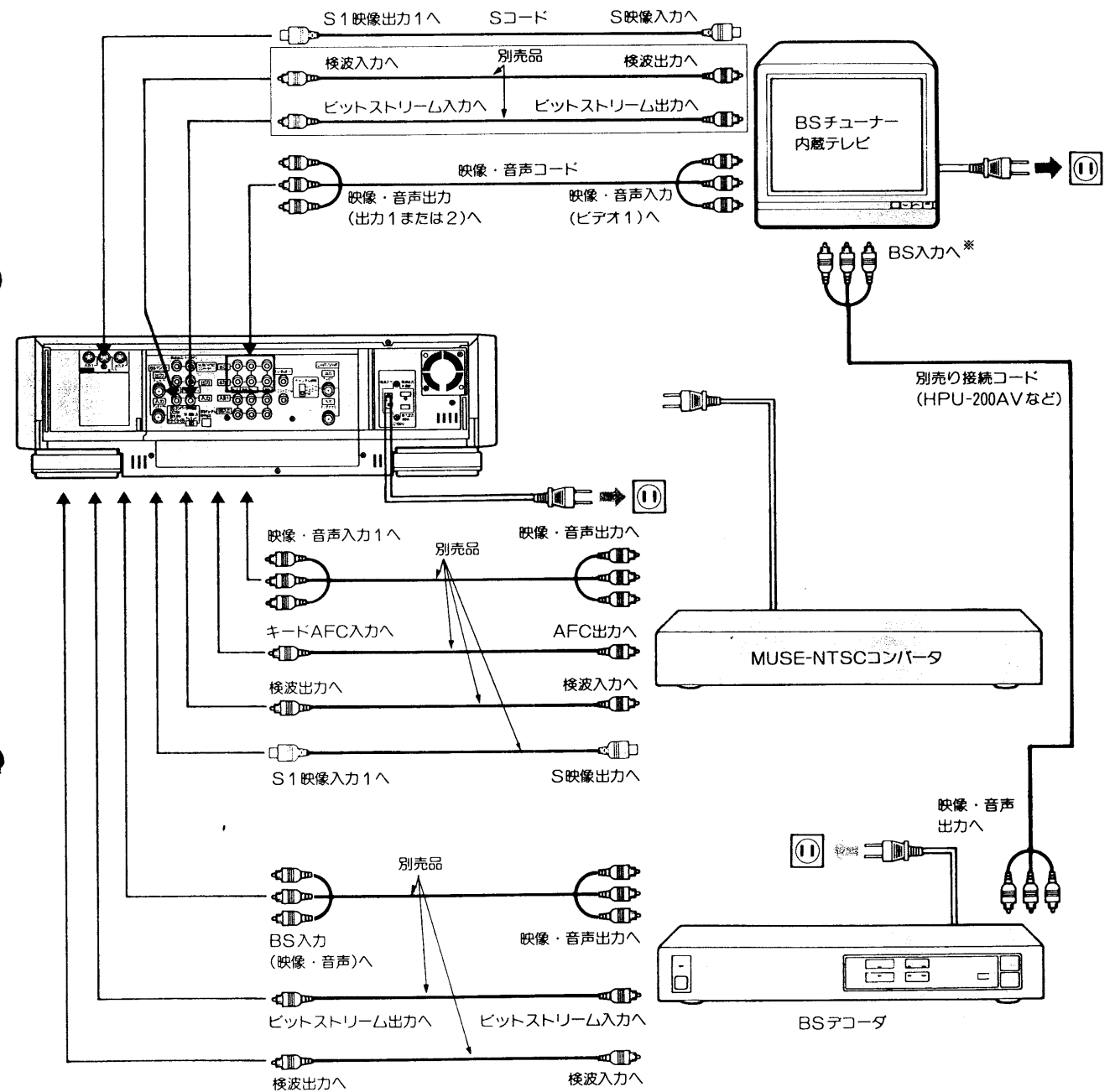
- メモ**
- ハイビジョン放送(画面比16:9)は、画面比4:3に変換してテープに記録します。
 - このテープを再生したとき、テレビで16:9に変換することができます。
 - テレビの取扱説明書もよくお読みください。

- もしBSデコーダを接続する場合は、 → 111 MUSE-NTSC内蔵ワイドテレビは、BSチューナー内蔵テレビです。
- アンテナ線の接続は、 → 98 ~ 101
- ハイビジョン放送(BS9チャンネル)の設定を確認してください。 → 120

ハイビジョン放送を楽しむ (MUSE-NTSC コンバータを使用)

本機とMUSE-NTSCコンバータの接続

MUSE-NTSCコンバータとBSデコーダの両方を接続すると、ハイビジョン放送(BS9チャンネル)の録画・再生やJSBのBS5チャンネルの録画・再生が可能です。



- アンテナ線の接続は → 98 ~ 101
- BSデコーダを接続した場合はBS5チャンネルを設定する。 → 112

- BSチューナー内蔵テレビの場合は、BS放送を見ながら他のBS放送を録画することができます。例えば、JSBのBS5チャンネルを見ながらNHKのBS放送を録画することができます。 → 113
- ※BSチューナー内蔵テレビにBS入力端子がない場合は、映像・音声入力(ビデオ2)端子に接続してください。

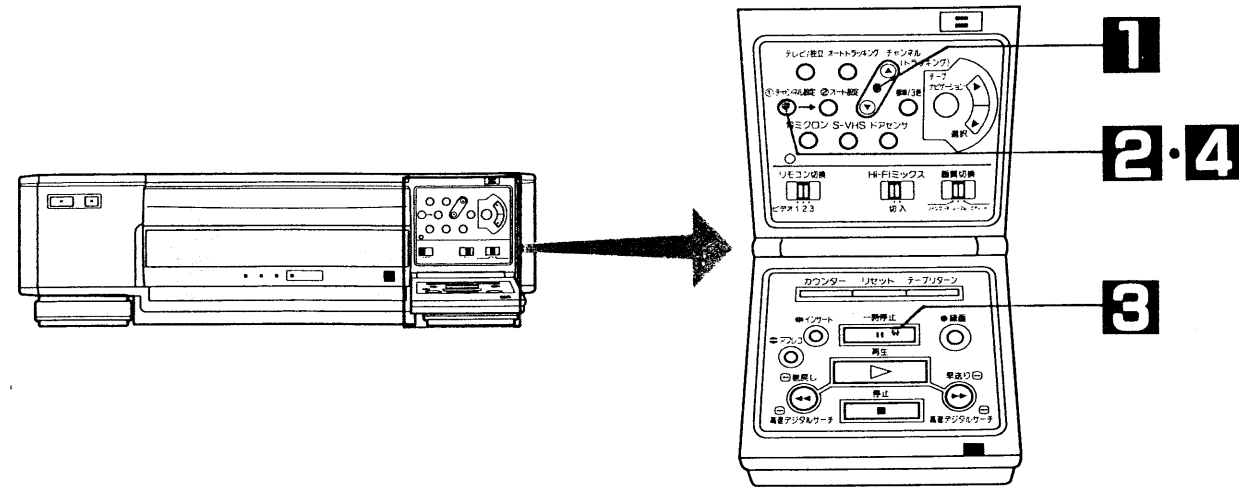
ハイビジョン放送を楽しむ
ご自分で設置
するには

ハイビジョン放送を楽しむ

(MUSE-NTSC)
コンバータを使用) (つづき)

ハイビジョン放送(BS9チャンネル)の設定のしかた

MUSE-NTSCコンバータを接続すると、ハイビジョン番組を楽しめます。MUSE-NTSCコンバータからの映像・音声は本機の後面入力端子(入力1)に入ります。BS9チャンネルを選んだとき、後面入力端子(後力1)からの映像・音声に切り換わるようにします。

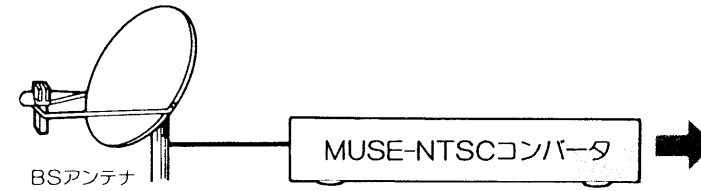


<p>1 BS9チャンネルを選ぶ</p> <p>● テレビに画面は出ません。</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>8:20 BS 09</p>	<p>2 チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>① チャンネル設定</p> <p>● 時計表示がチャンネル設定表示に変わります。</p> <p>-- -- BS 09</p>	<p>3 一時停止ボタンを押す</p> <p>一時停止</p> <p>● ボタンを押して表示窓に「H」を表示させてください。テレビ画面に正常な絵が出ます。</p> <p>● ボタンを押すたびに「H」→「H」→「表示なし」と変わります。</p> <p>H -- -- BS 09</p>	<p>4 チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>① チャンネル設定</p> <p>● これでBS9チャンネルを選ぶと、ハイビジョン放送を見ることができます。</p>
--	--	---	---

- メモ**
- MUSE-NTSCコンバータとテレビをビデオへの接続は。→ 119
 - 接続したあと、MUSE-NTSCコンバータ、テレビ、ビデオの電源を入れます。

ハイビジョン放送を見るには

MUSE-NTSCコンバータを使うと、ハイビジョン放送を次の3つの画面に変換し、お手持ちのテレビで楽しむことができます。



ハイビジョン放送(MUSE)
画面比(16:9)



<p>① フルモード(画面比(4:3))</p>	<p>ハイビジョン画像がすべて映ります。縦方向に伸びた絵になります。</p>
<p>② ワイドモード(画面比(4:3))</p>	<p>ハイビジョン画像がすべて映ります。上下に灰色の帯が出ます。</p>
<p>③ スームモード(画面比(4:3))</p>	<p>ハイビジョン画像の中央部分が映ります。</p>

<p>1 テレビを「ビデオ1」にする</p>	<p>2 ビデオでBS9チャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>BS 09</p>	<p>3 MUSE-NTSCコンバータで画面を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ご使用になるコンバータの取扱説明書をご覧ください。 ● フルモード映像を選んだときやその映像を録画したテープを再生すると、自動的にワイドテレビの画面(16:9)に引きのばした映像を映します。このとき、ビデオの表示窓に「ワイド」表示が現れます。 <p>ワイド</p>	<p>4 録画する場合は録画ボタンを押す</p> <p>● 録画</p>
-------------------------------	---	--	---

- ビデオで録画される映像はMUSE-NTSCコンバータで選んだ画面となります。

ハイビジョン放送を楽しむ(つづき)

自分で設置するには

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、このビデオカセットレコーダーの補修用性能部品の、製造打切後最低8年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

ご転居先での日立の家電品取扱店をご紹介させていただきます。なお本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切り換えが自動的に行われますので、切り換えなしでどちらの地域でも使用できます。

修理を依頼されるときは(出張修理)

本機が正常に動作しないときは、「故障かな…と思ったら」(126~129ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

なおビデオカセットレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害(録画内容などの補償)の責については、ご容赦ください。保証期間中は、保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品名 ビデオカセットレコーダー
 形名 7B-BS3000
 お買い上げ日 年 月 日
 故障の状況 できるだけ具体的に
 ご住所 付近の目印等も併せてお知らせください
 お名前
 電話番号
 訪問ご希望日

修理料金のしくみ

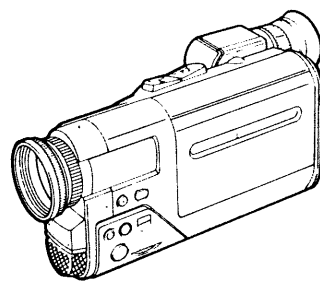
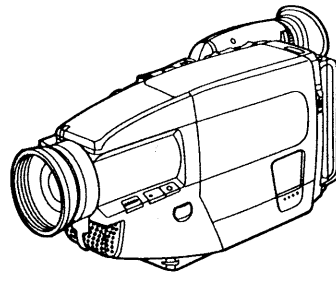
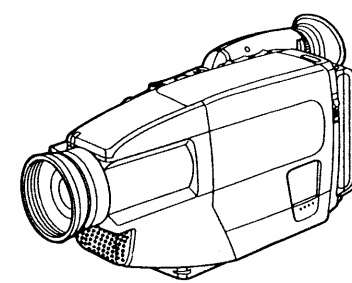
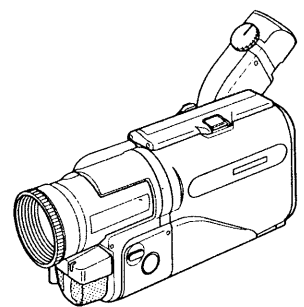
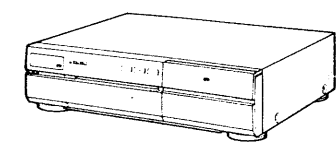
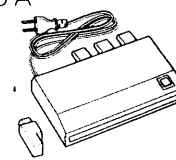

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等、設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

要請点検 長年ご使用の本機の点検!

ビデオカセットレコーダーはカラーテレビやビデオカメラの画面を磁気テープに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、およそ1000時間を目途に点検(清掃、注油、一部部品交換)されることをおすすめします。

くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

別売品の紹介

ハイライト Hi8ビデオカメラ VM-H39 	ハイライト Hi8ビデオカメラ VM-H57 	8ミリビデオカメラ VM-E53 
ハイライト Hi8ビデオカメラ VM-H70 	カラービデオプリンタ VY-300/VY-170/VY-VP10 	ビデオカセットテープ VHS テープ ●T-160SX ●T-120SX ●T-160HG ●T-120HG ●T-180HG S-VHS テープ ●ST-180SR ●ST-120SR ●ST-160SR ●ST-60SR
ブースター	その他	ヘッドクリーニングテープ
●HD-WB2A (VHF・UHF・FM兼用) ●HVTR-W26A (VHF・UHF兼用) ●HVTR-U26A (UHF専用)  ●BS-B30 (BS用)	●U/V分波器 VT-BF11 096 ●U/V混合器 VT-MIX 1 ●BS/U/V分波器 BS-S30 (電流通過端子付) HBS-S30 A (電流通過端子付) ●BS/U/V混合器 BS-UV1 A (電流通過端子付) BS-UV2 (電流通過端子付) ●BS分配器 BS772 A (電流通過端子付) BS773 A (電流通過端子付) BS774 A (電流通過端子付)	●乾式ビデオヘッドクリーナー T-CL01 ●湿式ビデオヘッドクリーナー AV-210
接続コード	ビデオスペーサー	
HPU-131AV (映像用) HPU-121 (音声用) HPU-200AV (映像・音声用) HPU-100 (AV-BUS II用)	VR-VS18 幅43.5×高さ2.8×奥行34.2cm 	

専門用語の解説

音声切替

78

2か国語放送などを再生するときに便利な機能です。音声切替ボタンを押すたびに、日本語だけ、外国語だけ、日本語と外国語といった具合に音声切り替わります。録画中に切り替えても、録音内容は変わりません。(日本語・外国語の両方が録音されます。)

トラッキング調節

30

テープを再生すると画面に白い帯状のノイズが出ることがあります。これは、録画された部分をヘッドが正確になぞっていないためにおこります。これを正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。デジタルオートトラッキングは、この調節を自動化したものです。

入力切替

88

他の機器から録画・録音するときに必要な切り換えです。ビデオは通常、テレビ番組を録画できるようになっています。入力切替ボタンで「L1」または「L2」を選ぶと、映像入力端子、音声入力端子に接続された機器から録画・録音ができます。

Hi-Fiサウンド

78

ビデオにはふつうのビデオとHi-Fiビデオがあります。ふつうのビデオは音声を録音/再生するのに固定のヘッドで録音/再生します。一方、Hi-Fiビデオは固定ヘッド以外に回転ヘッドでも音声を録音/再生します。そのため、テープとの相対速度が非常に早くなり、よりよい音で録音/再生できます。固定ヘッドで録音した音がノーマルサウンド、回転ヘッドで録音した音がHi-Fiサウンドです。

ビデオの専用チャンネル(ビデオチャンネル)

103

1または2いずれかのチャンネルです。映像・音声入力端子のついていないテレビをご使用のときは、テレビを1または2チャンネルのうち放送のないチャンネルに合わせてビデオを楽しみます。これが、ビデオの専用チャンネルです。ビデオ後面にあるチャンネル切替スイッチで1または2チャンネルに切り換えます。

ダビング

88

2台のビデオを接続して、テープを複製することをダビングといいます。ダビングしたテープは多少画質が低下します。

NTSC方式

131

日本やアメリカなどで使われているテレビの信号方式です。ヨーロッパなどで使われているPALやSECAM方式とは互換性がないので、PAL方式やSECAM方式で録画されたテープはNTSC方式のビデオでは再生できません。

ビデオ/テレビ切替

102

ビデオのVHFアンテナ出力の切り換えです。「ビデオ」にしておくと、映像と音声は1または2チャンネルの放送(ビデオの専用チャンネル)としてテレビに供給されます。ビデオの電源を切ったときは「テレビ」になっており、テレビは普通に使用できます。ビデオ/テレビ切替ボタンで切り換えます。

VISS

35

ビデオインデックスサーチシステム
VHS Index Search Systemの略で、テープに記録された頭出し用の信号(VISS信号)を使って頭出しをする方式です。本機は録画を始めると、自動的にVISS信号を記録します。

ブースター(電波増幅器)

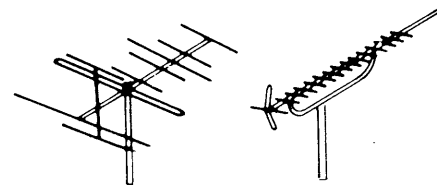
10、99

名前の通り電波を増幅します。電波の弱い地域の場合、ビデオを接続すると、テレビの映りが悪くなります。これは電波がテレビとビデオの両方に分けられるためです。電波を増幅することにより、今までと同じ程度にテレビを見ることが出来ます。増幅度の大きいブースターほど、映りがよくなります。

VHFとUHF放送

98

テレビ放送にはVHFとUHF放送、BS(衛星)放送があります。VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネル、でご覧になれます。それぞれの放送に応じたアンテナが必要です。アンテナの形を見ると、どの放送を受けているか、よくわかります。



VHFアンテナ UHFアンテナ

※一部の地域(関東地域など)ではVHF放送をUHF放送に交換していることもあります。

録画モード(標準/3倍)

25、37

ビデオには、「標準」と「3倍」の録画モードがあり、録画時に切り換えられます。

標準：テープスピードが標準の速さです。

画質を重視するときには「標準」で録画することをおすすめします。

3倍：テープスピードが「標準」の1/3の速さです。「標準」に比べて3倍長く録画できます。

再生のときは、録画時のスピードに自動的に切り換わります。

BSデコーダ

111

JSB(日本衛星放送株式会社)の有料放送(BS5チャンネル)を見るために、スクランブル画像を正常な画像に戻す装置です。

ハイビジョン放送

118

走査線の数が現行テレビの2倍以上の1125本(現行525本)、画面比16:9(現行4:3)の放送です。すでに衛星放送で試験放送が始まっています。

MUSE-NTSCコンバータ

119

ハイビジョン放送を現行テレビ(NTSC方式)で見られるように変換する装置です。ただし、走査線の数は525本です。

Gコード予約

44、48

ジェムスター社が開発したGコードを使う簡単録画予約システムです。

Gコード・インフォ

43

従来の「Gコードシステム」を応用・展開した予約録画システムのことで、次のような利点があります。

①1つの番組に与えられるコードは、全国どこでも同じになるので効率がよい。

②録画時間の長さの精度が高いため、短時間番組の予約録画に適している。

なお、「Gコード・インフォ」に使用するIコードは、
インフォ プラス コード
info plus code の略です。

BS

40

ブロードキャスティング サテライト
BSとは「Broadcasting Satellite」
(衛星放送)の略称です。

シャトルリング

32

リングを回す角度、方向により再生速度がスロー再生から早送り再生まで可変できます。

シヨグダイヤル

33

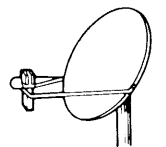
1クリック回すごとに1コマずつ画像が送られます。編集時に希望のフレームを見つけるのに便利です。

衛星放送

赤道上空約36,000キロの静止衛星軌道上に打ち上げられた放送衛星を中継として、テレビ電波を受信するシステムです。衛星放送には、8つのチャンネルがあります。現在は、BS5、BS7、BS9、BS11、の4つのチャンネルの放送があります。(1993年7月現在)

- BS7、BS11は、NHK衛星第1と第2です。
- BS5は、WOWOW(JSB:日本衛星放送株)です。またセント・ギガ(SADB:衛星デジタル音楽放送株)が独立音声を放送しています。これらは、受信契約と専用のデコーダの接続が必要です。受信契約と専用のデコーダについては、代理店(主に電器店)にご相談下さい。
- BS9は、ハイビジョン試験放送です。専用のMUSE-NTSCコンバータが必要です。
- 衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナやBSコンバータの故障ではありません。

衛星放送を受信するには、専用アンテナが必要です。設置場所によっては、受信できない場合がありますので、販売店にご相談下さい。アンテナとの接続については、**[101]**の「BSアンテナの接続」をご覧ください。



BSアンテナ

Aモード

79

BS放送の音声です。テレビ音声と独立音声が一緒に送られてきます。FM放送と同等の音声です。独立音声は、テレビ音声とは関係ない「独立した」音声です。


Bモード


79

BS放送の音声です。テレビ音声のみ送られてきます。コンパクトディスクと同等の音声です。

故障かな…と思ったら

○ 下記のことをお調べのうえ、それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、アフターサービスについては122ページをご覧ください。

	症状	原因	処置	参照ページ
電源	ビデオの電源ボタンを押しても電源が入らない。	●電源コードがコンセントに接続されていない。	●電源コードの差込みプラグをコンセントに接続してください。	—
	リモコンでビデオの操作ができない。	●乾電池が古くなっている。(約1年が目安です) ●リモコン切換スイッチを【2】または【3】に合わせている。 ●リモコンの表示窓に「ビデオ2」または「ビデオ3」を表示している。	●乾電池を交換してください。 ●リモコン切換スイッチを【1】に合わせるか、または、ビデオ1/2/3切換ボタンを押してリモコンの表示窓に「ビデオ2」または「ビデオ3」を表示します。 ●ビデオ1/2/3切換ボタンを押してリモコンの表示窓に「ビデオ1」を表示してからリモコンを使用してください。	26 85 27
	ビデオの操作ができない。	●各種安全装置が働いている。	●電源コードを一度コンセントから抜き、再度コンセントに入れた後、電源を入れてください。	—
	リモコンでテレビの操作ができない。	●テレビコードが合っていない。 ●電池を交換したため、テレビコードが消えました。	●テレビコードを正しく合ませます。 ●電池を交換した後は、テレビコードを合わせ直してください。	86
	巻戻し、早送りができない。	●テープが最初または最後まで巻き取られている。	●テープを確認してください。	—
テープ	テープが取り出せない。	●各種安全装置が働いている。	●リセットスイッチをつまようじなどで押してください。それでも取り出せないときは、一度電源コードをコンセントから抜き、再度コンセントに入れてください。 	—
	テレビ番組の録画ができない。	●アンテナ線の接続が正しくない。 ●受信チャンネルの調整がずれている。	●アンテナ線を正しく接続します。 ●受信チャンネルを正しく調整します。	98 106
録画	タイマー録画ができない。 (Gコード予約とリモコン予約時共通)	●ビデオの時計が「--:--」になっている。 ●「つめ」の折れたテープが入っている。	●停電があったため、予約が消えました。再度、現在時刻を合わせたあと予約をやり直します。 ●「穴」をセロハンテープでふさぎます。	56 24
	タイマー録画予約ができない。 (Gコード予約とリモコン予約時共通)	●リモコンの時計を合わせていない。	●時計を合わせてから、録画予約します。	114
	タイマー録画したが、録画内容が違っている。 (Gコード予約時)	●Gコードを間違っただけに入力した。 ●予約内容を確認しないでビデオに転送した。 ●Gコードで入力したチャンネルがビデオ本体で設定したチャンネルと違う。	●Gコードを正しく入れます。 ●予約内容を確認してからビデオに転送します。 ●予約を転送するときは、必ず内容を確認してください。特にチャンネルは、本体で設定したチャンネル番号と同じになっていることを確認します。	44 44 44
	再生の画面に帯状のノイズが出たり、画面がモヤモヤする。	●古いテープや他のビデオで録画したテープを再生するときにおこることがある。(トラッキング調整がずれている)	●トラッキング調整で最良に映るよう調整してください。	30
	再生の画面がきれいに映らない。	●テレビのチューニングが正しくない。	●テレビのチューニングをしなおしてください。	103
再生	再生の画面がきれいに映らない。音は出るが、絵が出ないでブルーの画面になる。音が途切れる。	●ビデオヘッドが汚れている。 ●音声ヘッドが汚れている。	●ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になりヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	10
	日本語と外国語が同時に聞こえる。	●音声切換ボタンで「ステレオ」を選んでいる。	●音声切換ボタンを押して、聞きたい音を選びます。	78

	症状	原因	処置	参照ページ
録画	タイマー録画予約が転送できない。 (Gコード予約とリモコン予約時共通)	●リモコンの表示窓に「ビデオ1」を表示していない。 ●ビデオの時計が「--:--」になっている。	●ビデオ1/2/3切換ボタンを押して「ビデオ1」を表示します。 ●ビデオの時計を合わせたあと、予約を転送します。	27 56
	タイマー録画予約をしたのに録画されていない。	●タイマー録画予約のあとビデオの電源を切らずにテープを再生していた。	●タイマー録画予約をしたときは、ビデオの電源を切らないと録画されません。	56
	タイマー録画の途中でビデオの電源が切れ、テープが出てきた。	●タイマー録画の途中でテープがなくなっている。	—	56
	タイマー録画中に録画をやめることができない。 (Gコード予約とリモコン予約時共通)	—	●電源ボタンを押した後、10秒以内に  を押してください。	53 42
	クイックタイマーを途中でやめることができない。	—	—	—
	クイックタイマーでの録画ができない。	●「つめ」の折れたテープが入っている。 ●時計が「--:--」になっている。	●「穴」をセロハンテープでふさぎます。 ●時計を合ませます。	24 114
	後面端子に接続した機器から録画できない。	●「L1」(外部入力1)を選んでいる。 ●「L2」(外部入力2)を選んでいる。	●入力切換ボタンで「L1」(外部入力1)を選びます。	94
	前面端子に接続した機器から録画できない	●「L2」(外部入力2)を選んでいる。 ●「L1」(外部入力1)を選んでいる。	●入力切換ボタンで「L2」(外部入力2)を選びます。	88
	タイマー録画予約の確認/取り消しなどのメニュー画面の番号合わせができない。	●リモコンの表示窓が時計表示になっていない。	●時計ボタンを押して、時計表示にしてください。	54
	延長ボタンを押しても予約延長ランプが点滅し、予約延長できない。	●2つ以上の番組をタイマー録画予約している。 ●タイマー録画予約をしていない。 ●ビデオの時計が「--:--」になっている。	●予約延長はタイマー録画予約が1つの番組のときだけ働きます。 ●タイマー録画予約をします。 ●停電があったため、予約が消えました。現在時刻を合わせたあと、タイマー録画予約をします。	82 56
再生	再生の画面に帯状のノイズが出たり、画面がモヤモヤする。	●古いテープや他のビデオで録画したテープを再生するときにおこることがある。(トラッキング調整がずれている)	●トラッキング調整で最良に映るよう調整してください。	30
	再生の画面がきれいに映らない。	●テレビのチューニングが正しくない。	●テレビのチューニングをしなおしてください。	103
	再生の画面がきれいに映らない。音は出るが、絵が出ないでブルーの画面になる。音が途切れる。	●ビデオヘッドが汚れている。 ●音声ヘッドが汚れている。	●ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になりヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	10
日本語と外国語が同時に聞こえる。	●音声切換ボタンで「ステレオ」を選んでいる。	●音声切換ボタンを押して、聞きたい音を選びます。	78	


(つづく)

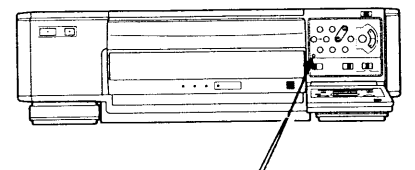
故障かな…と思ったら

を参考

故障かな…と思ったら (つづき)

(つづき)

	症状	原因	処置	参照ページ
再生	Hi-Fiサウンドの音が出ない。	●音声切換ボタンで「モノラル」を選んでいる。	●音声切換ボタンを押して、Hi-Fiサウンドを選びます。	78
	ビデオの電源を入れただけでテープが再生を始めた。	●お好みセレクトで予約再生【入】を選んでいる。	●  を押すとテープが止まります。 ●予約再生をやめたいときは、予約再生【切】を選びます。	81 61
	予約エンドリターン（予約再生）ができない。	●タイマー録画予約が毎日/毎週などの繰り返し番組の予約になっている。 ●お好みセレクトで予約再生が【切】になっている。 ●タイマー録画終了後一度テープを取り出した。	●毎日/毎週などのくり返し番組は予約再生ができません。 ●予約再生を【入】にします。 ●予約再生はできません。	81 61 81
テープナビゲーション	録画時のデータが登録できない。	●テープデータメニューの1テープデータが【切】になっている。 ●録画時間が短い。 ●テープデータの登録がいっぱいになっている。	●テープデータを【入】にします。 ●録画時間が5分以内のときは登録できません。 ●いらぬテープの登録情報を消してください。	65 64 68
	見たい番組が探せない。	●本機以外のビデオで録画したテープを使用している。 ●登録されていない部分でテープナビゲーションボタンを押した。	●本機以外のビデオで録画したテープで見たい番組を探すことはできません。 ●テープを最初まで巻戻してからテープナビゲーションボタンを押してください。	66
衛星放送 (BS)	映像も音声も出ない。	●接続が正しくない。 ●BSコンバータ電源スイッチが合っていない。 ●アンテナの接続が不完全なため、保護回路が働いている。	●正しく接続しているか確認してください。 ●BSコンバータ電源スイッチを正しく合わせます。 ●アンテナ線を本機のBSアンテナ入力端子から抜き、もう一度正しく接続し、ビデオの電源を「入/切」します。それでも映らないときは、BSアンテナ側の接続を確認してください。	101
	音声が出ない。	●テレビ/独立切換ボタンで「独立」を選んでいる。	●テレビ/独立切換ボタンを押してビデオ表示窓の「独立」を消してください。	79
	映りが悪い。または音声に変な音が出る。	●BSアンテナの向きが悪い。 ●BSアンテナに雪が付着している。 ●豪雪や豪雨で電波が地球に届きにくい。	●BSアンテナの向きを調節します。 ●雪を取り除いてください。 ●気象条件によるもので、故障ではありません。	104 125
	BS5チャンネルがきれいに映らない。	●BSデコーダを接続していない。 ●BS5チャンネルを設定していない。	●JSBと契約し、BSデコーダを接続します。	111
			●BS5チャンネルを設定してください。	112
	BSをタイマー録画したら音が全く録音されていない。	●テレビ/独立切換ボタンで「独立」を選んでいる。	●タイマー録画の前に、BS音声を正しく合わせます。	79

	症状	原因	処置	参照ページ
その他	チャンネルが出ない。	●チャンネルを飛びこし設定している。 ●引越などで放送局が変わった。	●飛びこしチャンネルを元に戻してください。 ●チャンネルプリセットしてください。	107 106
	ダビング編集ができない。	●正しく接続されていない。 ●録画側ビデオが「外部入力」を選んでいる。	●接続を確認し、正しく接続してください。 ●録画側ビデオは「外部入力」を選びます。	88 89
	アフレコ編集ができない。	●正しく接続されていない。 ●「つめ」の折れているテープを使っている。	●接続を確認し、正しく接続してください。 ●「穴」をゼロハンテープでふさぎます。	90
	アフレコした音がおかしい。	●Hi-Fi MIXスイッチが「入」になっている (Hi-Fi音声とアフレコした音声と一緒に聞こえる)。	●Hi-Fi MIXスイッチを「切」にします。	90
	インサート編集できない。	●正しく接続されていない。 ●「つめ」の折れているテープを使っている。	●接続を確認し、正しく接続してください。 ●「穴」をゼロハンテープでふさぎます。	92
	ビデオの表示窓が誤表示したり、操作ボタンを受付けない。	●内蔵マイコンが誤動作している。	●リセットスイッチをつまようじなどで押す。表示部がリセットされます。その後、セットしなおしてください。 	—
	テープが走行しても、カウンターが動かない。	●テープに何も録画されていない。	●カウンターはテープに何も録画されていないと、動きません。	59
	画面表示が出ない。	—	●画面表示ボタンを押します。	58
	ビデオのAV-BUS II端子とテレビのAV-BUS端子を接続したが「見テ・録」ができない。	●本機には「見テ・録」の機能がありません。	—	117
	MUSE-NTSQコンバータを接続しても、ハイビジョン放送の絵が出ない。	●正しく接続されていない。 ●BS9チャンネルを設定していない。	●接続を確認し、正しく接続します。 ●BS9チャンネルを設定してください。	119 120
英語の字幕が出ない。	●字幕オフを選んでいる。 ●クローズド・キャプション信号の入っていないビデオテープを再生している。	●英字幕ボタンを押して字幕を表示します。 ●英字幕ボタンを押しても字幕を表示できません。	73	

停止状態で約1分たつと多少音がしますが故障ではありません。これは内部のテープ保護機構が動作する音です。

故障かな…と思ったら(つづき)

ご参考

索引

あ 行

アフレコ編集…………… 90
 アンテナ線…………… 98
 アンテナアダプター…………… 98, 99
 インサート編集…………… 92
 一時停止…………… 30, 41
 映像・音声コード…………… 28, 100, 117
 衛星放送…………… 125
 延長…………… 45, 47, 82
 オーディオ録音…………… 94
 オート設定…………… 106
 オートトラッキング…………… 30
 オート…………… 45, 52
 オートリワインド…………… 29, 37, 39
 オートリワインドシャットオフ…………… 29
 音声多重放送…………… 103
 音声切替…………… 36, 78, 124

か 行

画面表示…………… 58, 89
 画質切替スイッチ…………… 83, 89
 逆再生…………… 32
 逆スロー再生…………… 32
 共聴(共同)アンテナ…………… 101
 クイックエディット…………… 87
 クイックタイマー…………… 42
 クローズド・キャプション…………… 2, 73, 74
 結露…………… 8, 29
 検波…………… 111, 119
 ケーブルテレビ…………… 110
 高速デジタルサーチ…………… 2, 31
 コマ送り再生…………… 33
 混合器…………… 98
 誤消去の防止…………… 24
 午前/午後ボタン…………… 51, 115

さ 行

サークルボタン…………… 14
 再生画質の調整…………… 76
 再生ボタン…………… 29, 31, 35, 88, 108
 再生…………… 29, 35, 88, 89
 サーチ再生…………… 31
 残量時間…………… 59
 字幕…………… 73, 74
 シャトルリッジ…………… 32
 ジョグダイヤル…………… 33
 主音声…………… 36, 78
 19ミクロンボタン…………… 83
 シンク口入力端子…………… 88
 修正…………… 44, 50, 114, 116
 修正ボタン…………… 44, 114, 116
 受信チャンネル…………… 106
 スクランブル…………… 112, 125
 ステレオ…………… 36, 58, 78
 スロー再生…………… 32
 静止画再生…………… 30
 センサードア…………… 25

た 行

タイマー録画…………… 43, 44, 46, 50, 52, 64
 タイマー録画をやめる…………… 42, 53
 タビング…………… 87, 88, 89
 チャイルドロック…………… 82
 チャンネル設定…………… 106, 107, 108
 チャンネルボタン…………… 38, 86, 110
 つめ…………… 24, 29, 36, 37
 テープナビゲーション…………… 62, 64, 66
 テープアータ…………… 64, 72
 テレビコード…………… 86
 テレビ音量ボタン…………… 27, 86
 テレビチャンネルボタン…………… 27
 テレビ電源ボタン…………… 27, 86
 テレビノ独立切替ボタン…………… 79
 テレビ入力切替ボタン…………… 27, 86
 テープリターン…………… 80
 停止ボタン…………… 37, 39, 53, 80, 107
 転送ボタン…………… 45, 52, 115, 116
 デジタルオートトラッキング…………… 30
 電源コード…………… 24, 100
 トラッキング…………… 30, 32, 124
 ドアセンサボタン…………… 84
 取出しボタン…………… 25
 時計…………… 42, 43, 50, 56, 114, 116
 時計ボタン…………… 114, 115
 独立音声…………… 79
 同軸ケーブル…………… 28, 99

な 行

二重音声…………… 36, 58, 78
 入力切替ボタン…………… 88, 94
 ノーマルサウンド…………… 78, 94
 ノイズ…………… 30, 32

は 行

ハイビジョン放送…………… 118, 119, 120
 バイリンガルチョイス…………… 78
 早送りボタン…………… 29, 31
 早送り再生…………… 31, 34
 ビットストリーム端子…………… 111, 119
 ビデオ1/2/3切替ボタン…………… 27, 85
 ビデオヘッド…………… 29
 ビデオチャンネル…………… 28, 102, 124
 ビデオチャンネル切替スイッチ…………… 100, 103
 ビデオ/テレビ切替…………… 37, 38, 103, 117
 ビデオモード合わせ…………… 60
 標準/3倍…………… 25, 37, 45, 52, 56, 124
 副音声…………… 36, 78
 ブルーバック…………… 40, 60
 ブースター…………… 99, 123
 分波器…………… 98, 99
 ヘッドクリーニングテープ…………… 8
 ヘッドホン…………… 94
 補助電源コンセント…………… 2, 21, 100

ま 行

毎日/毎週…………… 46, 51
 巻戻しボタン…………… 29, 31, 39
 メニューボタン…………… 54, 60, 65, 68, 70, 109
 メニュー画面…………… 54, 60, 65, 68, 70
 モノラル…………… 78

や 行

有料放送…………… 111
 予約延長…………… 82
 予約エンドリターン(予約再生)…………… 61, 81
 予約の確認(取り消し)…………… 54
 予約ボタン…………… 50

ら 行

リアタイムカウンター…………… 59, 80
 リセットスイッチ…………… 126, 129
 リセットボタン…………… 59, 80
 リピート…………… 74
 リモコン切替スイッチ…………… 86
 リモコン受光部…………… 26, 27
 リモコンの表示窓…………… 27, 44, 50, 85, 114
 レンタルプレイ…………… 29
 録画ボタン…………… 35, 37, 42, 88, 89, 94
 録画モード…………… 36, 52, 88, 124
 録画時間…………… 25, 42
 録音レベル…………… 36

A・B・C……………

AV-BUS II 端子…………… 117
 AVコントロール端子…………… 117
 BS5チャンネル…………… 111, 112
 BS9チャンネル…………… 120, 121
 BS放送…………… 37, 56, 101, 111, 125
 BSデコーダ…………… 111, 112, 113, 118, 119
 BSワープボタン…………… 37
 BSコンバータ電源スイッチ…………… 101, 105
 BSアンテナ…………… 101, 105
 BSコンバータ…………… 101
 BS入力端子…………… 111
 BS/UV分波器…………… 101
 CATV…………… 61, 109, 110
 Closed caption…………… 73, 125
 CMスキップ…………… 34
 Err…………… 56
 FULL…………… 56
 Gコード…………… 43, 44, 46, 48, 125
 JSB…………… 111, 112, 119
 MUSE-NTSCコンバータ…………… 119, 120, 121
 Sコード…………… 28, 100, 111, 118, 119
 S-VHS…………… 75
 SDAB…………… 113
 SQPB…………… 75
 VISS…………… 35, 124
 UHF/VHF放送…………… 37, 40, 98, 110

仕様

形式	7B-BS3000
電源	AC100V、50/60Hz 共用
消費電力	41W タイマーのみ10W (BSコンバータ切時)
方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン S VHS方式(NTSC準拠)
使用カセット	S VHS または V HS タイプビデオカセット
テープ幅	12.7mm
テープ速度	標準モード 33.4mm/秒、3倍モード 11.1mm/秒
録画再生時間	標準モード 3時間30分(T-210 使用時) 3倍モード 10時間30分(T-210 使用時)
早送り・巻戻し時間	約1分30秒(T-120 使用時)
ヘッド数	8(6:映像用 2:Hi-Fi音声用)
VHF出力	1、2チャンネル切り換え可能
受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル BS 1~15チャンネル UHF 13~62チャンネル CATV 13~35チャンネル
映像入力	S映像端子:輝度信号1.0Vp-p、75Ω不平衡/色信号0.286Vp-p、75Ω不平衡 映像端子:1.0Vp-p、75Ω不平衡
映像出力	S映像端子:輝度信号1.0Vp-p、75Ω不平衡/色信号0.286Vp-p、75Ω不平衡 映像端子:1.0Vp-p、75Ω不平衡
音声入力	ライン: -7.8dBs(316mVrms)、ハイインピーダンス
音声出力	ライン: -7.8dBs(316mVrms)、ローインピーダンス ヘッドホン:適合インピーダンス 8Ω~2kΩ
音声トラック	3トラック (Hi-Fi VHS音声2トラック:ステレオ録音/ステレオ再生) (ノーマル音声 1トラック:モノラル録音/モノラル再生)
Hi-Fi VHS音声特性	ダイナミックレンジ:90dB以上 周波数特性:20Hz~20KHz ワウ・フラッター :0.005%
許容動作温度	5℃~40℃
許容相対湿度	10%~75%以下
外形寸法	(幅)47.1×(高さ)13.9×(奥行)36.1cm
質量(重量)	本体10.5kg
付属品	ワイヤレスリモコン…………… 1個 AV-BUSコード…………… 1本 (VT-RM3000) アンテナアダプター…………… 1個 映像・音声コード…………… 1本 同軸ケーブル…………… 1本 単3形乾電池…………… 2個 Sコード…………… 1本 電源コード…………… 1本

- 本機の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このビデオカセットレコーダーは、日本国内専用です。電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。